

平成30年度
葉山町 子育て支援に関する
調査結果報告書

平成31年3月
葉山町

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の設計.....	1
3. 回収結果.....	1
4. 報告書を読むにあたって.....	2
第2章 就学前児童調査結果	3
1. 回答者および対象児童の属性.....	3
2. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	7
3. 保護者の就労状況について.....	14
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	20
5. 地域子育て支援事業の利用状況等について.....	30
6. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について.....	39
7. 病気やケガで通常事業が利用できなかった際の対応について.....	43
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況について.....	51
9. 5歳以上児童の小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	58
10. 職場との両立支援制度について.....	64
11. 子育ての環境や支援への満足度.....	77
12. 自由意見.....	78
第3章 小学生児童調査結果	79
1. 回答者および対象児童の属性.....	79
2. 放課後の過ごし方について.....	81
3. 放課後子ども教室について.....	87
4. 町の放課後の過ごし方に関する支援策の満足度.....	89
5. 自由意見.....	90

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

葉山町では、子ども・子育て支援法等に基づき、「葉山町子ども・子育て支援事業計画」を策定していますが、現在の事業計画の計画期間は平成31年度までとなっています。次期事業計画の策定にあたり、就学前児童および小学生児童の教育・保育事業の利用状況や今後の利用意向など、子育て支援に関する町民ニーズ等を把握し、事業利用者の「量の見込み」を算出するための基礎資料を得ることを目的としています。

2. 調査の設計

(1) 調査対象

- ①葉山町に住民登録がある就学前児童全員の保護者
- ②葉山町に住民登録がある小学生全員の保護者

(2) 調査時期

平成30年12月

(3) 調査方法

郵送による配布・回収
小学生は学校に回収箱を設置

3. 回収結果

調査種別	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,604 票	678 票	42.3%
小学生児童	1,839 票	809 票	44.0%

4. 報告書を読むにあたって

- (1) 調査結果の%表記については、小数第2位を四捨五入した値であるため、単数回答でも合計が必ずしも100%になるとは限りません。
- (2) 複数回答の質問は、回答数を100%として各選択肢の%を算出しているため、合計は100%を超えています。
- (3) 図表中のnは回答数を示しています。
- (4) 図表中では、スペースの都合で選択肢名などを一部省略している場合があります。

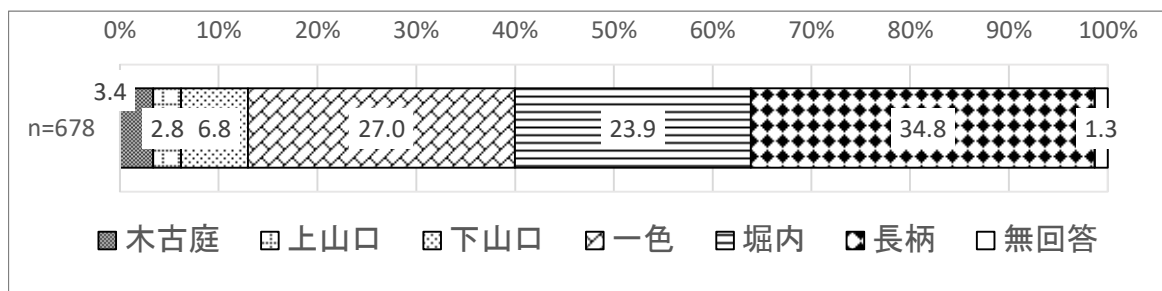
第2章 就学前児童調査結果

1. 回答者および対象児童の属性

(1) 居住地域

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

住まいの地区は、「長柄」が34.8%で最も多く、次いで「一色」(27.0%)、「堀内」(23.9%)と続いています。

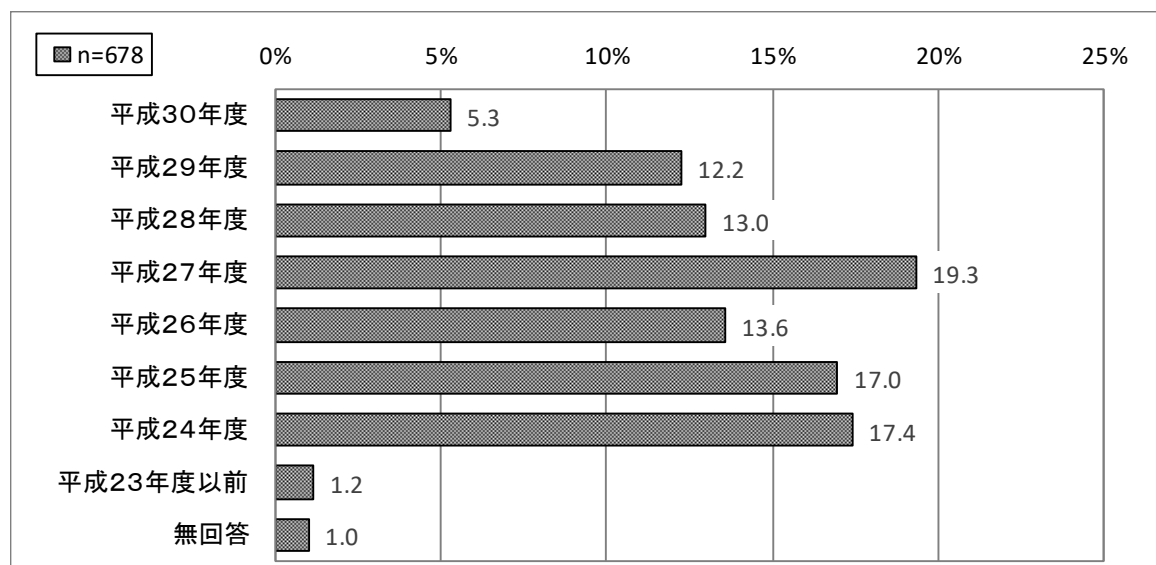


(2) 対象児童の生年

問2 宛名のお子さんとアンケート調査を記入している保護者の生年月月をご記入ください。

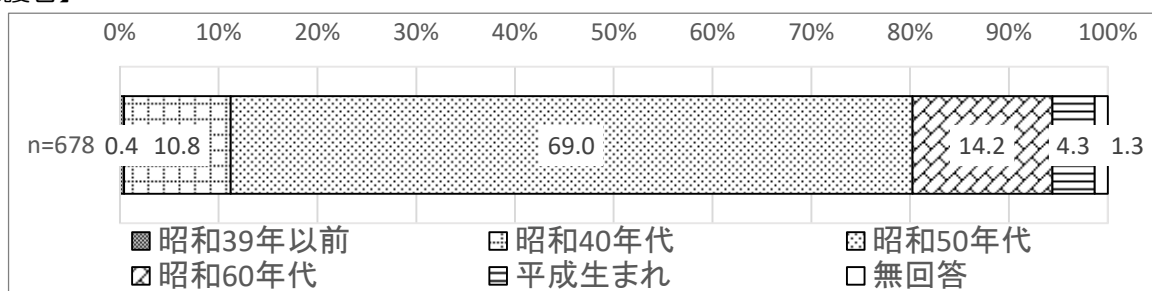
お子さんの生年をみると、「平成27年度」が19.3%で最も多く、次いで「平成24年度」(17.4%)、「平成25年度」(17.0%)と続いています。

【お子さん】



保護者の生年をみると、「昭和50年代」が69.0%と7割近くを占め、次いで「昭和60年代」（14.2%）となっています。

【保護者】



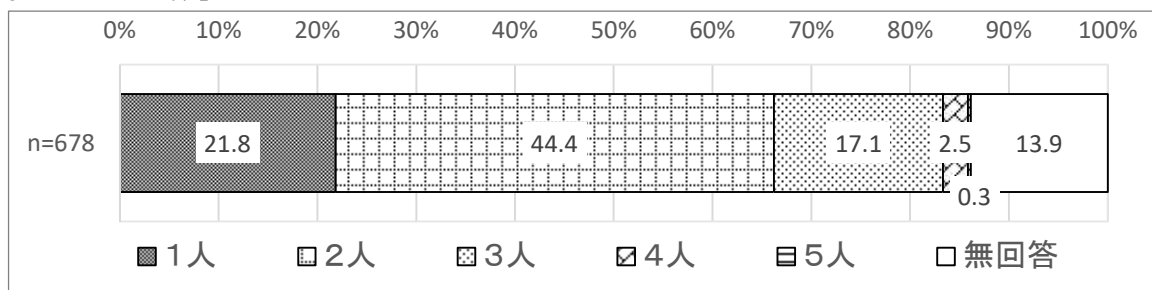
(3) 対象児童のきょうだいの状況

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

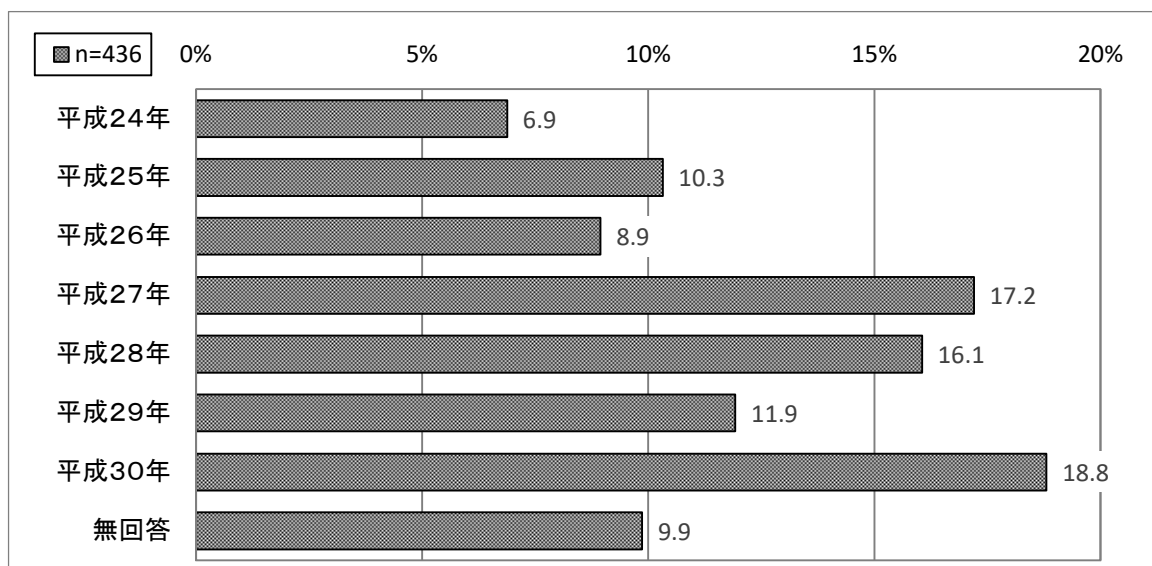
お子さんのきょうだいの人数をみると、「2人」とした方が44.4%と最も多く、次いで「1人」（21.8%）、「3人」（17.1%）となっています。

お子さんを含めたきょうだいの末子の生年では、「平成30年」（18.8%）が最も多くなっています。

【きょうだいの人数】



【末子の生年】



問3 問3できょうだいありとお答えした方にうかがいます。きょうだいが多くて困っていることはありますか。ご自由に記入してください。

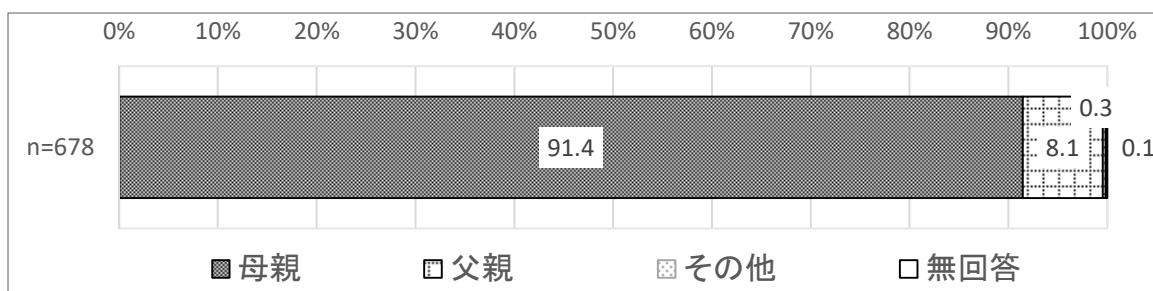
きょうだいが多くて困っていることとしては、「金銭面」が多く挙げられています。その他、「平等に対応できない」「送迎」「スケジュール調整」などが多く挙げられていました。（1つの回答に複数の内容記載があるため各分類件数の合計は記載計に一致しません。）

金銭面	57件
平等に対応できない	18件
送迎	17件
スケジュール調整	17件
病気等の対応	16件
ケンカ、仲が悪い	15件
その他	68件
記載計	219件

（4）調査票の回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

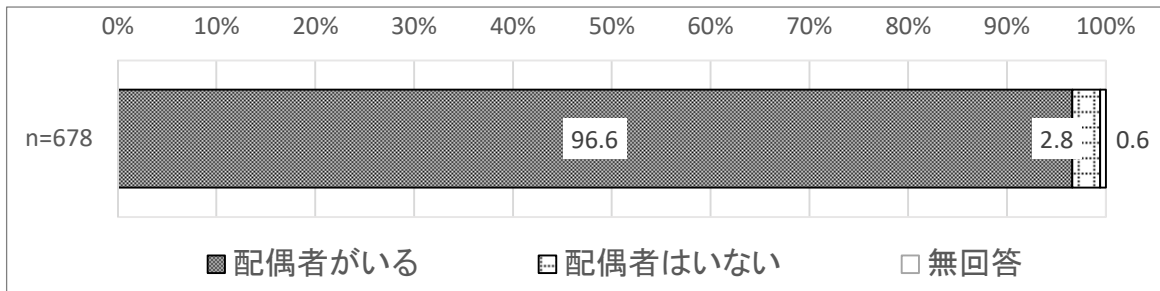
調査票の回答者を見ると、「母親」（91.4%）が多数を占め、「父親」との回答は8.1%となっています。



(5) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

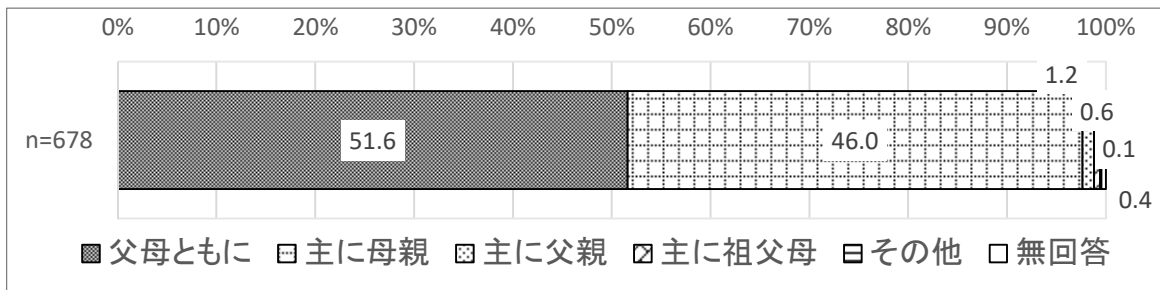
調査票の回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」とした方が96.6%と9割以上を占めています。



(6) 主に子育てを行っている方

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

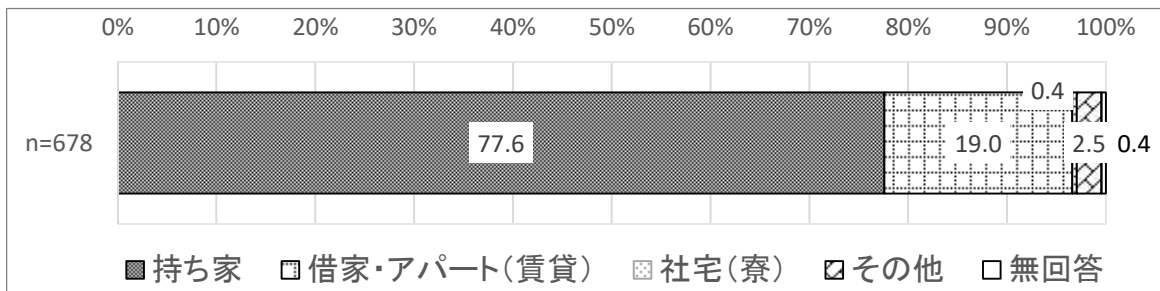
お子さんの子育てを主に行っている方は、「父母ともに」(51.6%)が半数以上になっています。「主に母親」は46.0%となっています。



(7) 住まい

問7 お住まいのご自宅についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

住まいは、「持ち家」が77.6%と8割近くになっています。次いで「借家・アパート(賃貸)」が19.0%となっています。

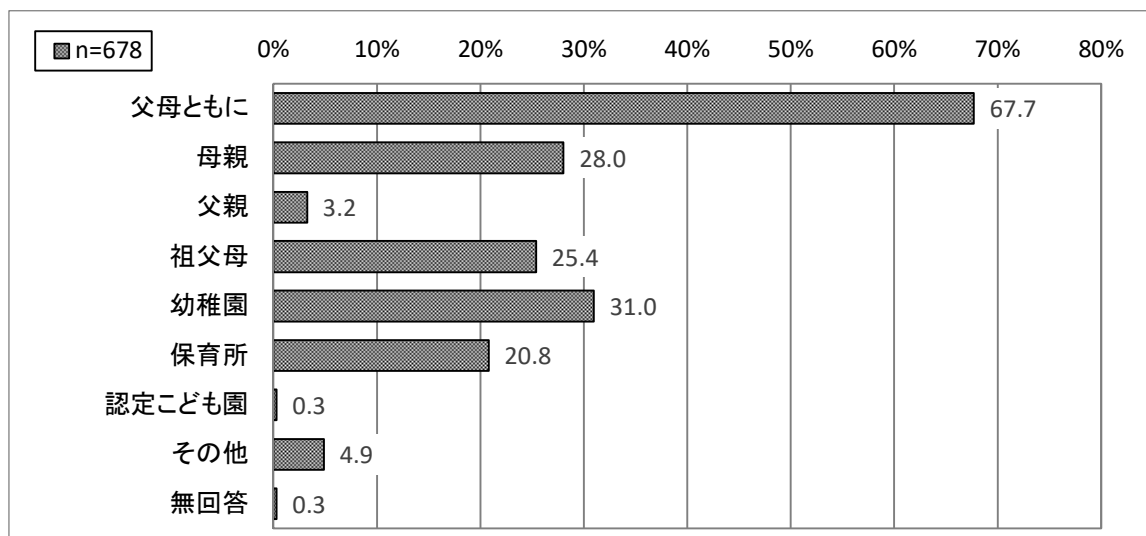


2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的に関わっている人・施設

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

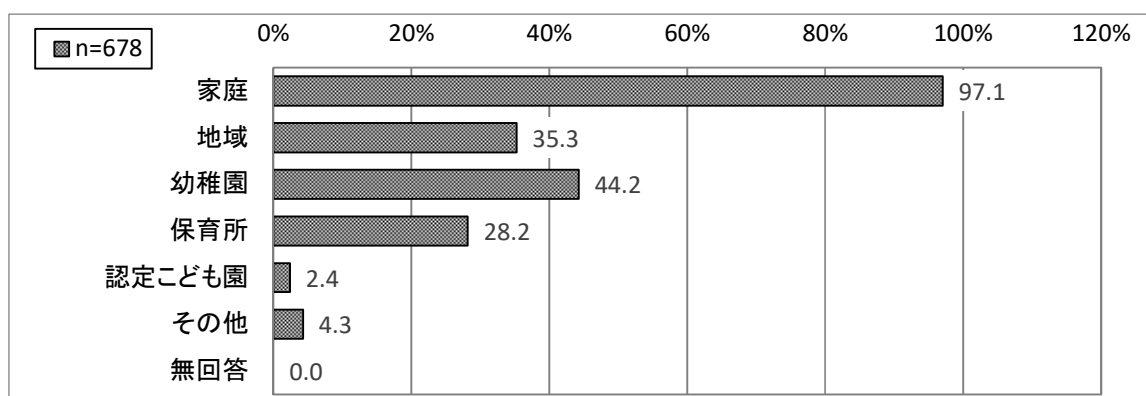
お子さんの子育てに日常的に関わっている人・施設をみると、「父母ともに」(67.7%)が7割近くになっています。次いで、「幼稚園」(31.0%)、「母親」(28.0%)、「祖父母」(25.4%)となっています。



(2) 子育てにもっとも影響すると思われる環境

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

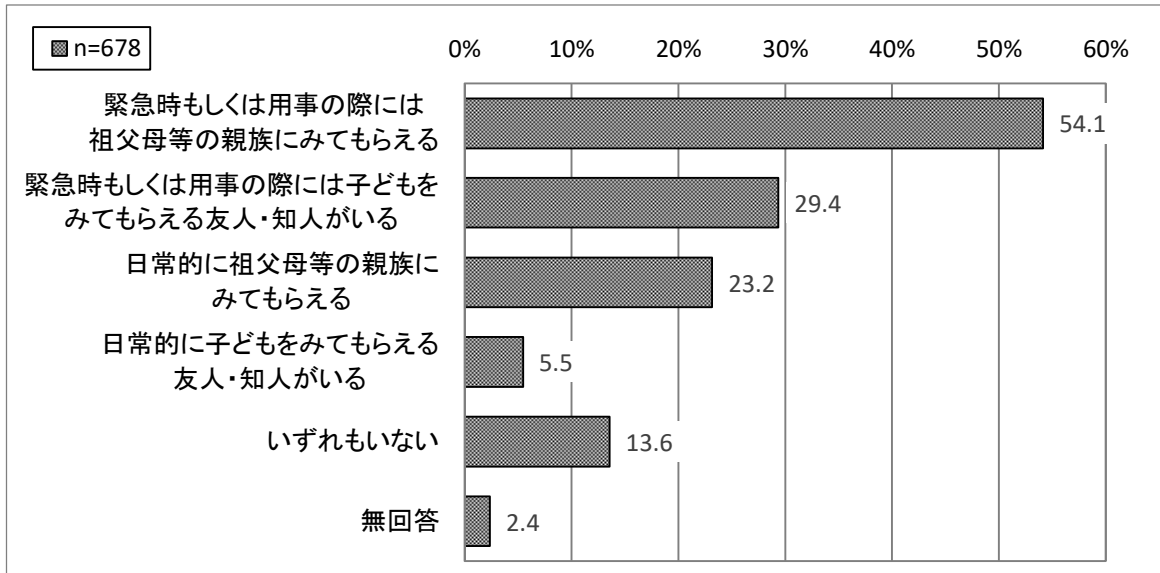
子育てにもっとも影響すると思われる環境としては、「家庭」(97.1%)が100%近くになっています。次いで「幼稚園」(44.2%)、「地域」(35.3%)が3割以上になっています。



(3) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人

問 10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

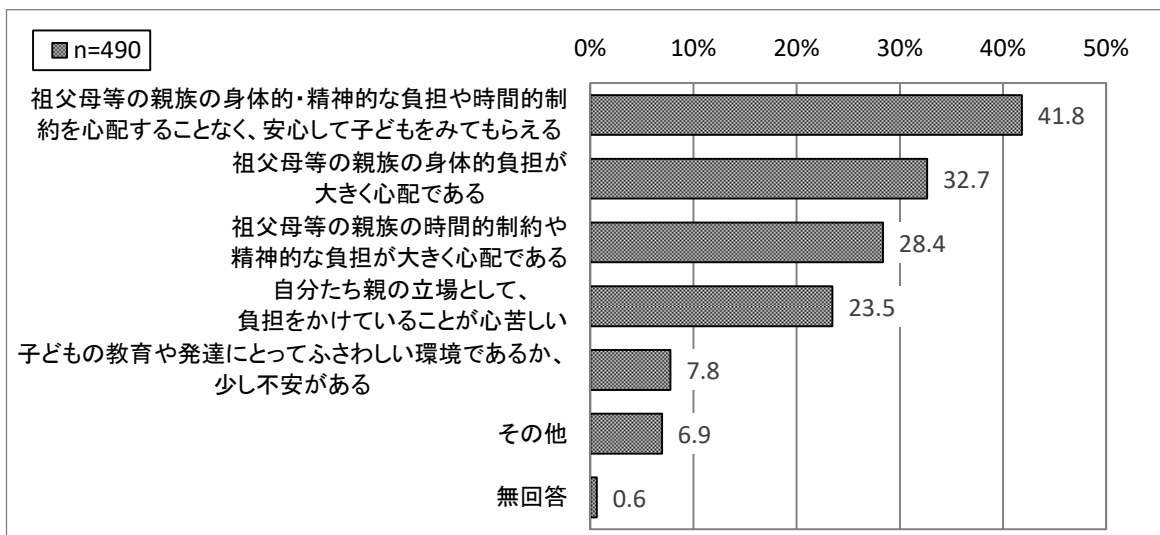
日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」との回答が54.1%と半数を超えています。次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」（29.4%）が約3割で続いています。「いずれもない」との回答は13.6%となっています。



■親族にお子さんをみてもらっている状況

問 10-1 問 10 で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

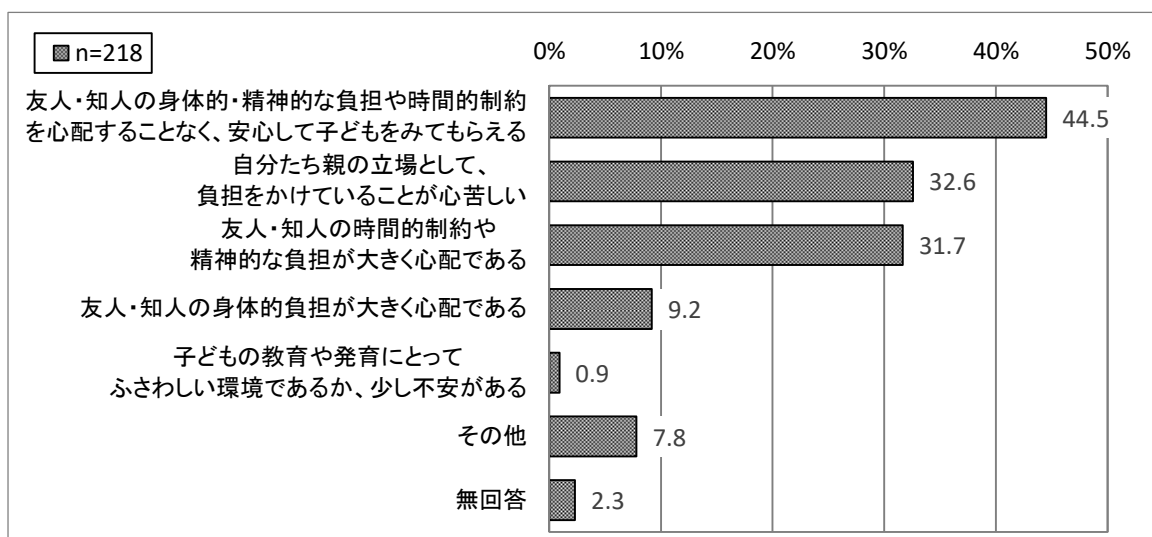
親族にお子さんをみてもらっている状況についてみると、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」との回答が41.8%で最も多くなっています。



■友人・知人にお子さんをみてもらっている状況

問 10-2 問 10 で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてみると、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」との回答が44.5%で最も多くなっています。

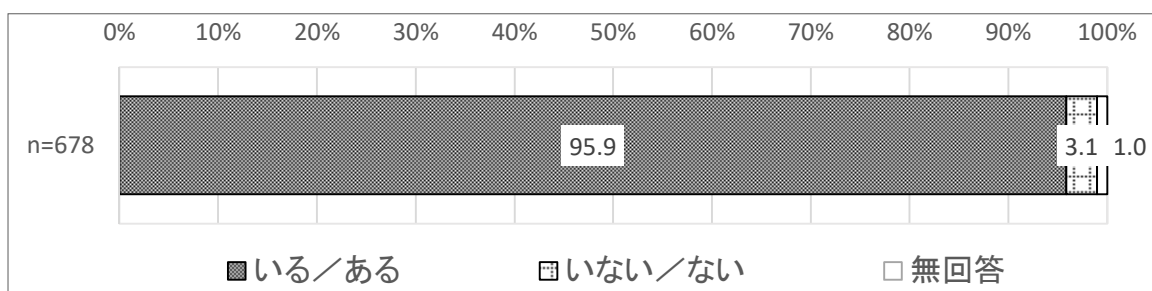


(4) 子育てを気軽に相談できる人・場所

問 11 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

お子さんの子育てについて気軽に相談できる人・場所の有無をみると、「いる／ある」とした方が95.9%と多数を占めています。

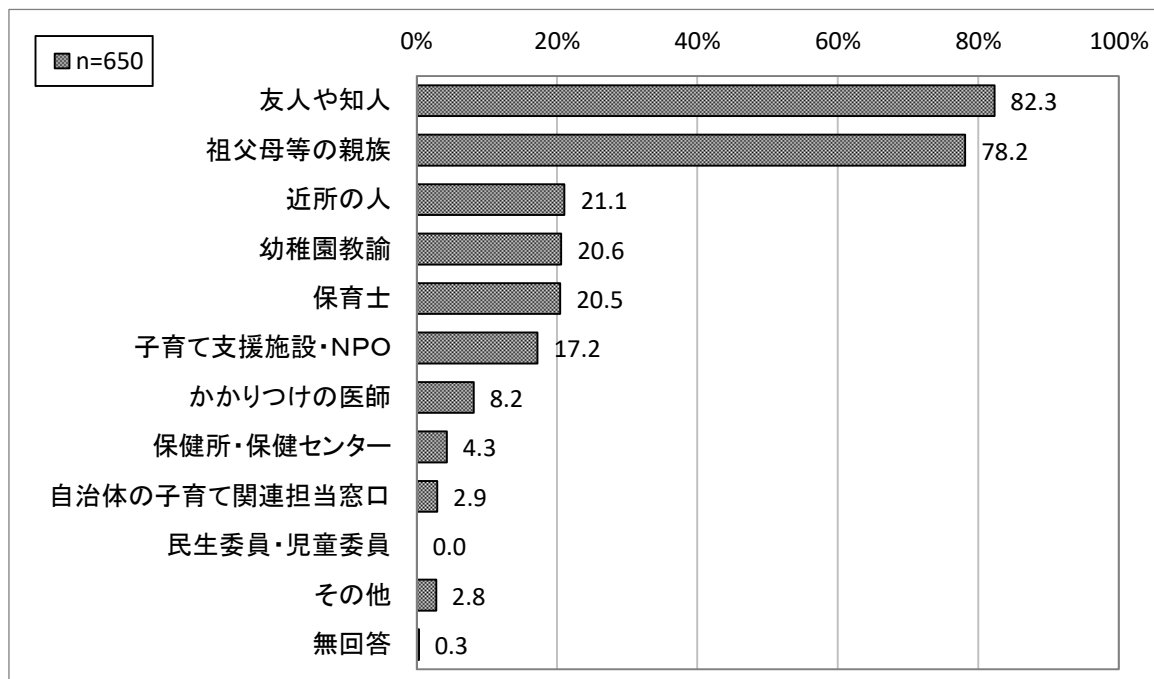
「いない／ない」とした方は3.1%となっています。



■具体的な相談先

問 11-1 問 11 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てについて気軽に相談できる人・場所が「いる／ある」とした方の具体的な相談先をみると、「友人や知人」(82.3%)と「祖父母等の親族」(78.2%)の2つが上位を占めています。



■子育てサポートの希望

問 12 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

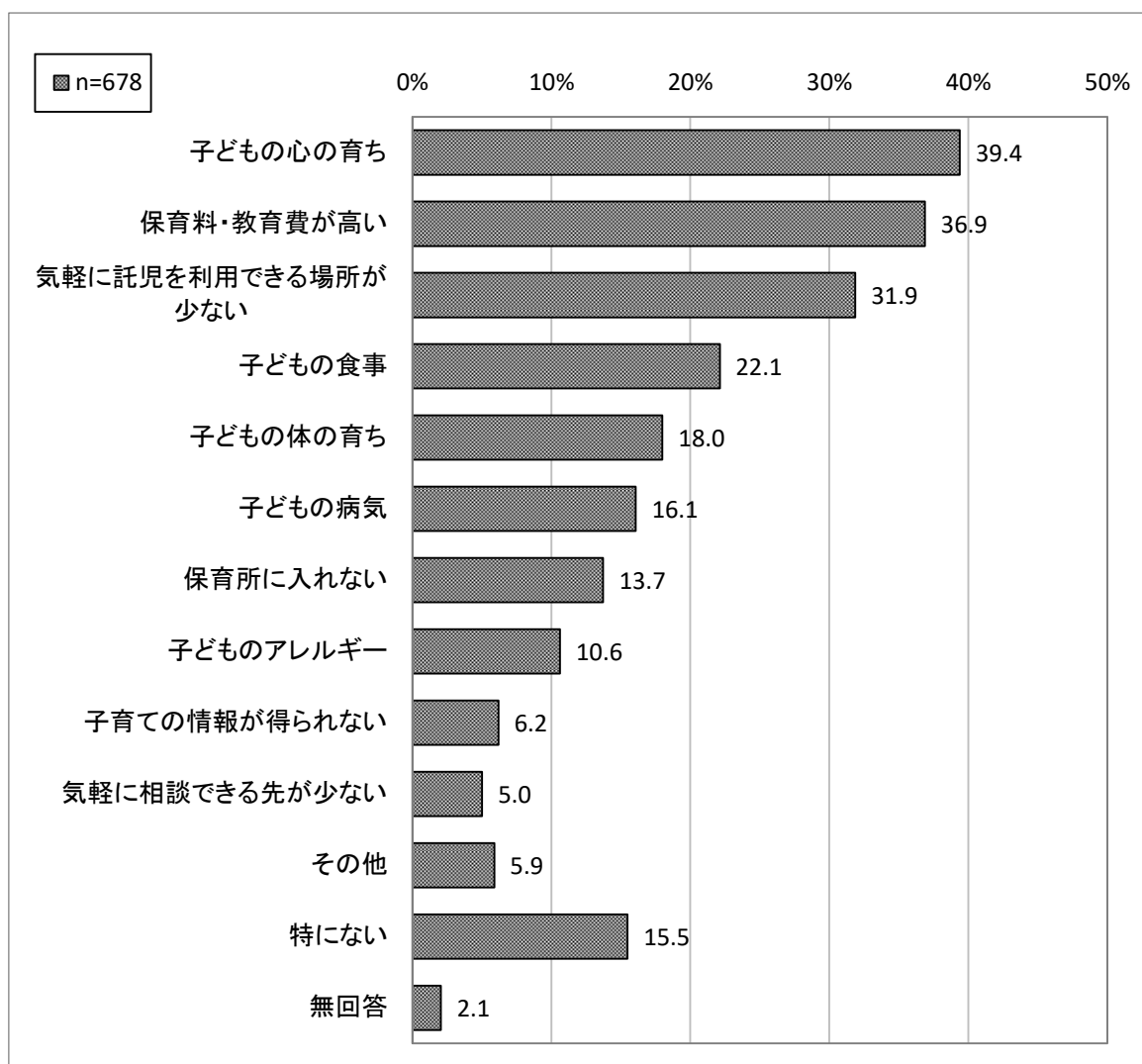
あればよいと思うサポートとしては、「子どもを預かるサポート」が多く、次いで「気軽に相談できる場所」が挙げられていました。(1つの回答に複数の内容記載があるため各分類件数の合計は記載計に一致しません。)

子どもを預かるサポート	100件
気軽に相談できる場所	46件
費用の援助	17件
親へのサポート	15件
情報提供	10件
その他	79件
記載計	219件

(5) 子育てで、不安に感じている、困っていること

問13 子育て(教育を含む)をする上で、不安に感じている、困っていることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

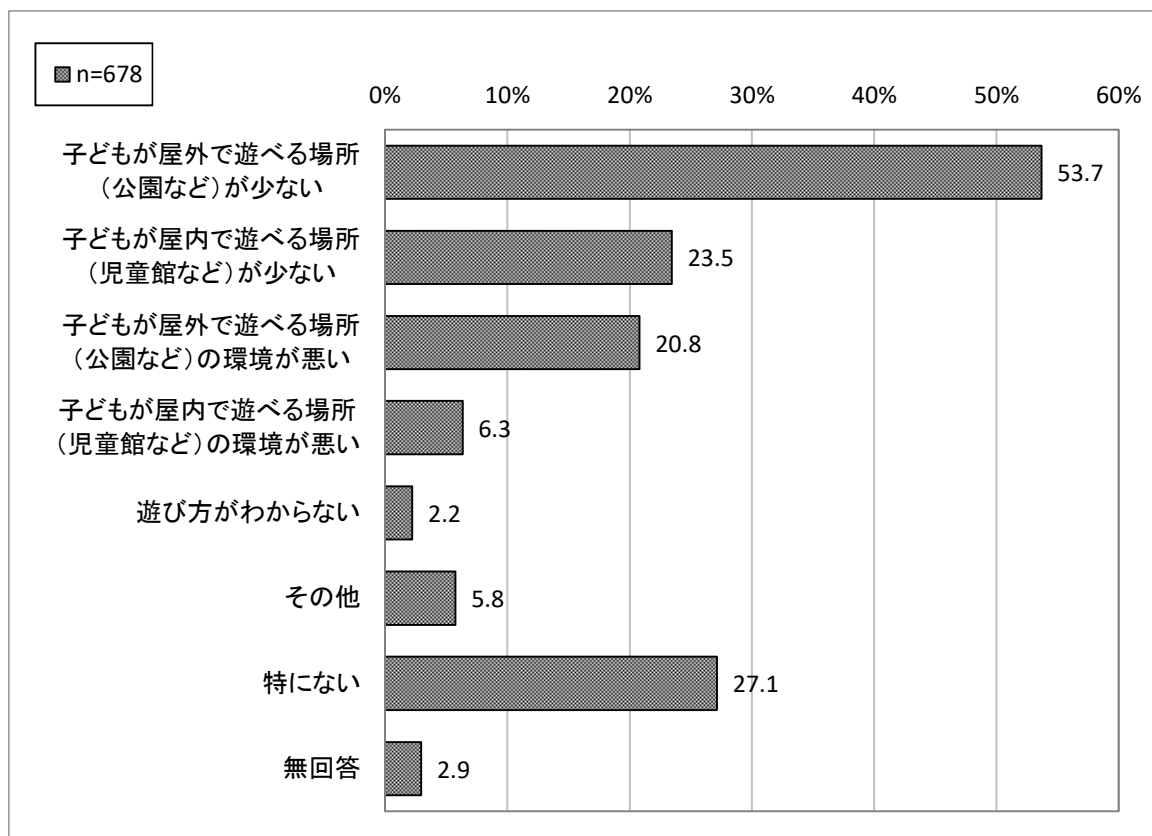
子育てで、不安に感じている、困っていることとしては、「子どもの心の育ち」が39.4%と約4割で最も多くなっています、次いで「保育料・教育費が高い」(36.9%)、「気軽に託児を利用できる場所が少ない」(31.9%)が3割を超えています。



(6) 子どもの遊びの環境について困っていること

問 14 子どもの遊びの環境について困っていることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

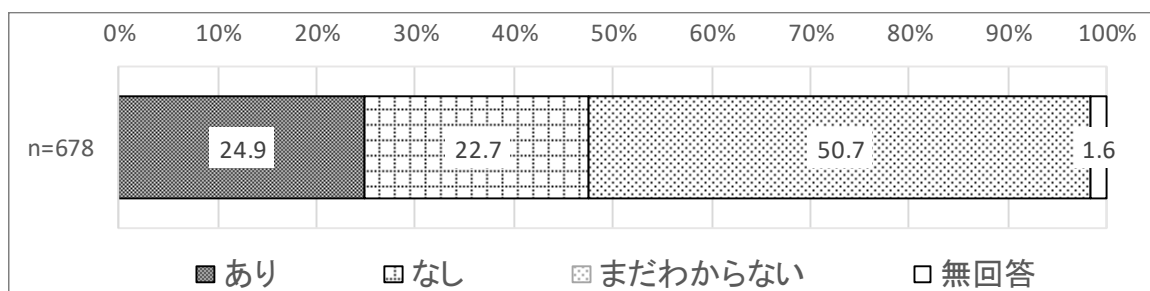
子どもの遊びの環境について困っていることとしては、「子どもが屋外で遊べる場所（公園など）が少ない」が53.7%と半数以上を占め最も多くなっています、次いで「子どもが屋内で遊べる場所（児童館など）が少ない」（23.5%）、「子どもが屋外で遊べる場所（公園など）の環境が悪い」（20.8%）が2割以上となっています。



(7) 地域での子育ての担い手意向

問 15 子育て(教育を含む)が一段落ついた後または現在、地域(町内など)で子育ての担い手をしてみたい気持ちはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

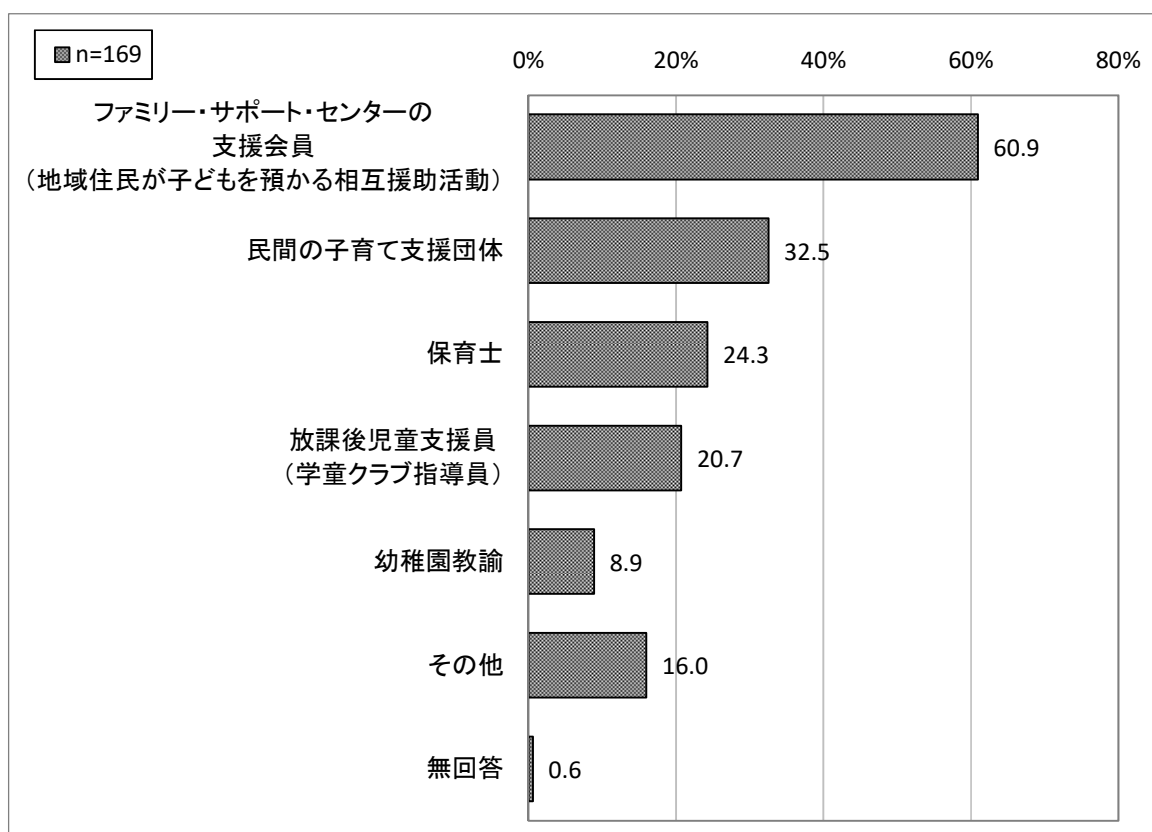
地域で子育ての担い手をしてみたい気持ちについては、「まだわからない」が50.7%と約半数を占めています、「あり」が24.9%、「なし」が22.7%となっています。



■ 関わり方

問 15-1 問 15 で「1. あり」に○をつけた方にうかがいます。どのような関わり方を考えていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

関わり方としては、「ファミリー・サポート・センターの支援会員」が60.9%と約6割で最も多く、次いで「民間の子育て支援団体」(32.5%)、「保育士」(24.3%)となっています。



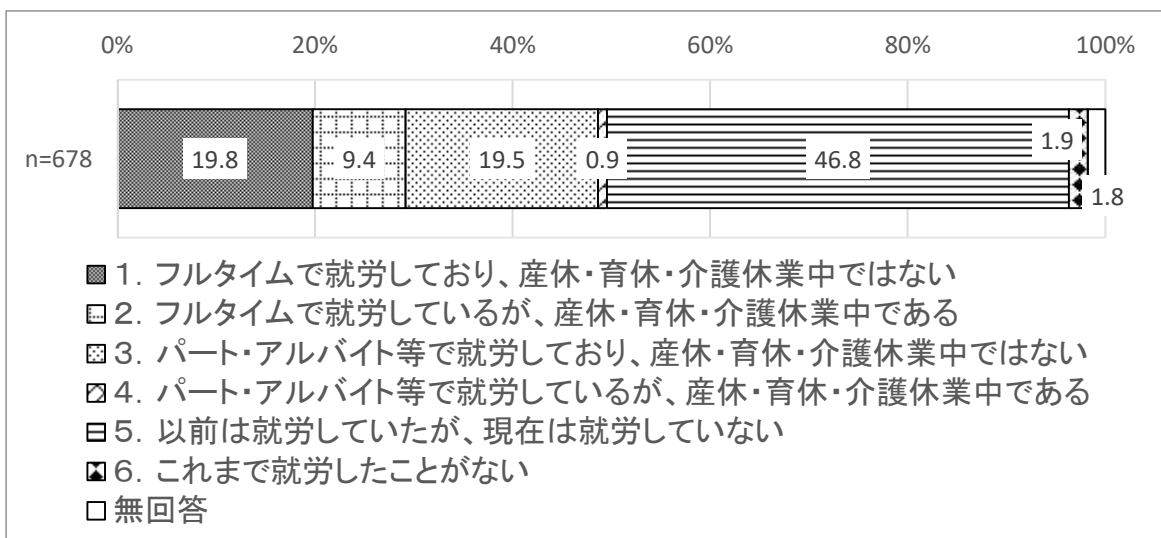
3. 保護者の就労状況について

(1) 保護者の現在の就労状況

問 16 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(1)母親、(2)父親それぞれについて、お答えください。

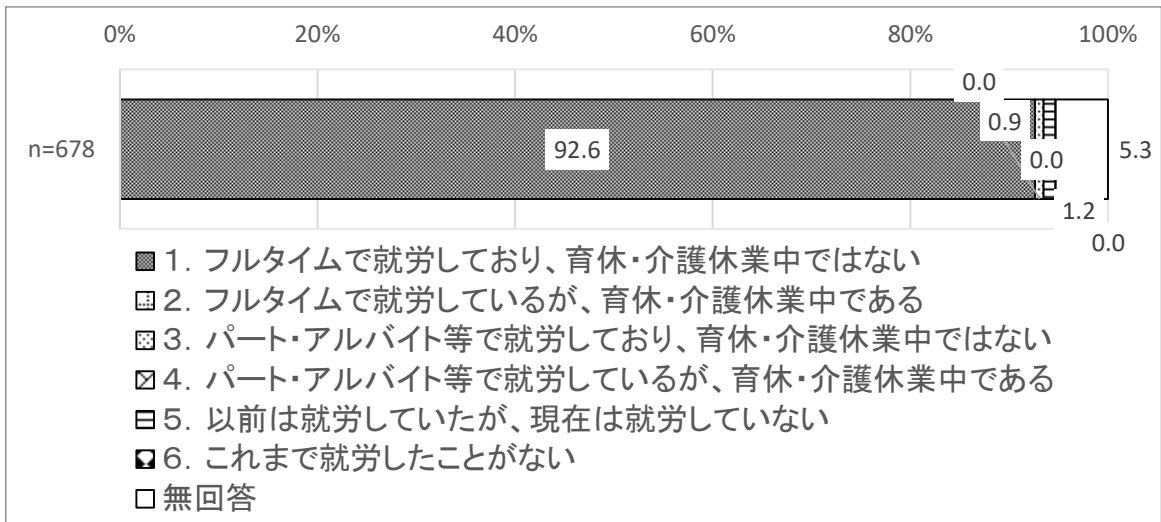
①母親

お子さんの保護者の就労状況をみると、母親では「以前は就労していたが、現在は就労していない」(46.8%)が最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(19.8%)となっています。「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(19.5%)とした方も約2割を占めています。



②父親

父親では「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が92.6%と9割以上になっています。「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.2%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.9%となっています。



■現在就労している保護者の就労日数と就労時間

(1)-1 ①母親②父親で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

就労している方の1週間あたりの就労日数をみると、母親は「5日」が57.7%と多数を占めています。父親でも「5日」(67.0%)の方が7割近くで最も多くなっていますが、「6日」(21.9%)の方も2割以上みられます。

【就労日数】

	n数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
母親	336	5.4%	8.6%	11.3%	8.3%	57.7%	4.8%	1.5%	2.4%
父親	634	0.5%	0.3%	0.5%	1.7%	67.0%	21.9%	4.4%	3.6%

母親の1日あたりの就労時間をみると、「8時間」が32.1%と最も多くを占めています。

父親の1日あたりの就労時間をみると、「11時間以上」が27.8%と最も多くを占めています。次いで「10時間」(26.2%)、「8時間」(24.4%)と続いています。

【就労時間】

	n数	4時間以下	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間以上	無回答
母親	336	15.5%	10.7%	11.3%	14.3%	32.1%	3.3%	8.9%	2.1%	1.8%
父親	634	0.9%	0.2%	0.5%	1.4%	24.4%	12.1%	26.2%	27.8%	6.5%

■家を出る時刻と帰宅時刻

(1)-2 ①母親②父親で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻は、母親は「8時」が31.3%で最も多くなっています。

父親では「7時」が32.3%で最も多くなっています。

【家を出る時刻】

	n数	5時以前	6時	7時	8時	9時	10時以降	無回答
母親	336	1.8%	5.1%	28.0%	31.3%	14.3%	10.1%	9.5%
父親	634	6.3%	21.3%	32.3%	19.7%	7.7%	4.1%	8.5%

帰宅時刻は、母親は「18時」が23.5%で最も多くなっています。
 父親では「22時以降」（23時台まで）が21.3%で最も多くなっています。

【帰宅時刻】

	n数	14時以前	15時	16時	17時	18時	19時
母親	336	11.6%	5.1%	4.2%	14.0%	23.5%	20.5%
父親	634	5.4%	0.3%	0.8%	2.1%	10.4%	11.0%

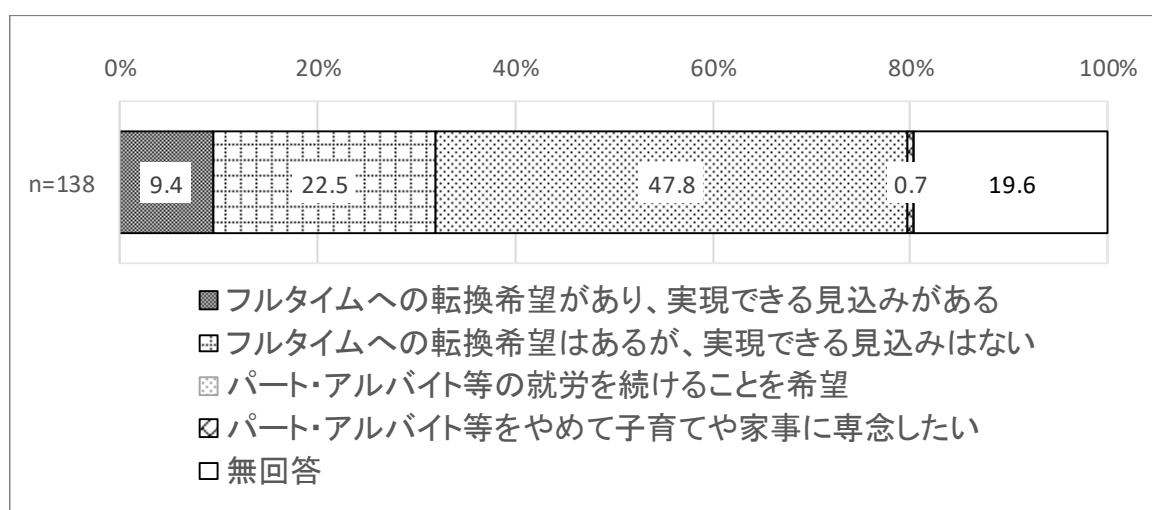
	n数	20時	21時	22時以降	無回答
母親	336	6.0%	3.6%	2.1%	9.5%
父親	634	20.2%	17.0%	21.3%	11.5%

(2) パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望

問 16-1 問 16 の①母親または②父親で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方
 にかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください

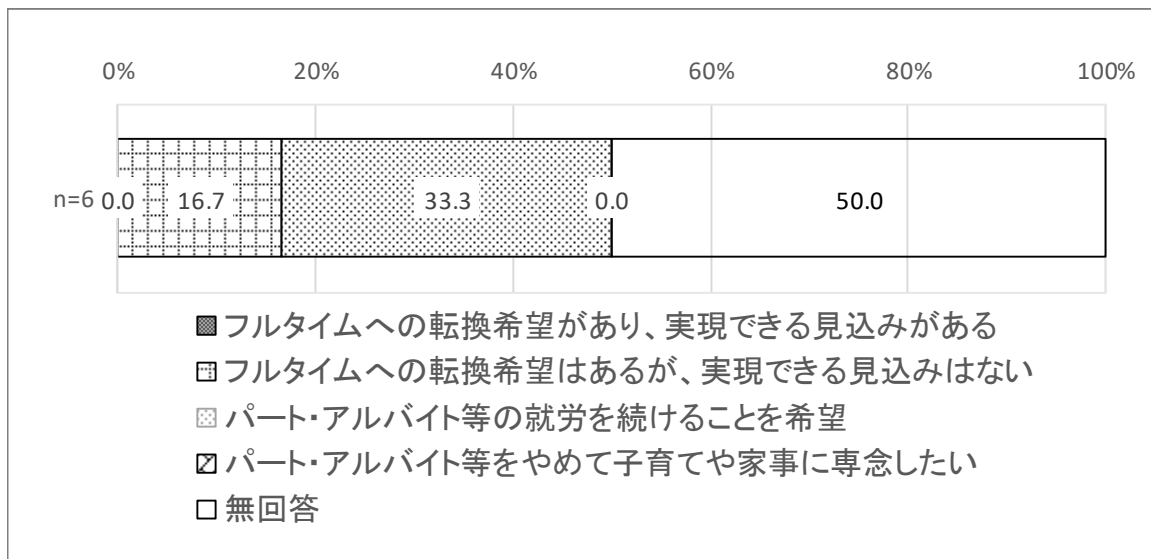
①母親

パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望をみると、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が47.8%と半数近くを占めています。次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が22.5%となっています。



②父親

父親の該当数は6件と少なくなっていますが、転換希望は以下のようになっています。

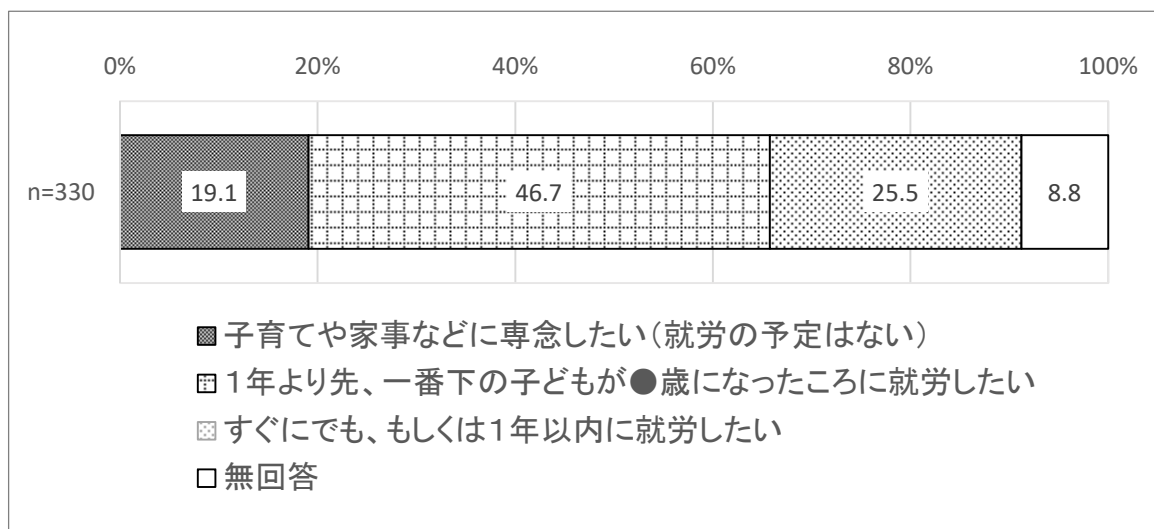


(3) 未就労の保護者の就労希望

問 16-2 問 16 の①母親または②父親で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

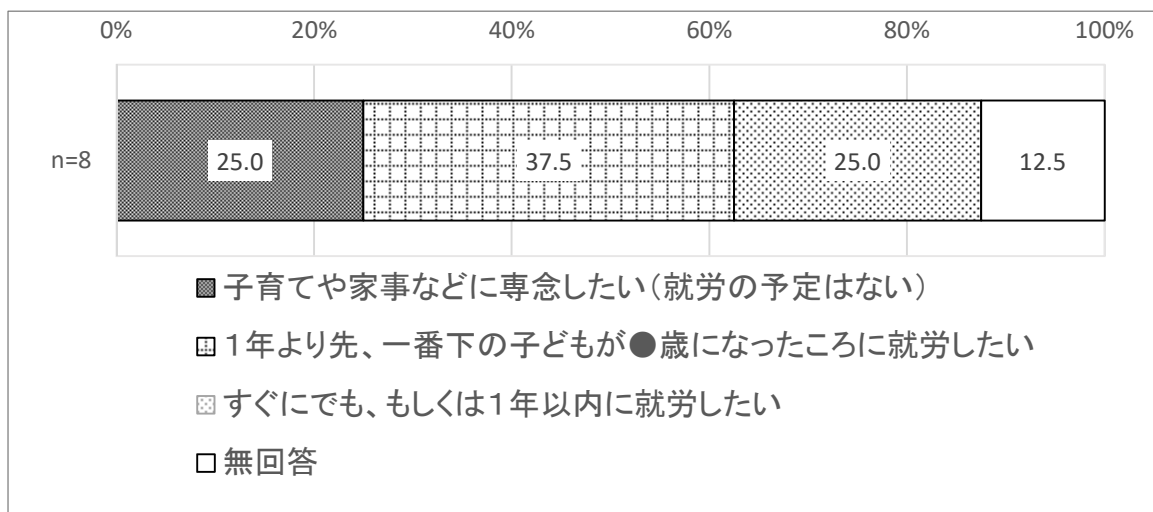
①母親

未就労の保護者の就労希望をみると、母親では「1年より先、一番下の子どもが●歳になったころに就労したい」(46.7%)が4割以上で最も多くなっています。「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は25.5%となっています。



②父親

父親の該当数は8件と少なくなっていますが、就労希望は以下のようになっています。



■就労を希望する子どもの年齢

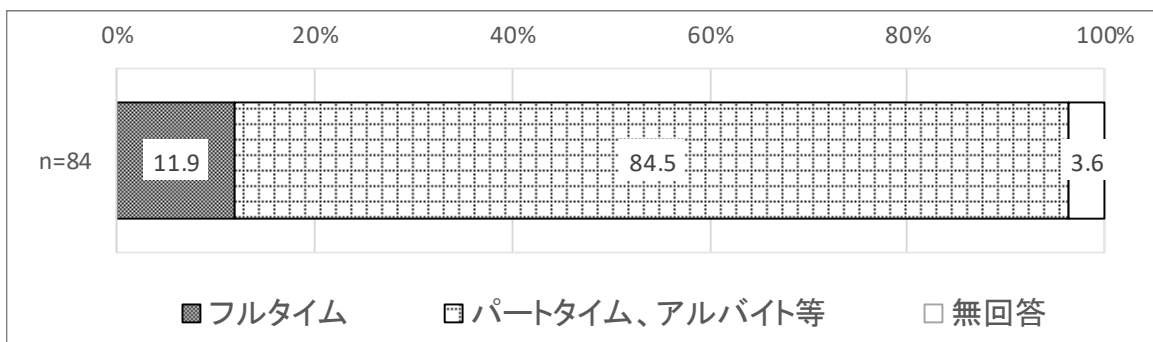
就労希望で「1年より先、一番下の子どもが●歳になったところに就労したい」とした方の就労を希望する子どもの年齢をみると、母親では「7歳」とした方が26.6%で最も多くなっています。次いで「4歳」（17.5%）が続いています。

	n数	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳以上	無回答
母親	154	1.9%	2.6%	11.0%	17.5%	2.6%	14.3%	26.6%	5.8%	3.2%	12.3%	1.9%
父親	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■希望する就労形態

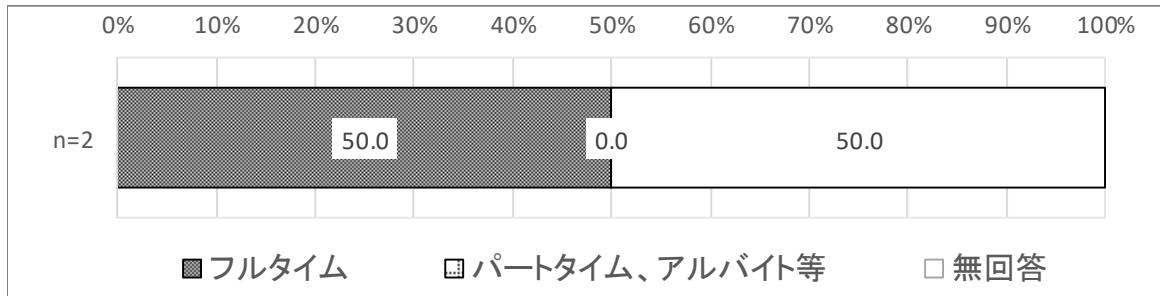
①母親

就労希望で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」とした方の希望する就労形態をみると、母親では「パートタイム、アルバイト等」とした方が84.5%と多くを占めています。



②父親

父親の該当数は2件と少なくなっていますが、希望する就労形態は以下のようになっています。



■希望する就労形態の就労日数と就労時間

希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」とした方の希望する1週間あたりの就労日数をみると、母親では「3日」との回答が62.0%と最も多くなっています。次いで「4日」(23.9%)となっています。

【就労日数】

	n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	無回答
母親	71	0.0%	4.2%	62.0%	23.9%	9.9%	0.0%
父親	0	-	-	-	-	-	-

同様に希望する1日あたりの就労時間をみると、母親では「5時間」との回答が43.7%と4割以上を占めています。「6時間」(23.9%)、「4時間」(18.3%)と続いており、4～6時間で8割以上を占めています。

【就労時間】

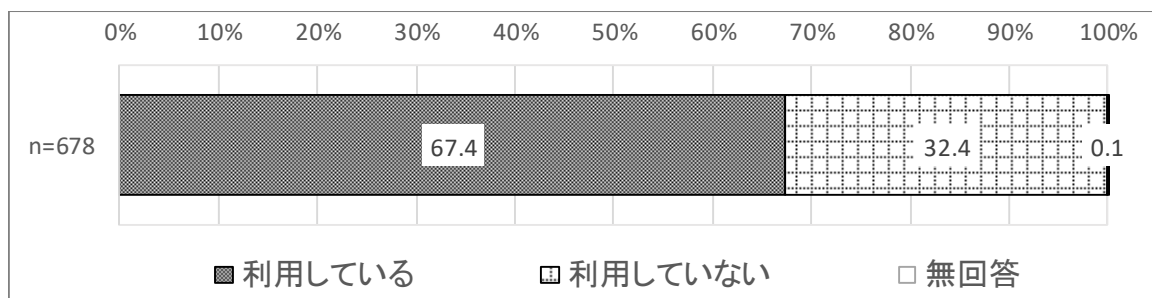
	n 数	3 時間以内	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間	8 時間	9 時間	無回答
母親	71	8.5%	18.3%	43.7%	23.9%	0.0%	4.2%	0.0%	1.4%
父親	0	-	-	-	-	-	-	-	-

4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

問 17 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

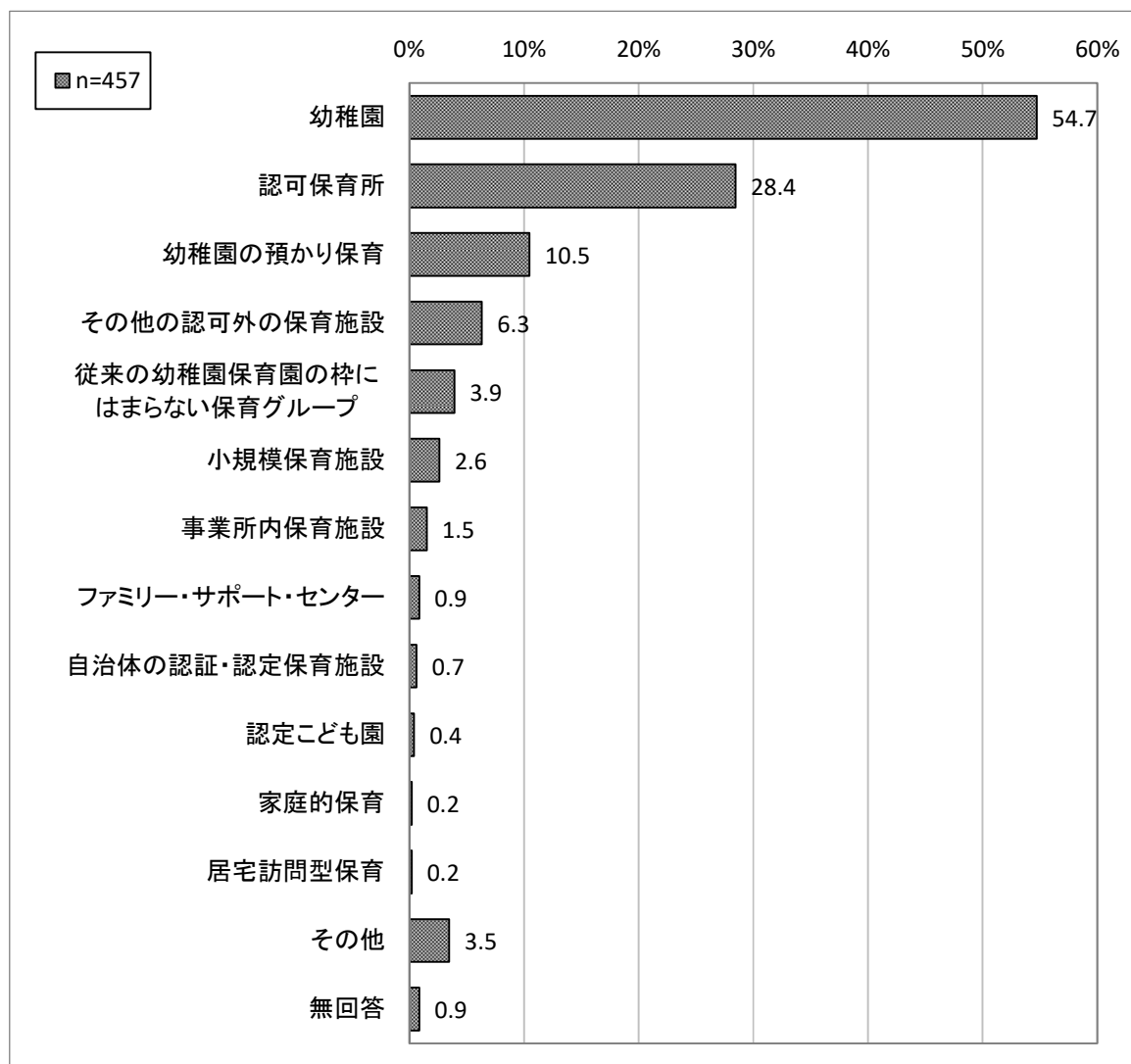
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況をみると、「利用している」方が67.4%と6割以上となっています。



■利用している平日の定期的な教育・保育事業

問 17-1 問 17-1～問 17-5 は、問 17 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のおさんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

平日に定期的な教育・保育事業を利用している方の具体的な利用事業をみると、「幼稚園」(54.7%)が半数を超えて最も多くなっています。次いで「認可保育所」(28.4%)が3割近く、「幼稚園の預かり保育」(10.5%)が約1割となっており、他の事業については、利用している方はそれぞれ1割以下となっています。



■利用日数等

問 17-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか(17-1で複数選択をした方は、その合計を記載してください)。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください。

平日に定期的な教育・保育事業を利用している方の1週間あたりの利用日数をみると、“現在”は「5日」との回答が84.9%と大半を占めています。

“希望”の利用日数でも「5日」との回答が65.2%と多くを占めています。

【1週間あたり利用日数】

	n数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
現在	457	3.1%	5.7%	2.2%	2.4%	84.9%	1.1%	0.0%	0.7%
希望	457	0.7%	2.6%	3.1%	1.3%	65.2%	4.6%	0.2%	22.3%

1日あたりの利用時間をみると、“現在”は「5時間」が24.5%で最も多くを占めています。次いで「6時間」(21.7%)、「4時間以下」(12.9%)と続いています。

“希望”の利用時間では、「6時間」(19.3%)が最も多く、「7時間」(12.5%)、「8時間」(11.6%)と続いています。

【1日あたり利用時間】

	n数	4時間以下	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間以上	無回答
現在	457	12.9%	24.5%	21.7%	3.3%	9.8%	9.2%	10.9%	6.8%	0.9%
希望	457	3.9%	5.9%	19.3%	12.5%	11.6%	7.7%	7.0%	8.3%	23.9%

利用開始時間をみると、“現在”は「9時」が56.0%で最も多く、次いで「8時」が24.1%で続いています。

“希望”の利用時間でも「9時」(39.8%)が最も多く、次いで「8時」が24.1%となっています。

【利用開始時間】

	n数	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	無回答
現在	457	8.5%	24.1%	56.0%	8.5%	1.1%	0.2%	0.0%	0.4%	1.1%
希望	457	8.3%	24.1%	39.8%	3.9%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	23.4%

利用終了時間をみると、“現在”は「14時」が32.6%と最も多く、次いで「15時」(19.3%)と「18時」(16.4%)が続いています。

“希望”の終了時間をみると、「15時」が22.3%と最も多く、次いで「17時」(13.8%)、「16時」(13.6%)が続いています。

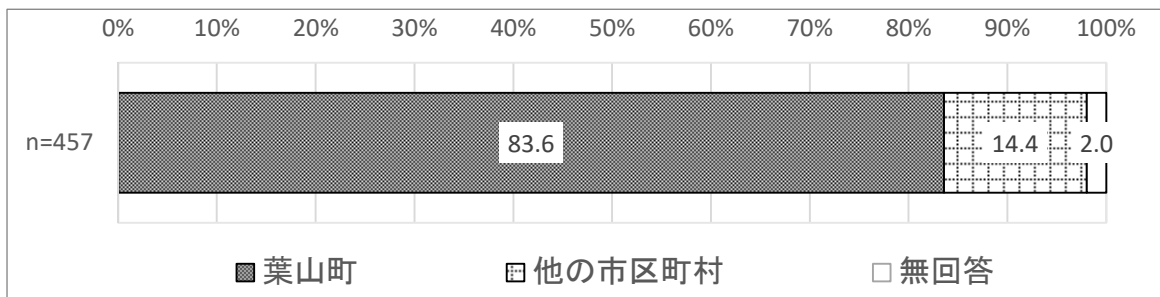
【利用終了時間】

	n数	13時以内	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	無回答
現在	457	8.5%	32.6%	19.3%	3.9%	14.2%	16.4%	3.9%	0.0%	0.0%	1.1%
希望	457	1.8%	8.5%	22.3%	13.6%	13.8%	11.6%	4.2%	0.7%	0.0%	23.6%

■教育・保育事業の実施場所

問 17-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「葉山町」「他の市区町村」のいずれかに○をつけてください。

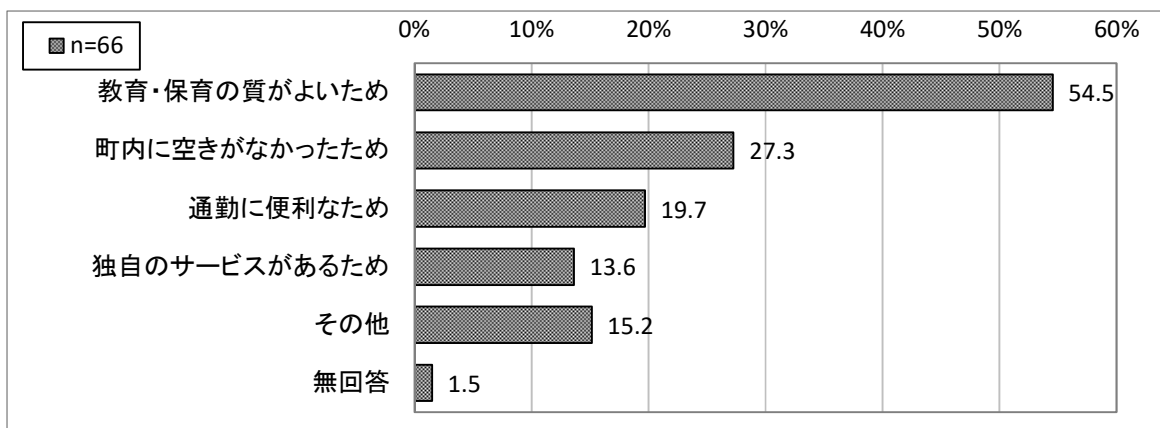
平日に定期的な教育・保育事業を利用している方の教育・保育事業の実施場所をみると、「葉山町」が83.6%と8割以上を占めています。



■他の市区町村を選んだ理由

問 17-4 問 17-3 で「他の市区町村」に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育事業を選んだ理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

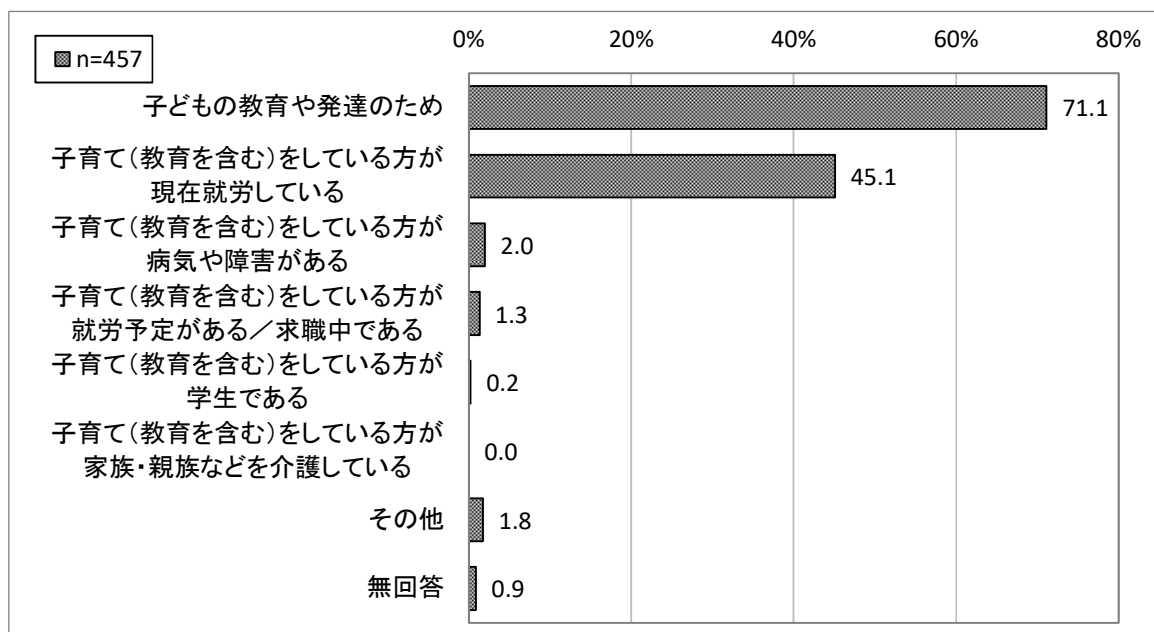
他の市区町村を選んだ理由としては、「教育・保育の質がよいため」が54.5%と半数以上を占めています。



■平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由

問 17-5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

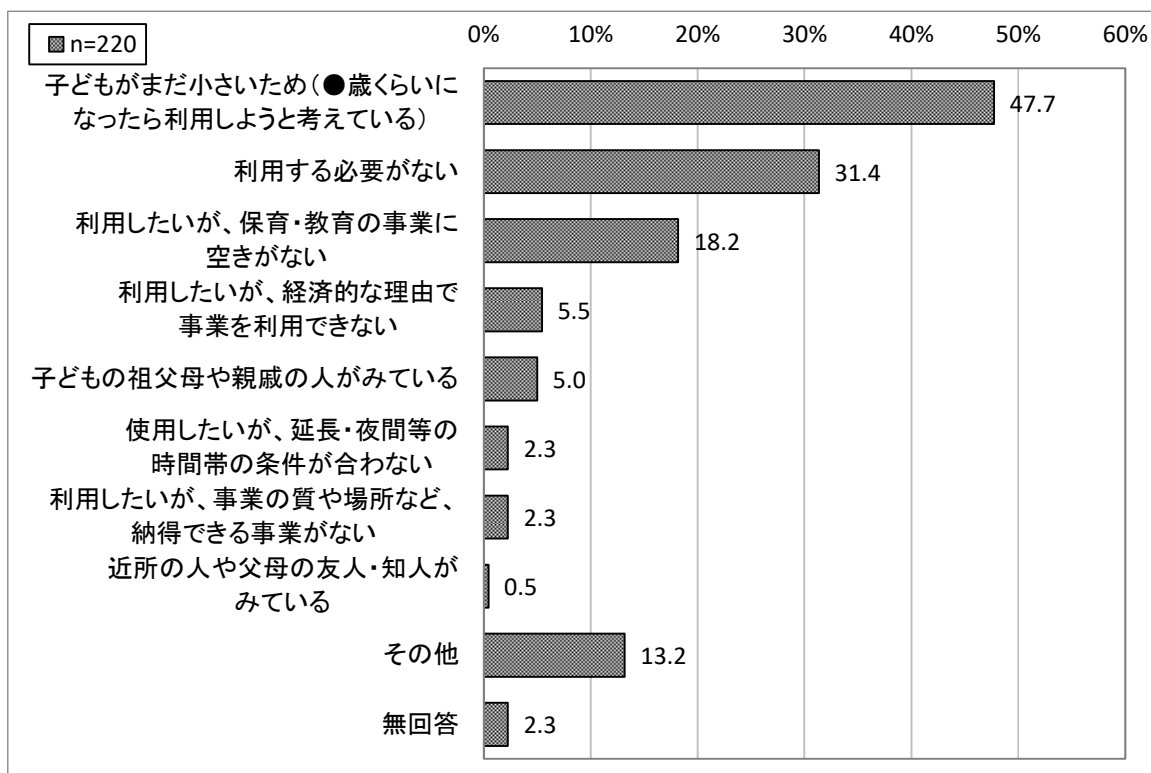
平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由としては、「子どもの教育や発達のため」が71.1%と7割以上を占めています。



■平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由

問 17-6 問 17 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない理由としては、「子どもがまだ小さいため」が47.7%で最も多くなっています。



■利用を希望する子どもの年齢

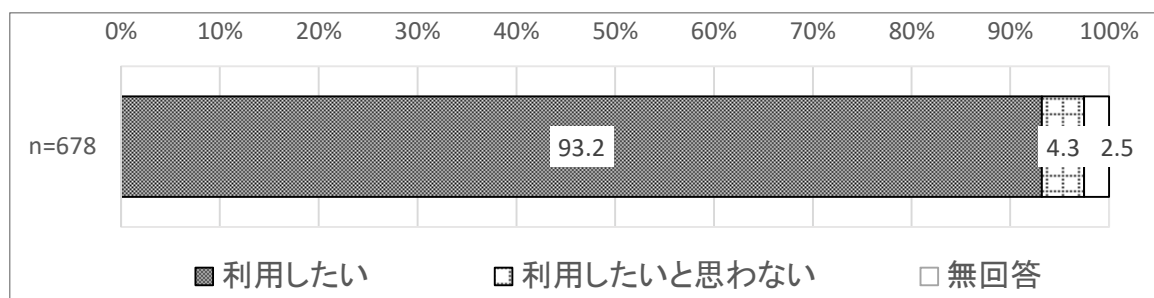
平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない理由として「子どもがまだ小さいため」を選んだ方に、利用開始年齢を聞いたところ、「3歳」が55.2%で最も多くなっています。

n 数	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	無回答
105	13.3%	9.5%	55.2%	15.2%	0.0%	6.7%

(2) 幼児教育・保育無償化による利用意向

問 17-7 すべての方にうかがいます。幼児教育・保育無償化が実施された場合、現在利用している教育・保育の事業を継続して利用したいですか。それとも、異なる教育・保育の事業を利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

幼児教育・保育無償化が実施された場合の継続利用意向は、「利用したい」が93.2%と9割以上になっています。



平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない理由別にみても、その他の理由以外は「利用したい」が9割以上になっています。

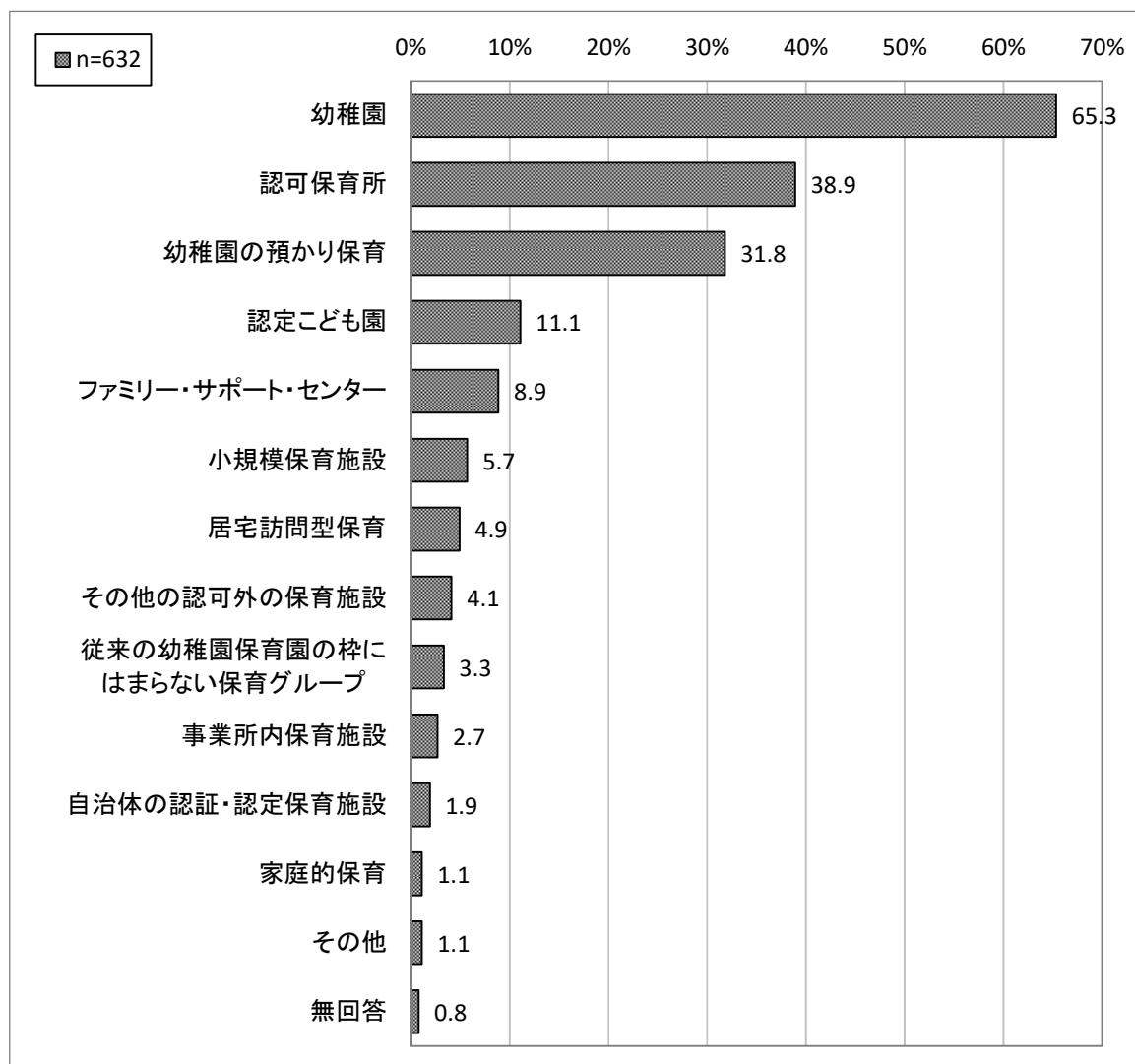
<問 17-6 × 問 17-7>

	n 数	利用したい	利用したいと思わない	無回答
全体	220	90.9%	4.1%	5.0%
子どもがまだ小さいため	105	91.4%	3.8%	4.8%
利用する必要がない	69	91.3%	2.9%	5.8%
利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	40	90.0%	5.0%	5.0%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	12	91.7%	0.0%	8.3%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	11	100.0%	0.0%	0.0%
使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	5	100.0%	0.0%	0.0%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	5	100.0%	0.0%	0.0%
近所の人や父母の友人・知人がみている	1	100.0%	0.0%	0.0%
その他	29	86.2%	10.3%	3.4%

■利用したい事業

問 17-8 問 17-7 で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。どの教育・保育の事業を利用されたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。(申し込みの希望が叶う前提でお答えください)

幼児教育・保育無償化が実施された場合の利用したい事業は、「幼稚園」が65.3%と6割以上になっています。次いで「認可保育所」(38.9%)、「幼稚園の預かり保育」(31.8%)が3割を超えています。



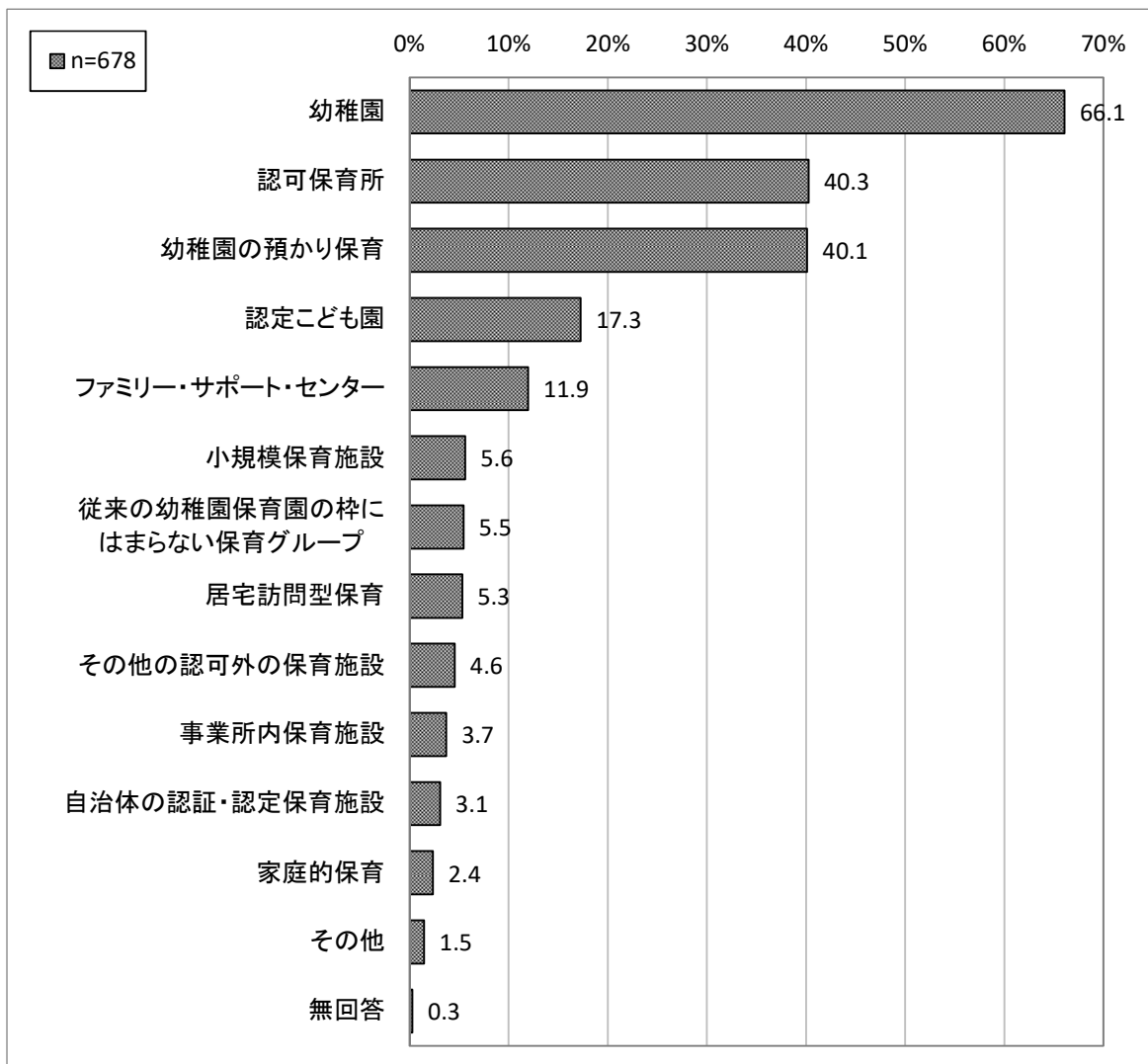
(3) 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 18 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<選択肢>

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 1. 幼稚園 | 8. 自治体の認証・認定保育施設 |
| 2. 幼稚園の預かり保育 | 9. その他の認可外の保育施設 |
| 3. 認可保育所 | 10. 居宅訪問型保育 |
| 4. 認定こども園 | 11. ファミリー・サポート・センター |
| 5. 小規模保育施設 | 12. 従来の幼稚園保育園の枠にはまらない保育グループ |
| 6. 家庭的保育 | 13. その他 |
| 7. 事業所内保育施設 | |

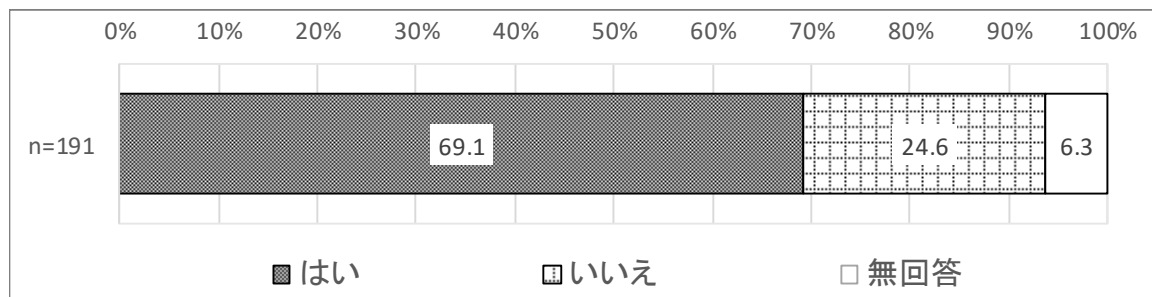
平日に利用したい定期的な教育・保育事業をみると、「幼稚園」（66.1%）が6割以上を占めて最も多くなっています。次いで「認可保育所」（40.3%）、「幼稚園の預かり保育」（40.1%）が4割で続いています。



■ 幼稚園利用の強い希望

問 18-1 問 18 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3~12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

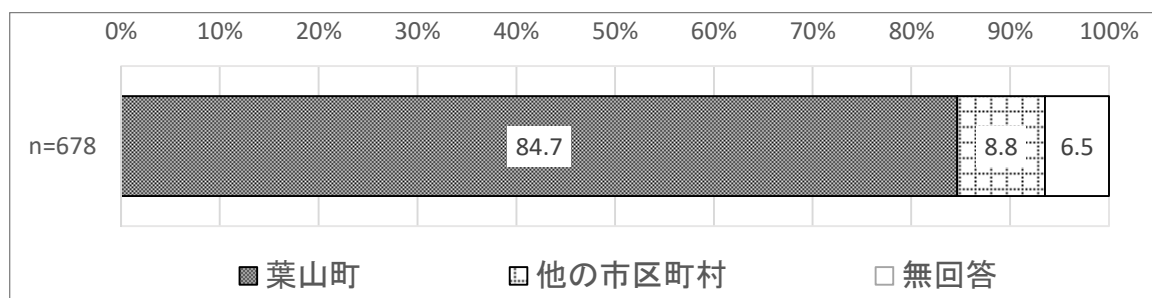
平日に利用したい定期的な教育・保育事業で、幼稚園とともに幼稚園以外の事業利用希望があった方に、強く幼稚園を希望するかについては、「はい」との回答が69.1%と約7割になっています。



■ 教育・保育事業の利用場所

問 18-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「葉山町」「他の市区町村」のいずれかに○をつけてください。

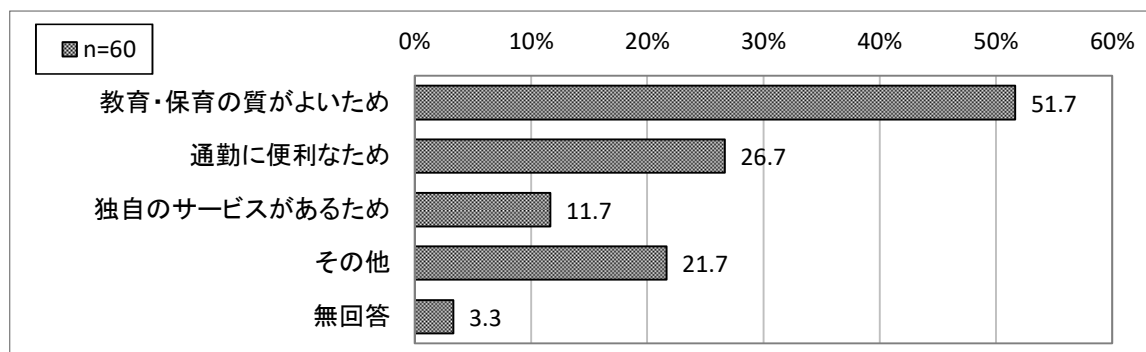
教育・保育事業の利用したい場所をみると、「葉山町」が84.7%と多数を占めています。



■ 他の市区町村を選んだ理由

問 18-3 問 18-2 で「2. 他の市区町村」に○をつけた方にうかがいます。他の市区町村を選んだ理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

他の市区町村を選んだ理由としては、「教育・保育の質がよい」とが51.7%と半数以上を占めています。



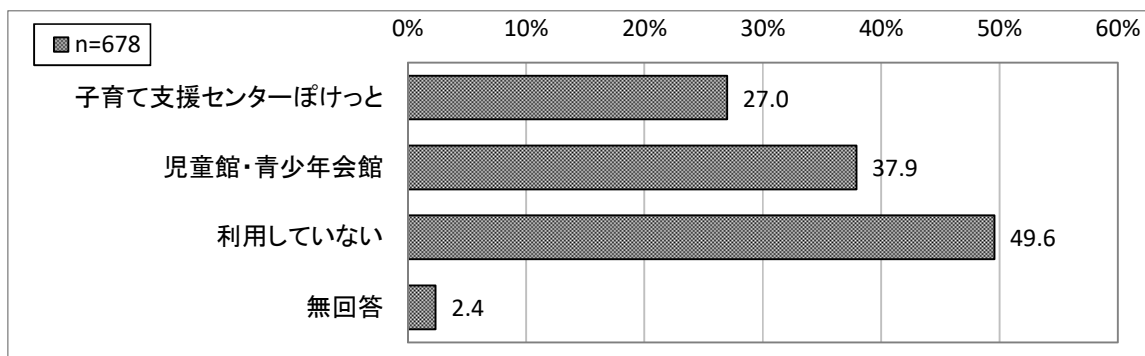
5. 地域子育て支援事業の利用状況等について

(1) 地域子育て支援拠点の利用状況

問 19 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、葉山町では「子育て支援センターぽけっと」、「児童館・青少年会館」で実施しています)を利用していますか。

地域子育て支援拠点の利用状況を見ると、「利用していない」とした方が49.6%と約5割になっています。「子育て支援センターぽけっと」を利用している方は27.0%となっています。

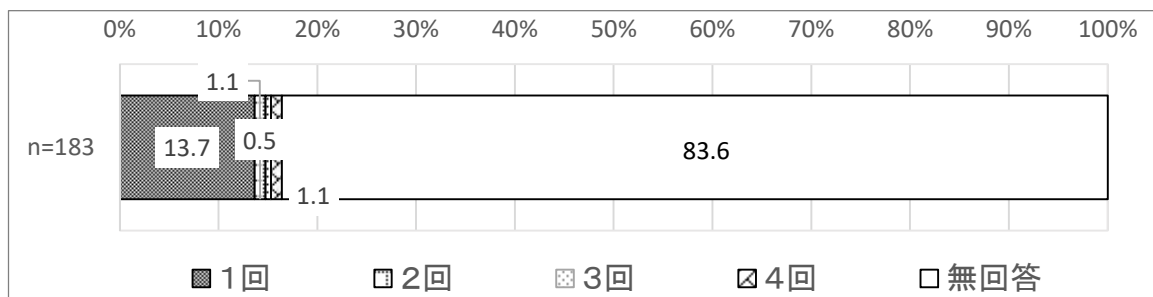
ただし、回答数の67.4%は平日定期的な教育・保育事業を利用しており、物理的に参加する時間がないことも考えられます。



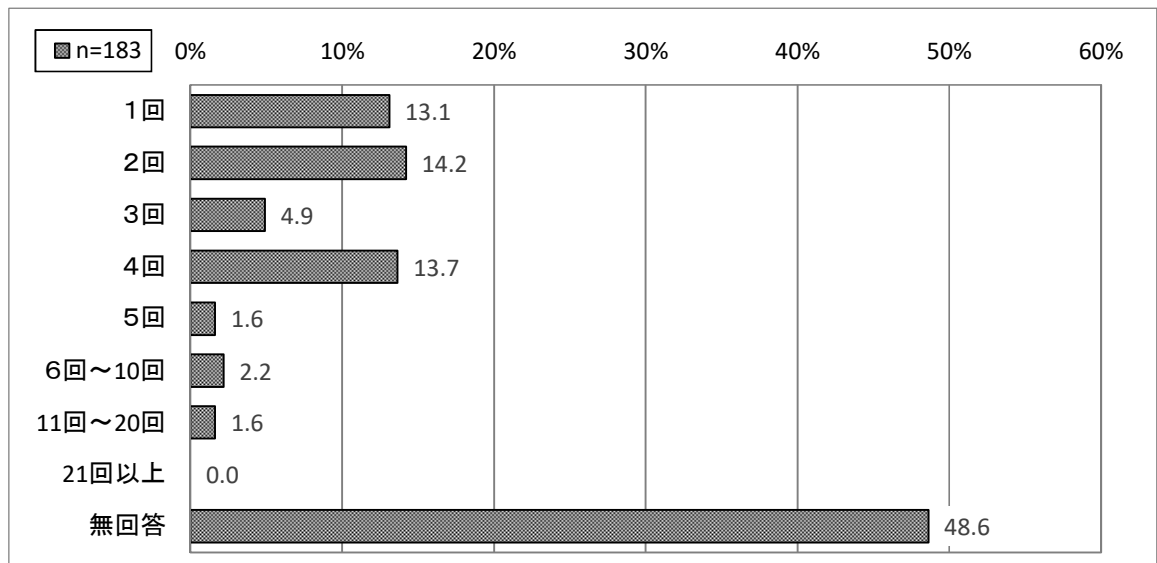
■子育て支援センターぽけっと

子育て支援センターぽけっとを利用している方の利用頻度をみると、週あたりでは「1回」が最も多くなっています。1か月あたりでは「2回」が14.2%で最も多く、次いで「4回」(13.7%)、「1回」(13.1%)となっています。

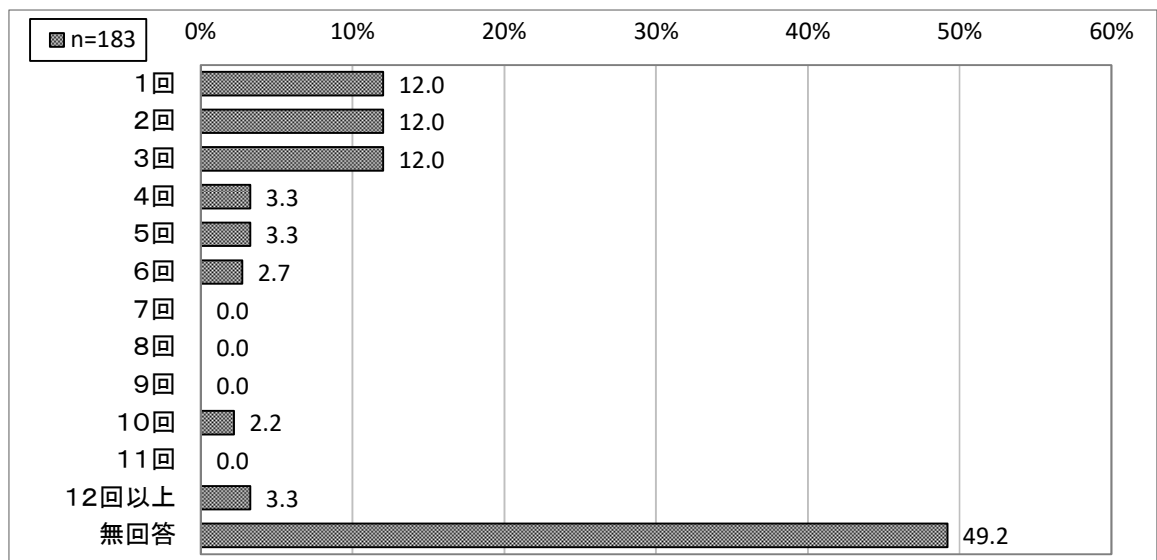
<週あたり>



< 1か月当たり >



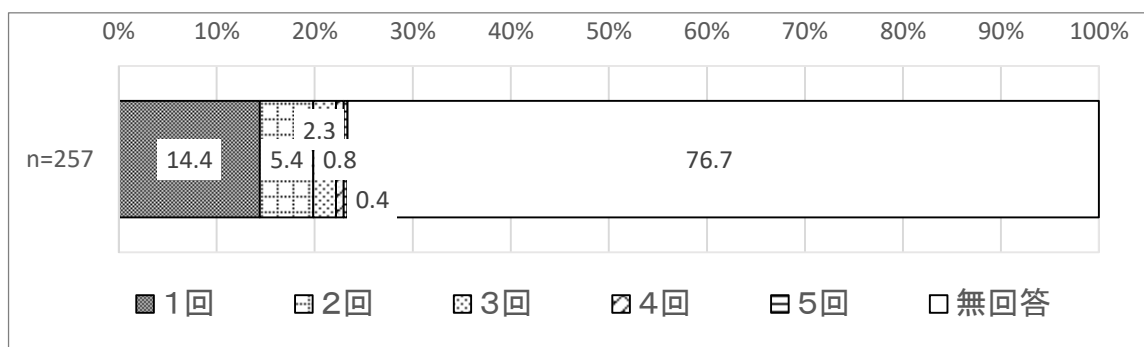
< 1年当たり >



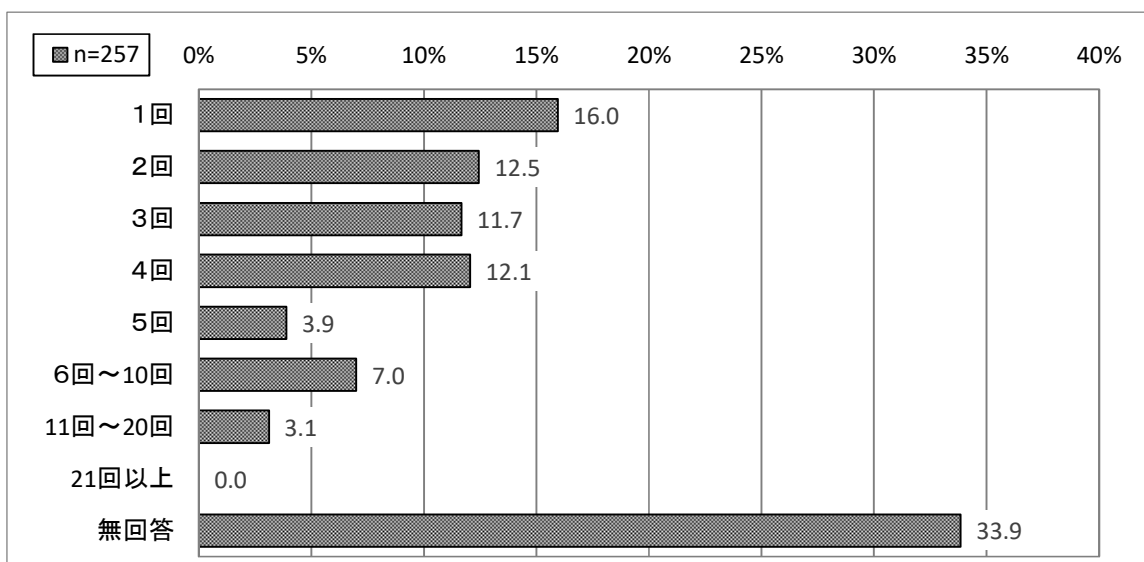
■児童館・青少年会館

児童館・青少年会館の利用頻度をみると、週あたりでは「1回」が最も多くなっています。1か月あたりでは「1回」が16.0%で最も多く、次いで「2回」（12.5%）、「4回」（12.1%）、「3回」（11.7%）となっています。

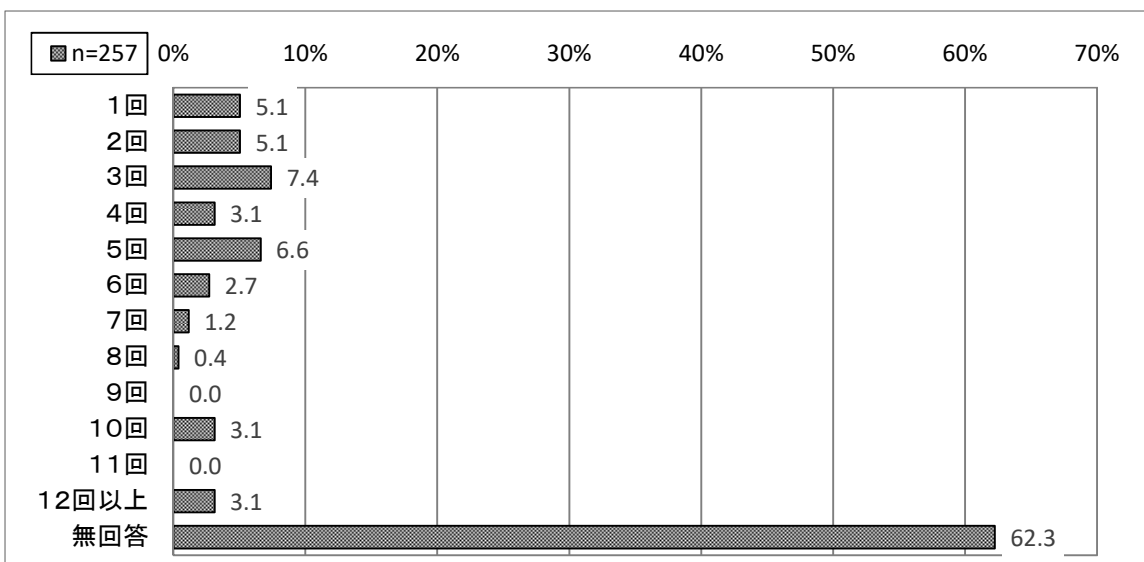
<週あたり>



<1か月あたり>



<1年あたり>

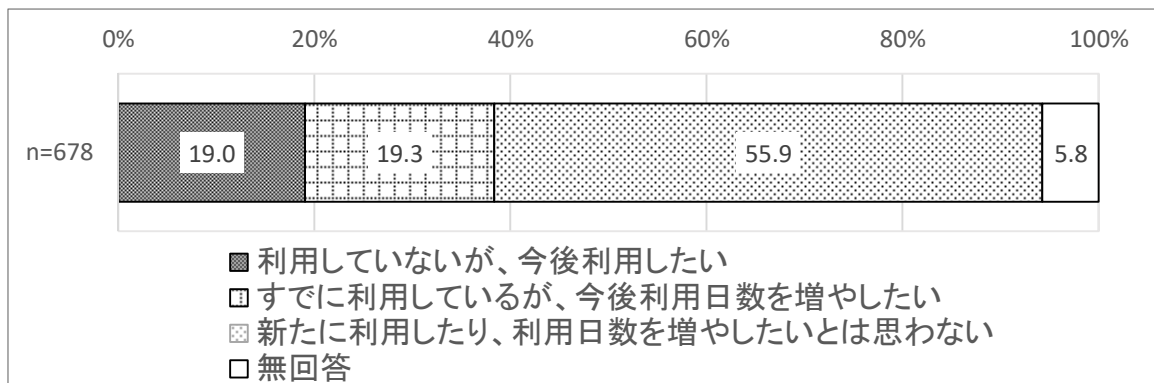


(2) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向

問 20 問 19 のような地域子育て支援拠点事業(子育て支援センターぽけっと及び児童館・青少年会館)について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」(55.9%)との回答が5割を超えて最も多くなっています。「利用していないが、今後利用したい」との回答は19.0%となっています。

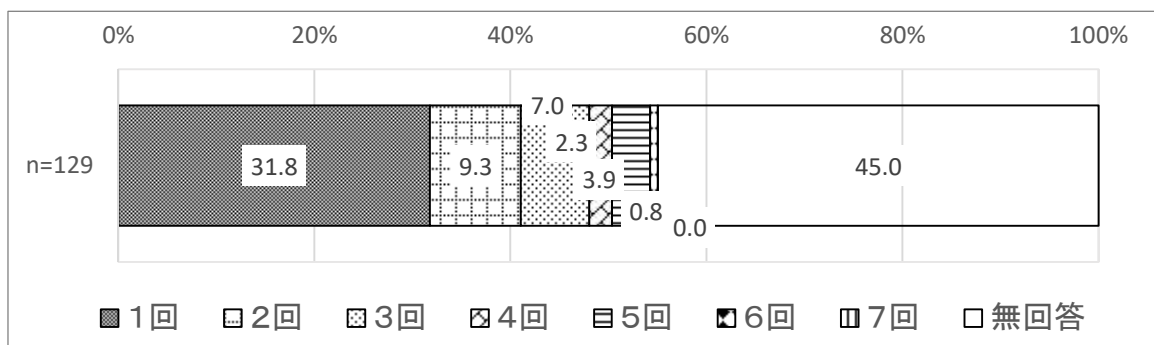
ただし、回答数の67.4%は平日定期的な教育・保育事業を利用しており、物理的に参加する時間がないことも考えられます。



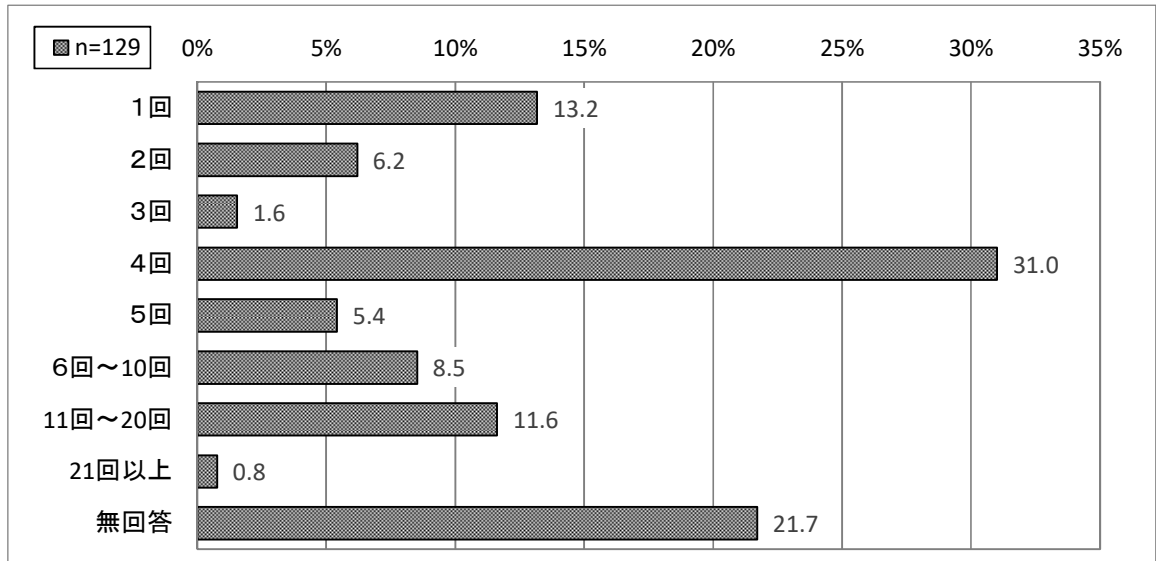
■「利用していないが、今後利用したい」と回答した方の今後の利用頻度

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向で「利用していないが、今後利用したい」と回答した方の希望する利用頻度をみると、週当たりでは「1回」が最も多くなっています。1か月当たりでは「4回」が31.0%で最も多く、次いで「1回」(13.2%)、「11回~20回」(11.6%)と続いています。

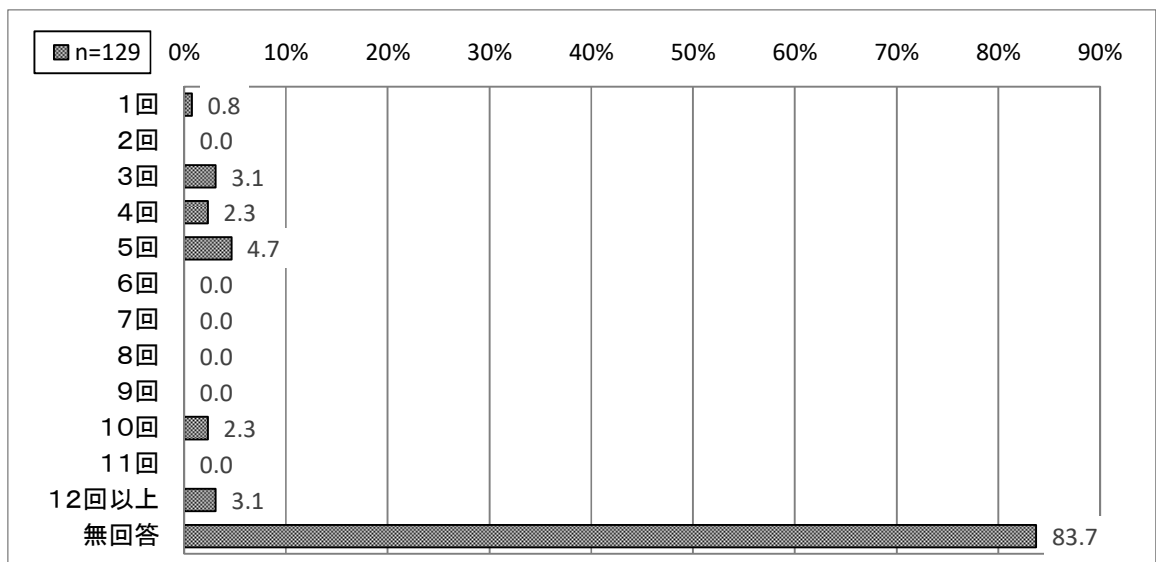
<週当たり>



< 1か月当たり >



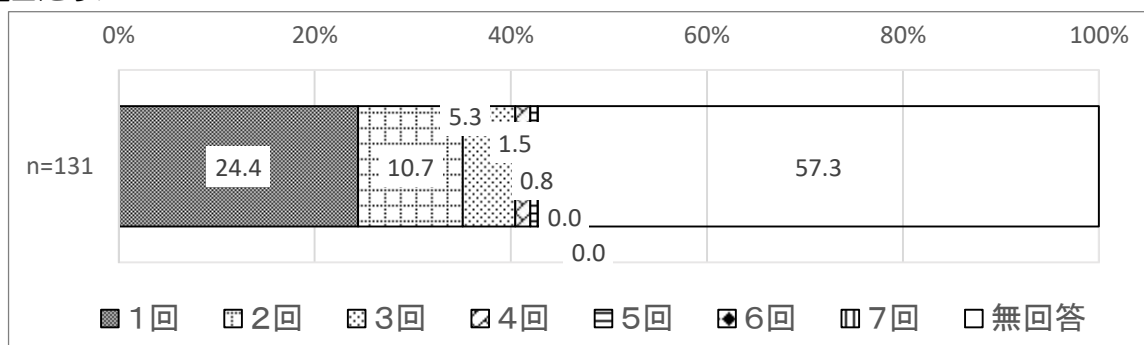
< 1年当たり >



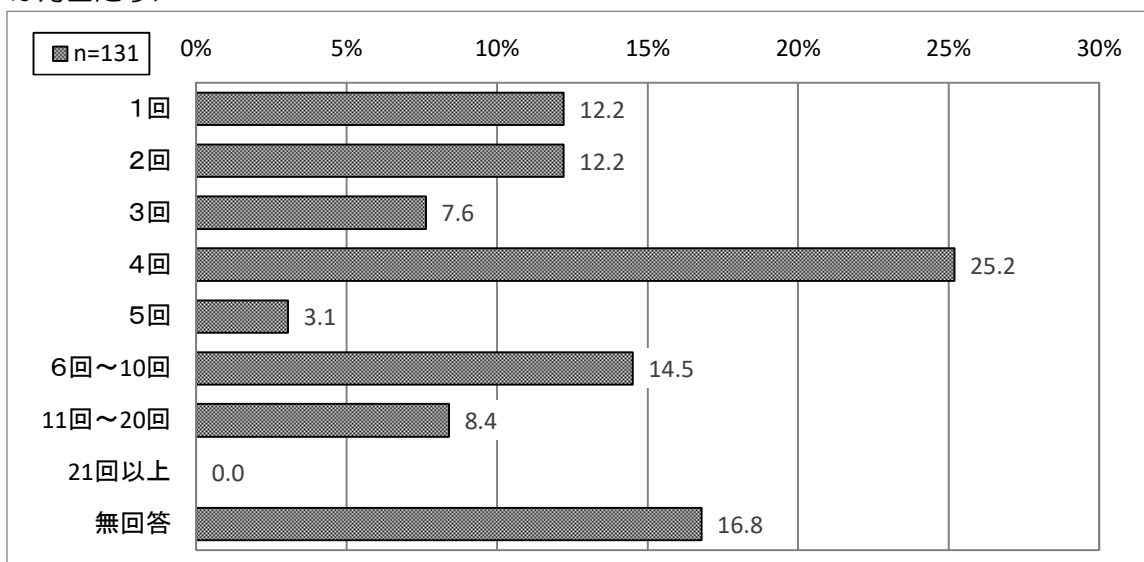
■「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方の今後の利用頻度

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向で「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方の希望する増加回数をみると、週あたりでは「1回」が最も多くなっています。1か月あたりでは「4回」が25.2%で最も多く、次いで「6～10回」（14.5%）、「1回」と「2回」がともに12.2%となっています。

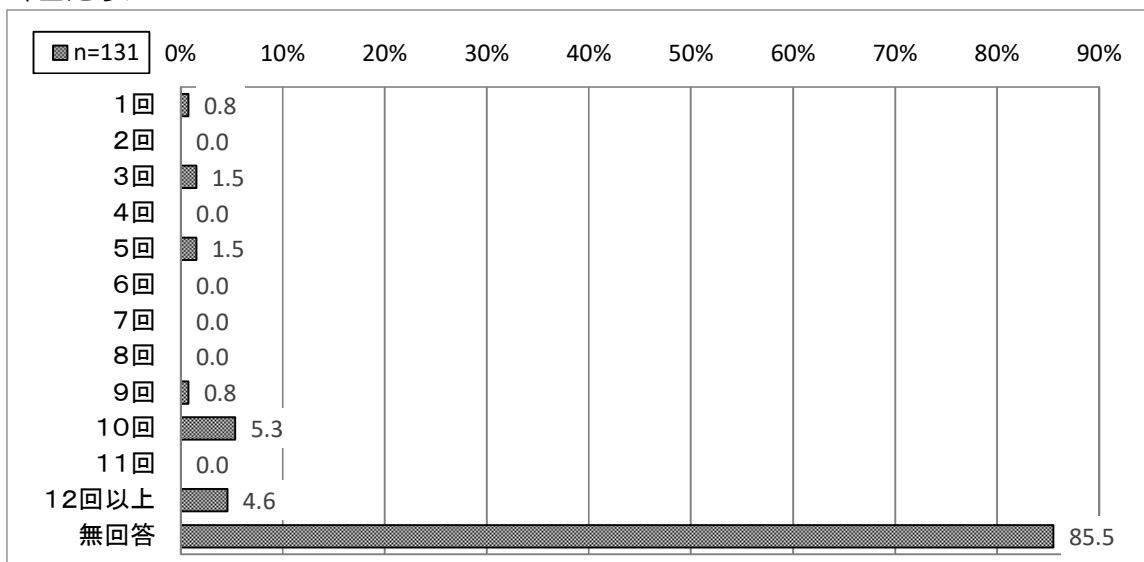
<週あたり>



<1か月あたり>



<1年あたり>

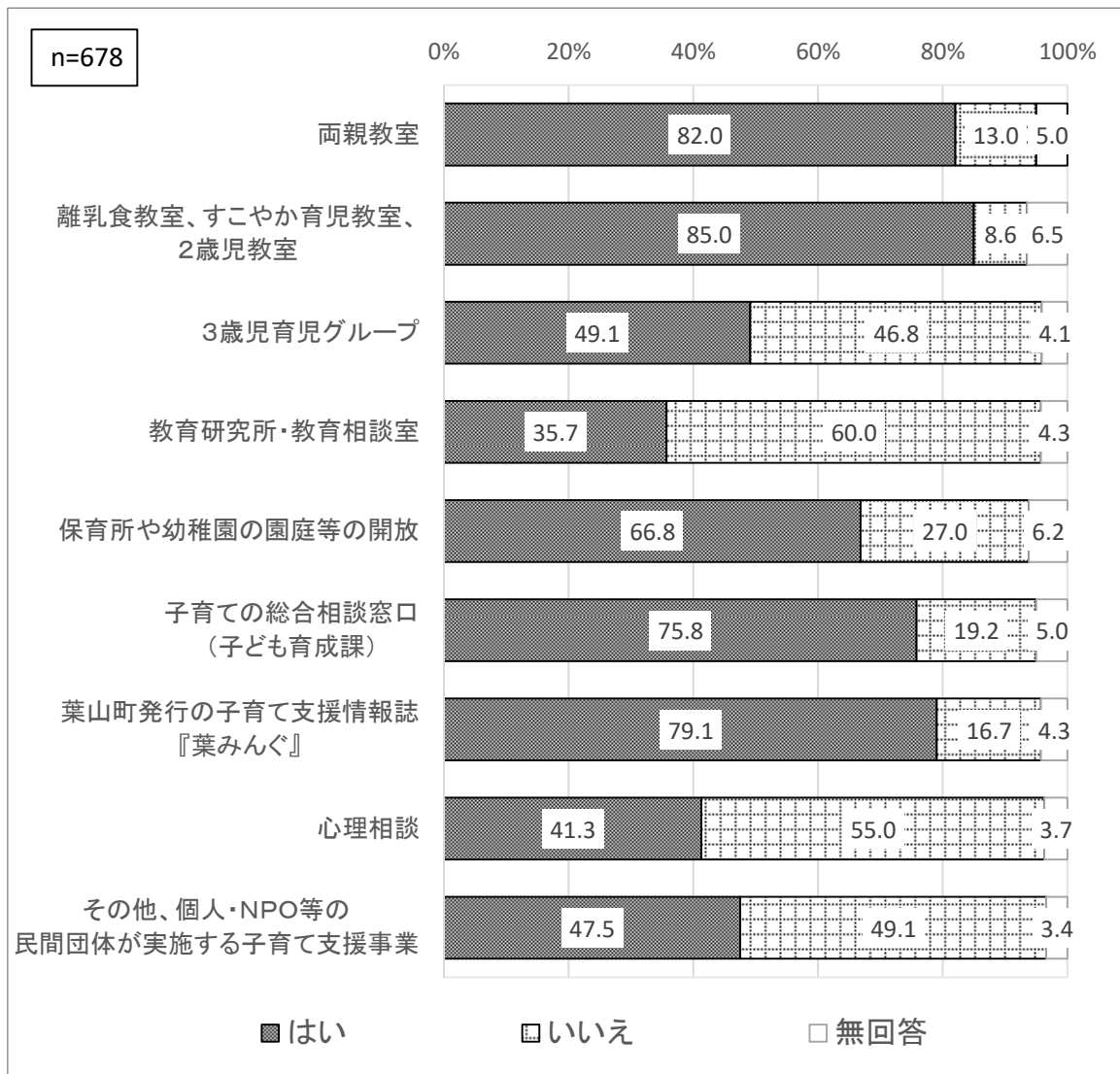


(3) 子育て支援事業の認知度・利用経験・今後の利用意向

問 21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

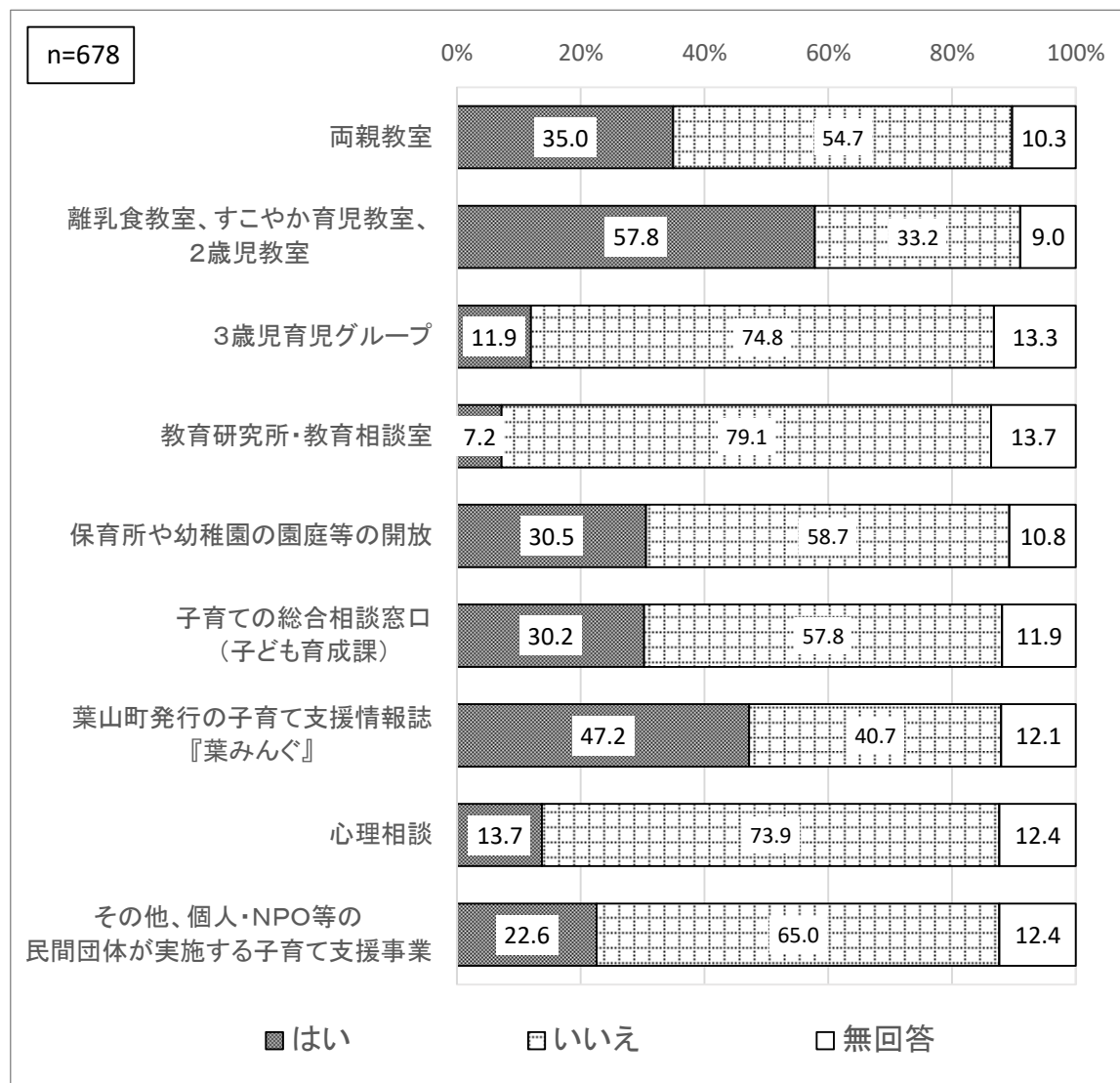
■ 認知度

子育て支援事業の認知度について、最も認知度が高かったのは、「離乳食教室、すこやか育児教室、2歳児教室」で85.0%となっています。次いで「両親教室」（82.0%）、「葉山町発行の子育て支援情報誌『葉みんぐ』」（79.1%）となっています。



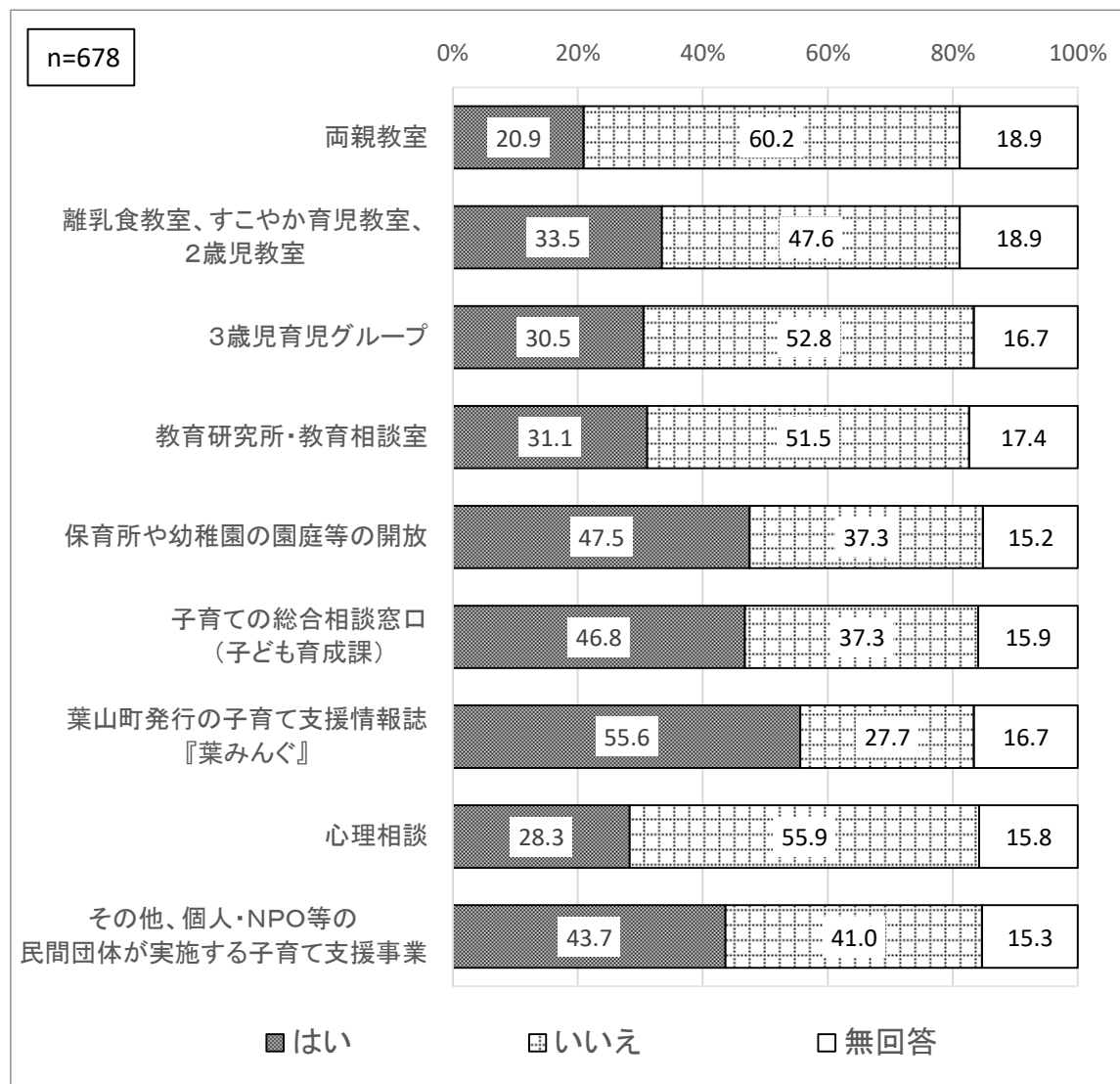
■利用経験

子育て支援事業の利用経験について、最も利用割合が高かったのは、「離乳食教室、すこやか育児教室、2歳児教室」で57.8%となっています。次いで「葉山町発行の子育て支援情報誌『葉みんぐ』」（47.2%）、「両親教室」（35.0%）となっています。



■利用意向

子育て支援事業について、最も利用意向が高かったのは、「葉山町発行の子育て支援情報誌『葉みんぐ』」で55.6%となっています。次いで「保育所や幼稚園の園庭等の開放」(47.5%)、「子育ての総合相談窓口(子ども育成課)」(46.8%)となっています。



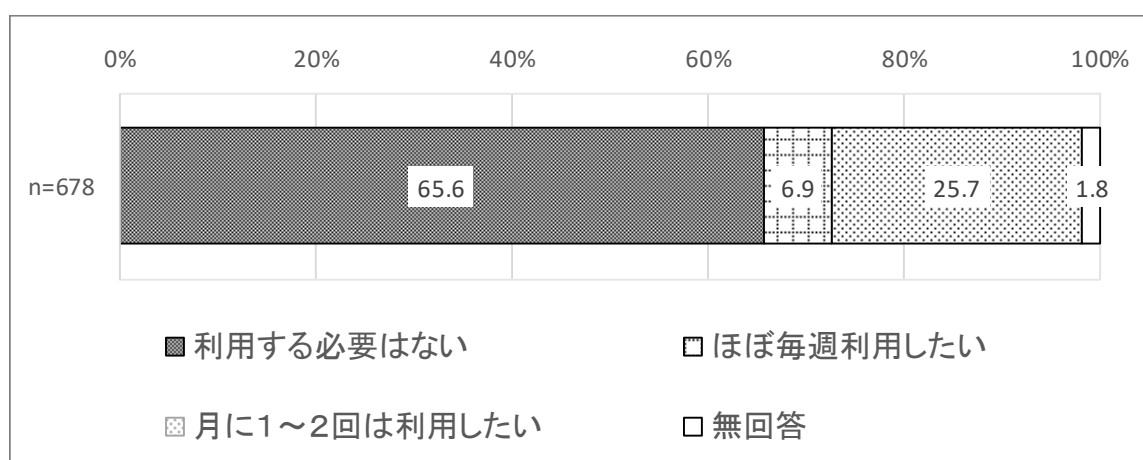
6. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

(1) 土曜・休日等の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 22 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。

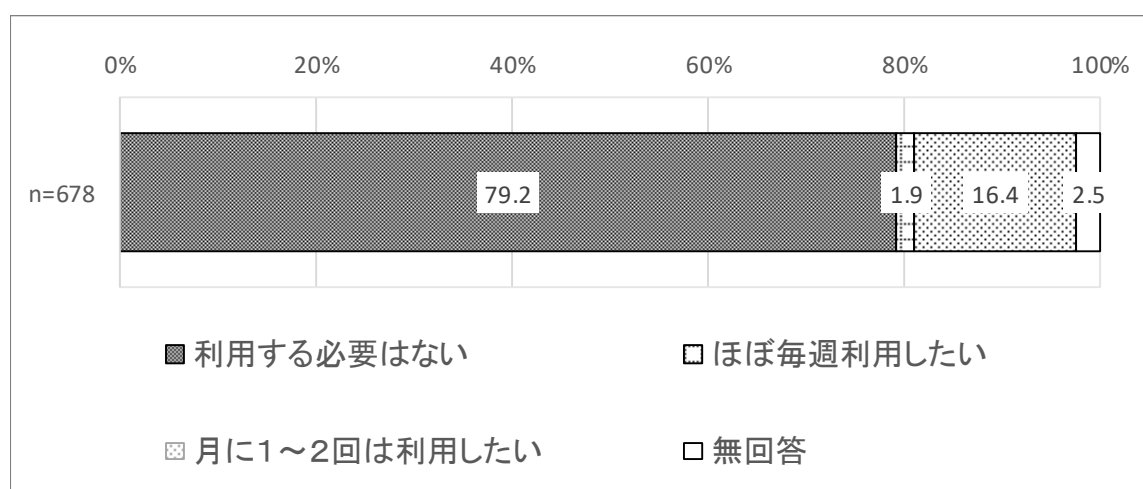
①土曜日

お子さんの土曜の定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、「利用する必要はない」とする方が65.6%と6割以上を占めていますが、「月に1～2回は利用したい」とした方も25.7%と4人に1人の割合になっています。



②日曜・祝日

日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、「利用する必要はない」とする方が79.2%と約8割を占めており、「月に1～2回は利用したい」とした方は16.4%となっています。



■利用したい時間帯

お子さんの土曜・休日等の定期的な教育・保育事業の利用希望で、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」と回答した方の希望する利用開始時間をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「9時」が約5割を占めており、「8時」から「9時」で約7割となっています。

【利用開始時間】

	n数	7時	8時	9時	10時	11時	12時	無回答
土曜日	221	9.5%	22.2%	51.6%	10.0%	0.5%	0.0%	6.3%
日曜・祝日	124	10.5%	22.6%	49.2%	10.5%	0.8%	0.0%	6.5%

希望する利用終了時間をみると、“土曜日”では「17時」が24.4%で最も多く、次いで「15時」（19.5%）、「18時」（19.0%）となっています。“日曜・祝日”では「18時」が25.0%で最も多く、次いで「17時」（23.4%）、「15時」（19.4%）となっています。

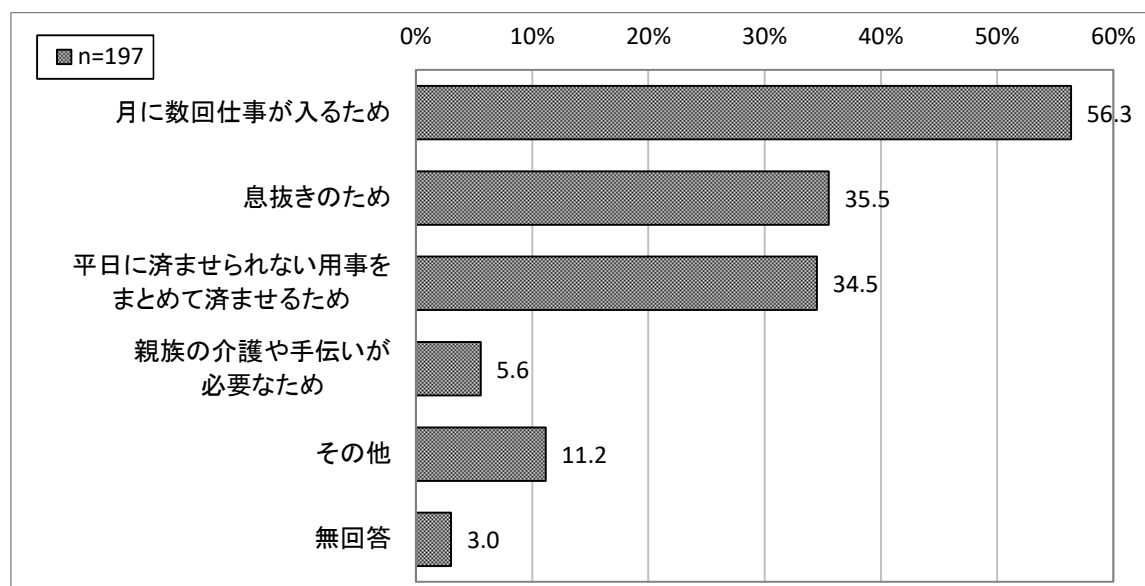
【利用終了時間】

	n数	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	無回答
土曜日	221	5.4%	2.7%	5.9%	19.5%	13.6%	24.4%	19.0%	2.7%	1.8%	0.5%	4.5%
日曜・祝日	124	5.6%	0.0%	4.8%	19.4%	10.5%	23.4%	25.0%	3.2%	4.0%	0.0%	4.0%

■たまに利用したい理由

問 22-1 問 22 の①土曜日もしくは②日曜・祝日で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

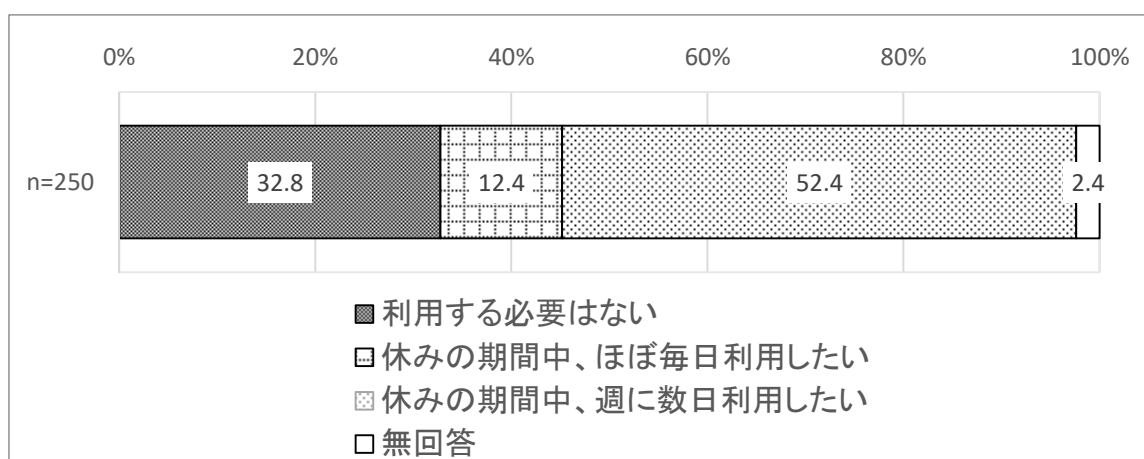
お子さんの土曜・休日等の定期的な教育・保育事業の利用希望で「月に1～2回は利用したい」と回答した方のたまに利用したい理由をみると、「月に数回仕事が入るため」との回答が56.3%と最も多くなっています。



(2) 幼稚園利用者の長期休暇中の事業の利用希望

問 23 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

幼稚園利用者の長期休暇中の事業の利用希望をみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」とした方が52.4%と最も多く、「利用する必要はない」とした方は32.8%となっています。



■利用したい時間帯

幼稚園利用者の長期休暇中の事業の利用希望で、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と「休みの期間中、週に数日利用したい」を回答した方の希望する利用開始時間をみると、「9時」が42.8%で最も多く、次いで「8時」が15.2%となっています。

【利用開始時間】

n 数	7時	8時	9時	10時	11時	12時	無回答
250	0.8%	15.2%	42.8%	5.6%	0.4%	0.0%	35.2%

希望する利用終了時間をみると、「15時」が22.8%と最も多く、次いで「17時」(11.6%)、「16時」(11.2%)となっています。

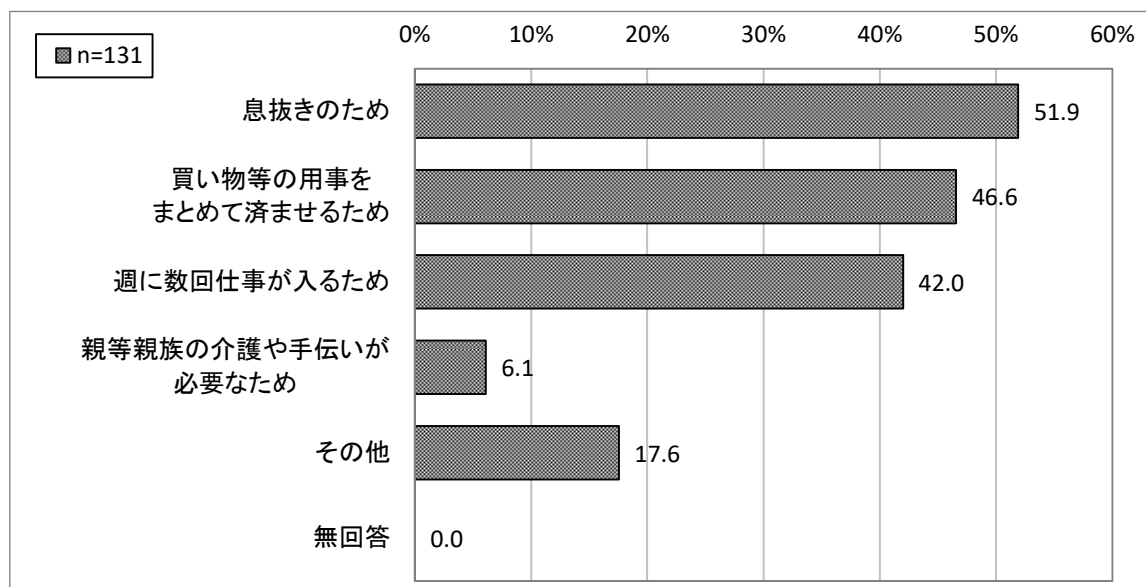
【利用終了時間】

n 数	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	無回答
250	2.0%	2.0%	10.4%	22.8%	11.2%	11.6%	4.0%	0.8%	0.4%	0.0%	34.8%

■ たまに利用したい理由

問 23-1 問 23 で、「休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

幼稚園利用者の長期休暇中の事業の利用希望で「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した方のたまに利用したい理由をみると、「息抜きのため」が51.9%で最も多くを占めています。

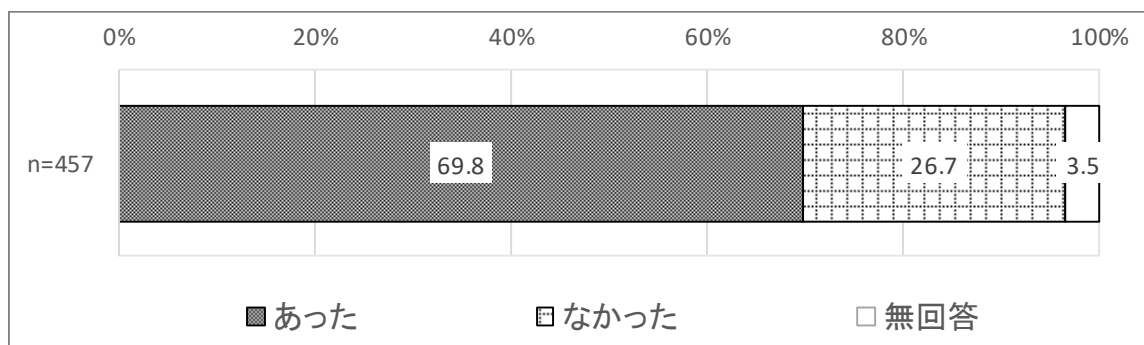


7. 病気やケガで通常事業が利用できなかった際の対応について

(1) 対処方法

問 24 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 17 で「利用している」に○をつけた方)にうかがいます。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の仕事が利用できなかったことはありますか。

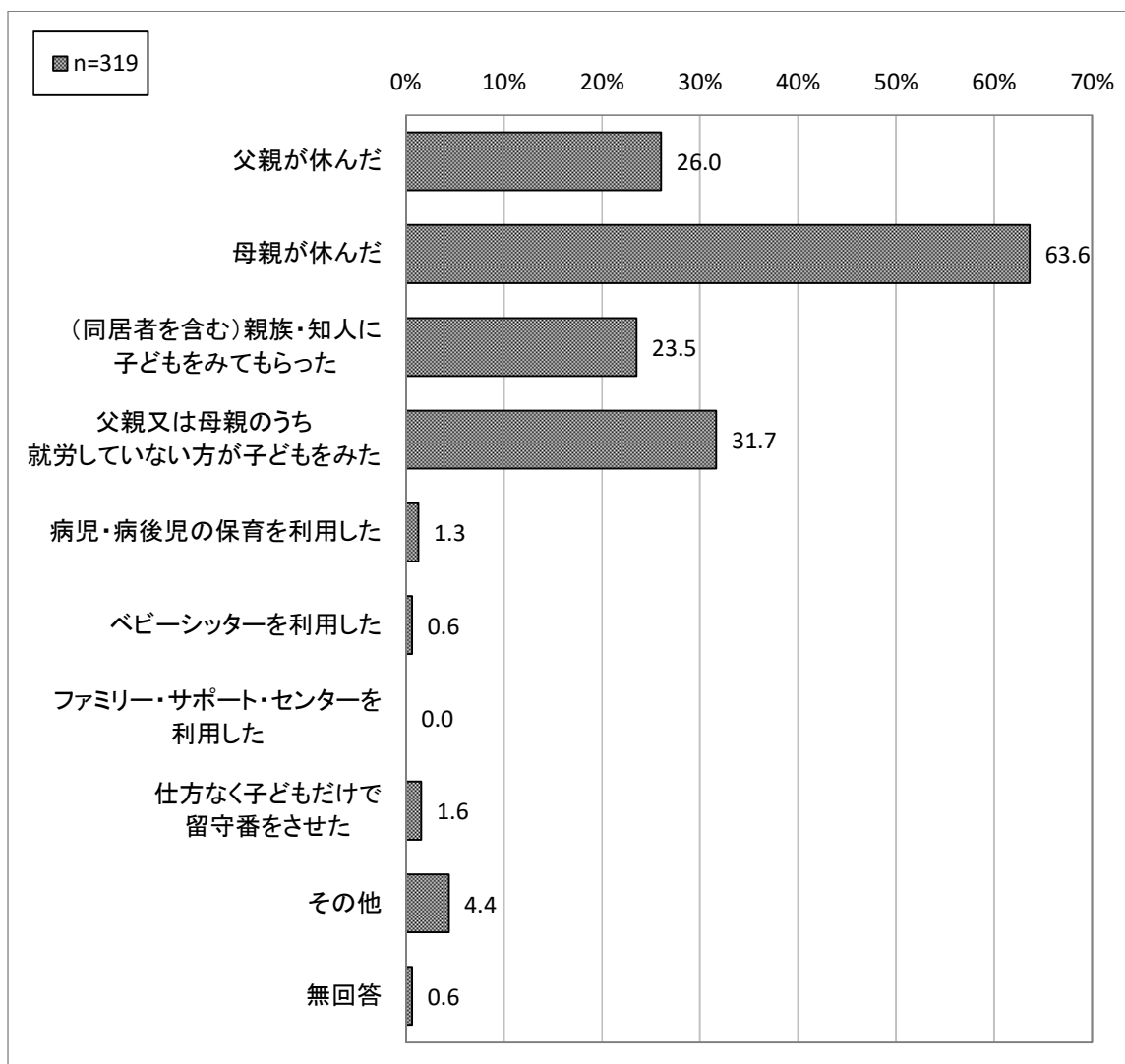
平日の定期的な教育・保育事業を利用している方の、お子さんの病気やケガで通常の仕事が利用できなかった経験については、「あった」とした方は69.8%となっているのに対し、「なかった」とした方は26.7%となっています。



■ 普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法

問 24-1 問 24 で、「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

お子さんの病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法をみると、「母親が休んだ」(63.6%)が6割以上で最も多くを占めています。次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(31.7%)、「父親が休んだ」(26.0%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(23.5%)と続いています。



■対処方法ごとの日数

お子さんの病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法ごとの日数をみると、“母親が休んだ”と“父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた”では「6～10日」が4人に1人の割合で最も多くなっています。

	n数	1日	2日	3日	4日	5日	6～10日	11～20日	21日以上	無回答
ア. 父親が休んだ										
	83	25.3%	20.5%	16.9%	6.0%	14.5%	9.6%	1.2%	1.2%	4.8%
イ. 母親が休んだ										
	203	5.9%	12.8%	11.3%	3.9%	20.7%	24.6%	10.3%	3.0%	7.4%
ウ. 親族・知人に子どもをみてもらった										
	75	21.3%	21.3%	10.7%	2.7%	17.3%	14.7%	5.3%	0.0%	6.7%
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた										
	101	7.9%	12.9%	11.9%	1.0%	13.9%	25.7%	11.9%	5.0%	9.9%
オ. 病児・病後児の保育を利用した(葉山町が実施しているものではありません)										
	4	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%
カ. ベビーシッターを利用した										
	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した										
	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた										
	5	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
ケ. その他										
	14	7.1%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	7.1%	14.3%

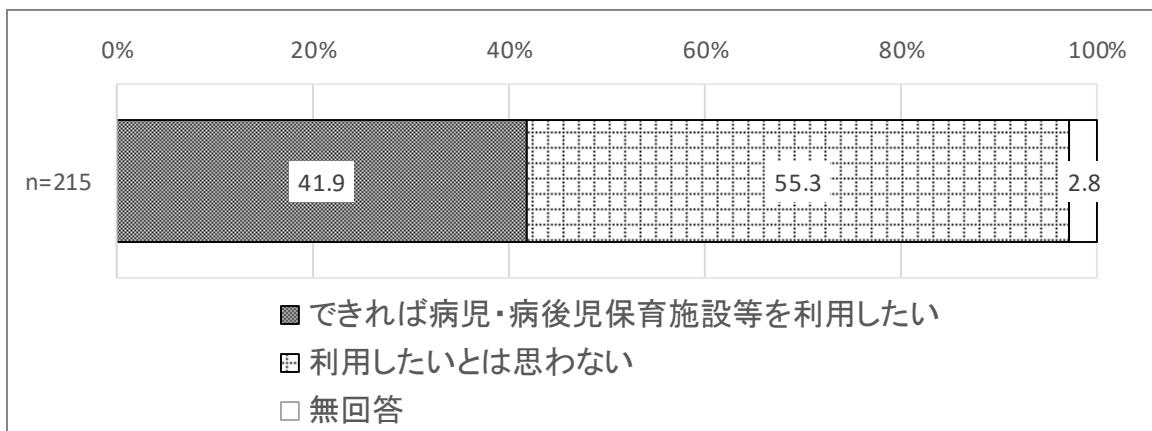
(2) 保育施設等の利用

■病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問 24-2 問 24-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

お子さんの病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法で、「母親が休んだ」か「父親が休んだ」と回答した方の病児・病後児のための保育施設等の利用意向をみると、「利用したいとは思わない」とした方が55.3%と5割以上となっています。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」とした方は41.9%となっています。



■利用希望日数

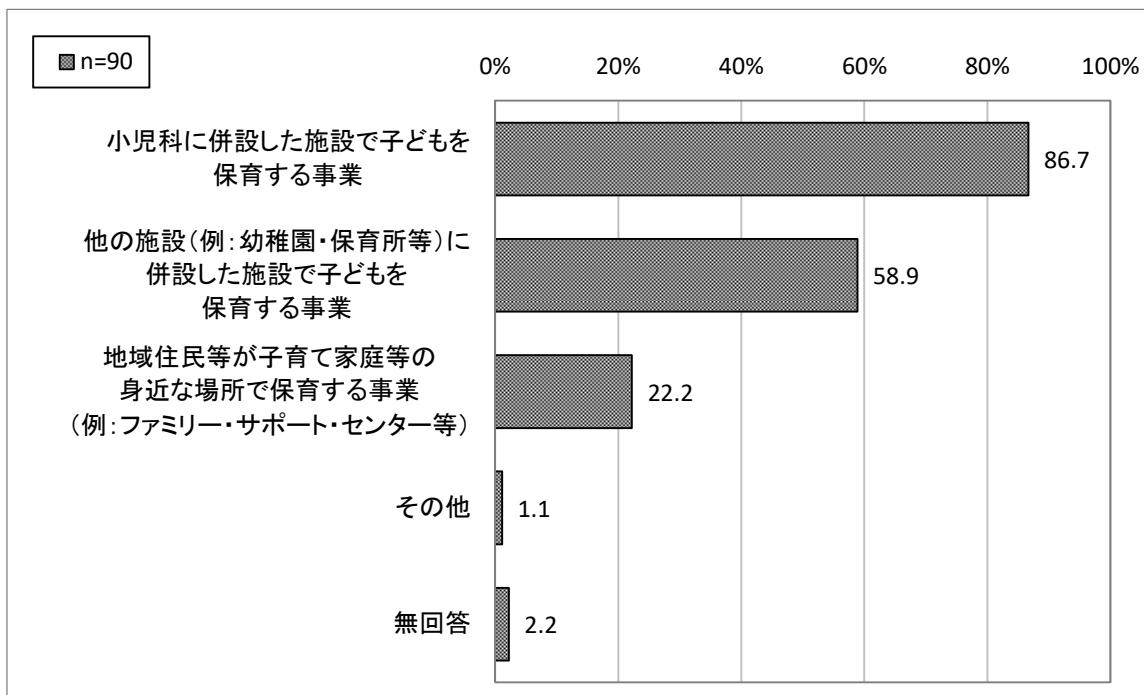
病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の希望する利用日数をみると、「5日」が22.2%と最も多く、次いで「6日～10日」(20.0%)、「3日」(18.9%)と続いています。

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～10日	11日～20日	21日以上	無回答
90	12.2%	7.8%	18.9%	0.0%	22.2%	20.0%	5.6%	2.2%	11.1%

■病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態

問 24-3 問 24-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態をみると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が86.7%と最も多く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が58.9%となっています。

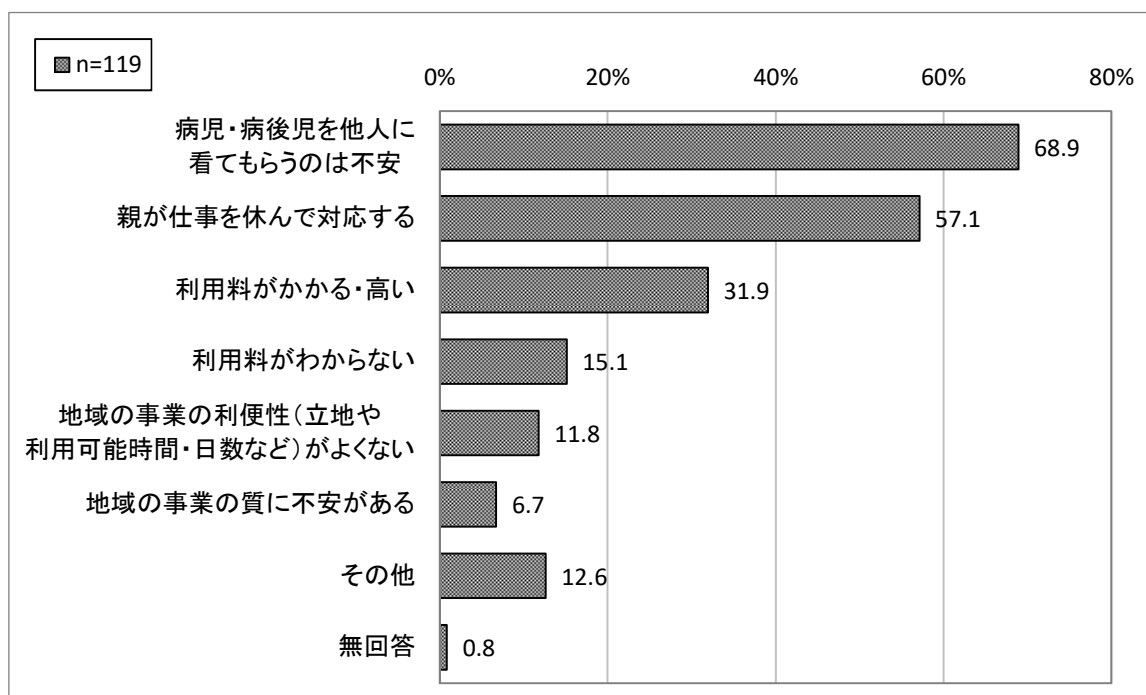


■病児・病後児のための保育施設等を利用したくない理由

問 24-4 問 24-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「利用したいとは思わない」と回答した方の利用したくない理由をみると、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」(68.9%)との回答が最も多くなっていますが、「親が仕事を休んで対応する」(57.1%)も5割を超えており少なくありません。

以下、「利用料がかかる・高い」(31.9%)、「利用料がわからない」(15.1%)と続いています。



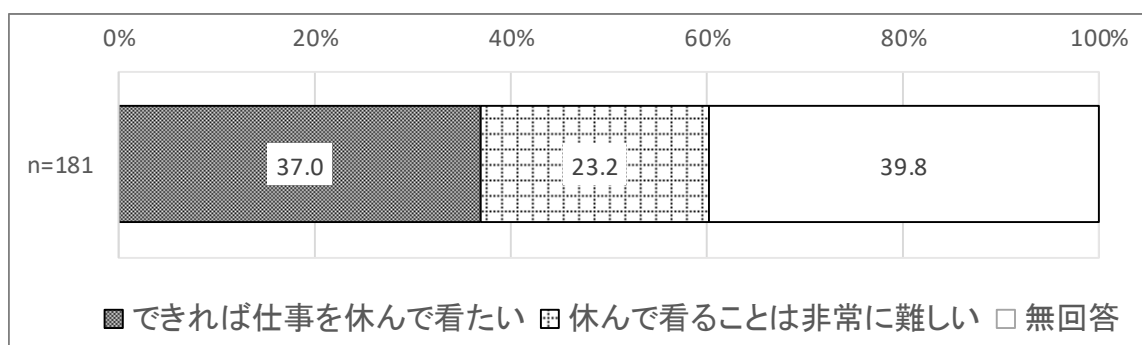
(3) 仕事を休んで看ること

■ 父母が休んだ以外の場合に仕事を休んで看たいと思ったか

問 24-5 問 24-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

お子さんの病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法で、「母親が休んだ」と「父親が休んだ」以外を回答した方の「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかどうかをみると、「できれば仕事を休んで看たい」とした方は 37.0% となっています。

一方、「休んで看ることは非常に難しい」とした方は 23.2% となっています。



■ 休んで看たい日数

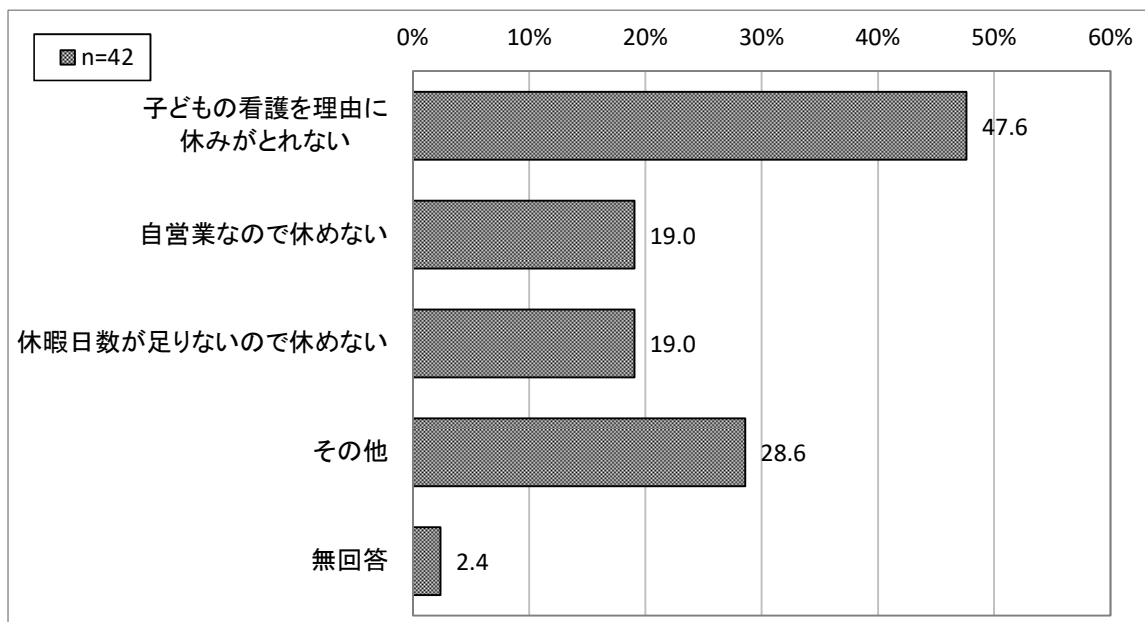
「できれば仕事を休んで看たい」と回答した方の仕事を休んで看たいと思った日数をみると、「1日」「2日」「3日」がともに 17.9% で最も多くなっています。

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～ 10日	11日～ 20日	21日 以上	無回答
67	17.9%	17.9%	17.9%	1.5%	13.4%	13.4%	6.0%	1.5%	10.4%

■ 父母が仕事を休んで看るのが難しい理由

問 24-6 問 24-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「休んで看ることは非常に難しい」と回答した方の理由をみると、「子どもの看護を理由に休みがとれない」との回答が多くなっています。



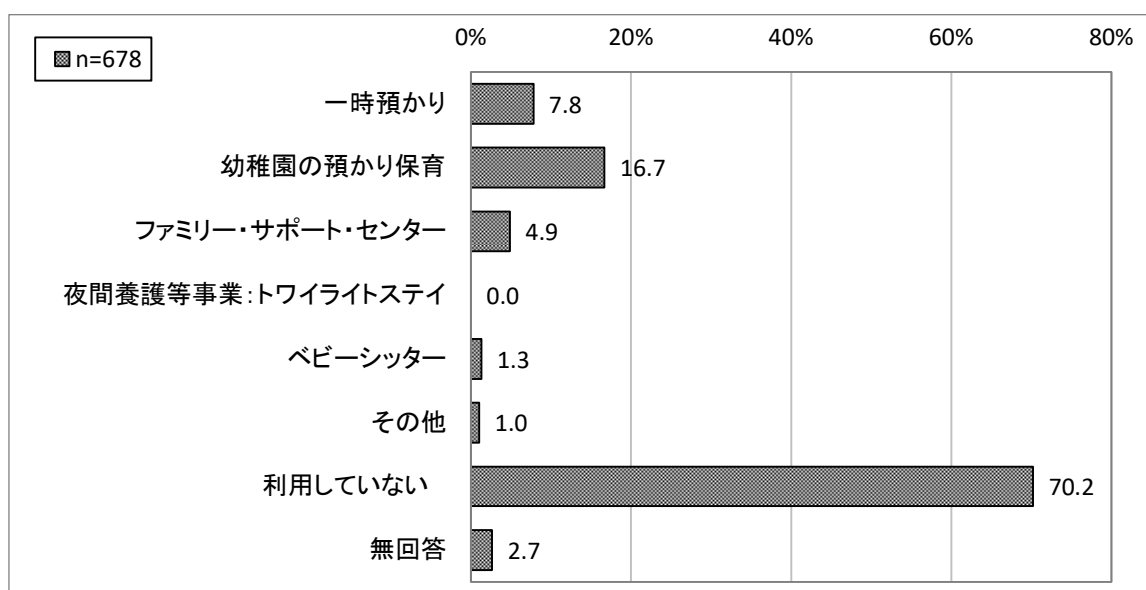
8. 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況について

(1) 保護者の私用等で不定期的に利用している事業

問 25 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。

私用や親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業をみると、「利用していない」とした方が70.2%と多数を占めています。

利用している事業では、「幼稚園の預かり保育」が16.7%、「一時預かり」が7.8%となっています。



■利用日数

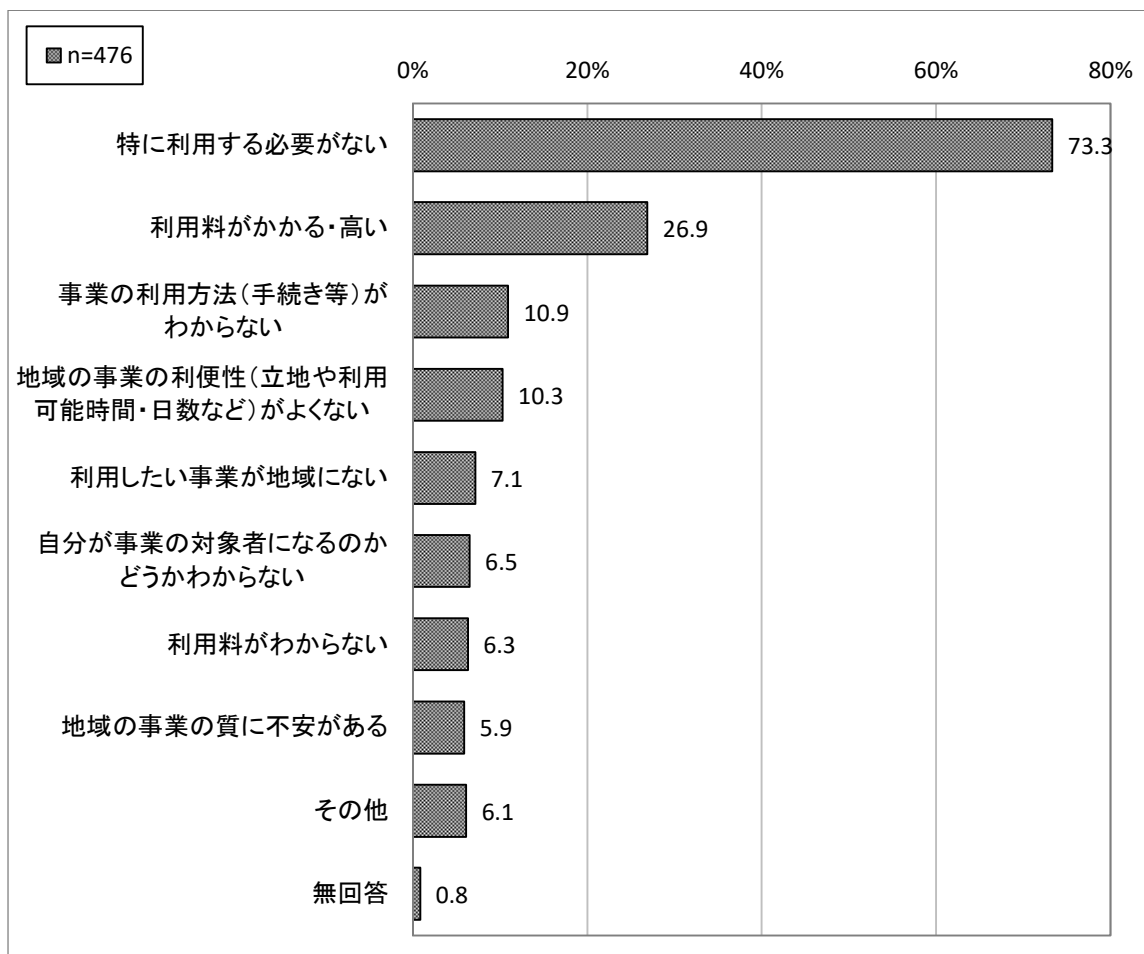
利用している事業の利用日数をみると、“幼稚園の預かり保育”の利用日数では「5日」が最も多くなっています。

	n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
一時預かり	53	9.4%	11.3%	13.2%	1.9%	9.4%	26.4%	18.9%	1.9%	7.5%	0.0%
幼稚園の預かり保育	113	9.7%	6.2%	8.8%	2.7%	19.5%	13.3%	11.5%	12.4%	11.5%	4.4%
ファミリー・サポート・センター	33	18.2%	15.2%	18.2%	3.0%	9.1%	15.2%	6.1%	9.1%	3.0%	3.0%
ベビーシッター	9	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%
その他	7	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%

■事業を不定期に利用しない理由

問 25-1 問 25 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。

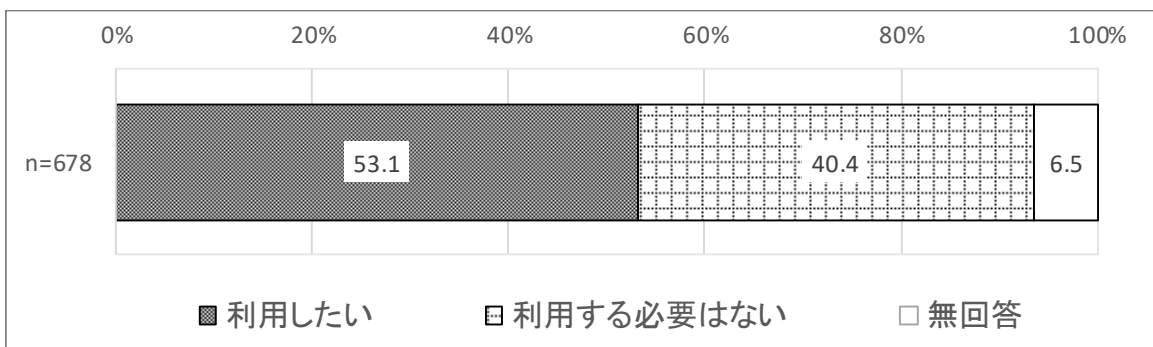
私用や親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に事業を「利用していない」と回答した方の理由をみると、「特に利用する必要がない」との回答が73.3%と7割以上占めて最も多くなっています。次いで「利用料がかかる・高い」（26.9%）、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」（10.9%）が続いています。



(2) 不定期の教育・保育事業の利用意向

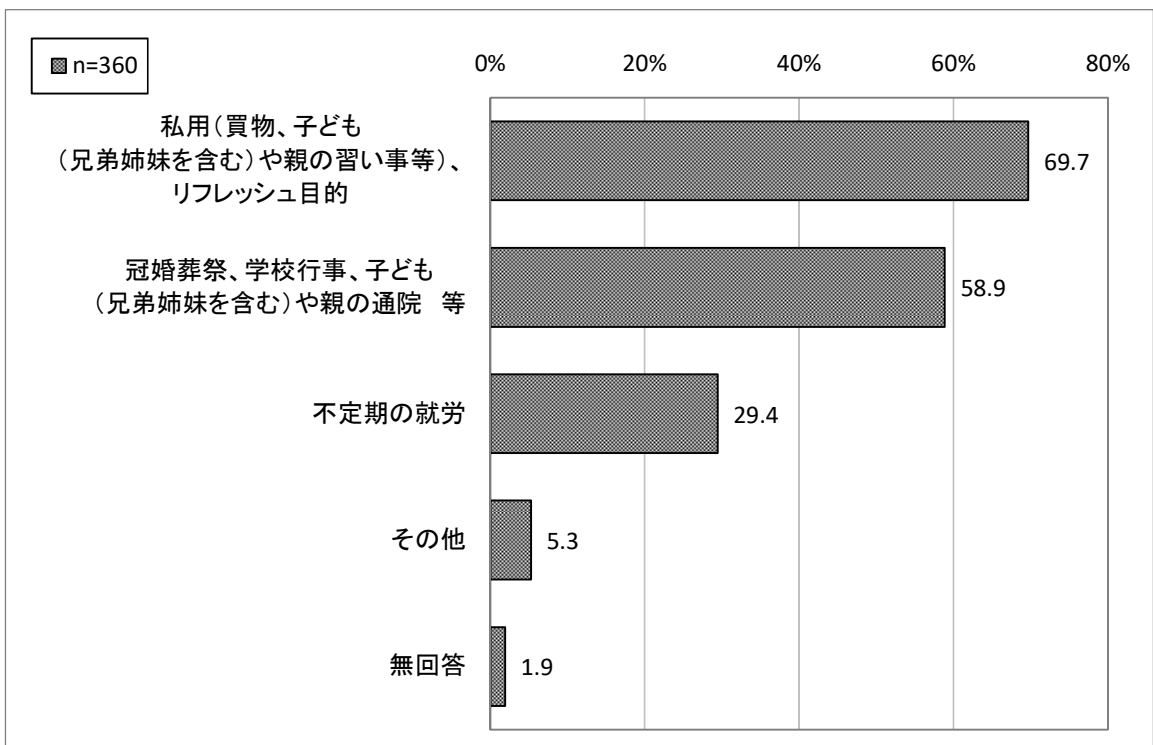
問 26 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

不定期の教育・保育事業の利用意向をみると、「利用したい」との回答が53.1%と半数を超えており、「利用する必要はない」との回答は40.4%となっています。



■ 利用目的

不定期の教育・保育事業の利用意向で「利用したい」と回答した方の利用目的をみると、「私用、リフレッシュ目的」(69.7%)が約7割となっており、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」(58.9%)が5割を超えています。



■利用日数

不定期の教育・保育事業の利用意向で「利用したい」と回答した方の利用目的すべての合計利用日数をみると、「1日」が17.8%と最も多く、次いで「11日～20日」が15.8%で続いています。

【利用目的別の合計利用日数】

	n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～ 10日	11日～ 20日	21日～ 30日	31日 以上	無回答
合計日数	360	17.8%	6.4%	9.7%	5.8%	12.2%	12.5%	15.8%	6.7%	6.7%	6.4%

不定期の教育・保育事業の利用意向で「利用したい」と回答した方の利用目的ごとの利用日数をみると、“私用、リフレッシュ目的”では「6日～10日」、「冠婚葬祭、学校行事等”では「5日」、「不定期の就労”では「31日以上」が最も多くなっています。

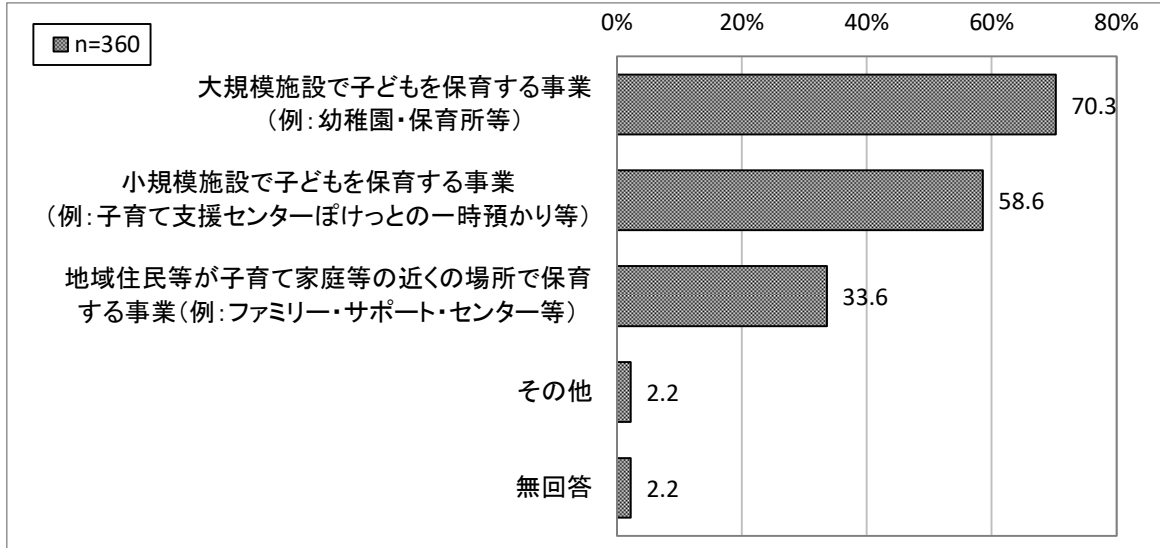
【利用目的別の利用日数】

	n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～ 10日	11日～ 20日	21日～ 30日	31日 以上	無回答
私用、リ フレッシュ 目的	251	4.4%	7.2%	5.6%	2.0%	15.1%	27.5%	21.5%	7.6%	6.4%	2.8%
冠婚葬 祭、学校 行事等	212	7.5%	6.1%	15.1%	0.9%	25.5%	23.6%	12.7%	0.9%	1.9%	5.7%
不定期の 就労	106	1.9%	5.7%	5.7%	1.9%	16.0%	14.2%	15.1%	7.5%	24.5%	7.5%
その他	19	0.0%	0.0%	21.1%	10.5%	10.5%	21.1%	15.8%	10.5%	5.3%	5.3%

(3) 子どもを預ける場合の望ましい事業形態

問 26-1 問 26 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 26 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

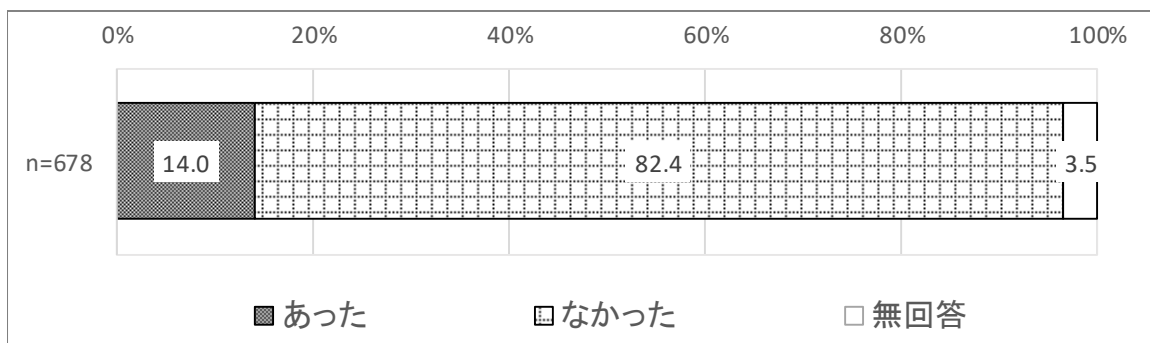
不定期の教育・保育事業の利用意向で「利用したい」と回答した方の望ましい事業形態をみると、「大規模施設で子どもを保育する事業」が70.3%と7割を占めています。



(4) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらったことについて

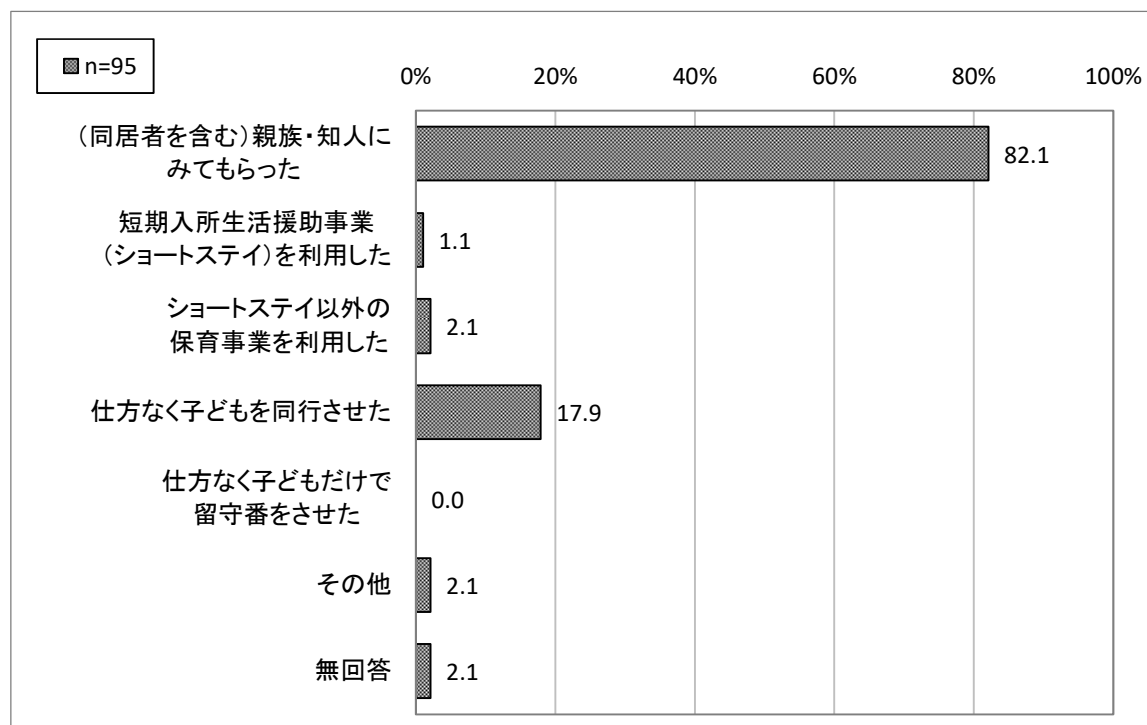
問 27 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。

保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことの有無をみると、「なかった」とした方が82.4%と8割以上となっています。「あった」とした方は14.0%となっています。



■ 対処方法

保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらったことが「あった」と回答した方の対処方法をみると、「親族・知人にみてもらった」との回答が82.1%と多くを占めています。



■ 対処日数

保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらったことが「あった」と回答した方の対処方法ごとの日数をみると、「親族・知人にみてもらった」では「1泊」が28.2%で最も多くなっています。

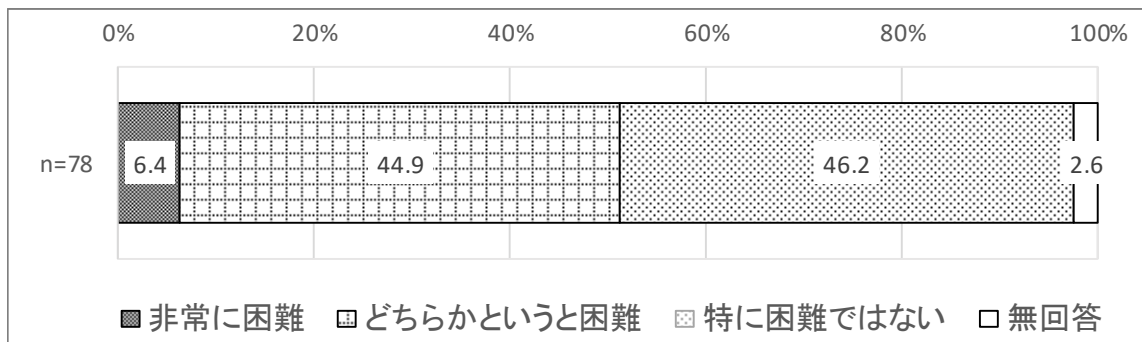
	n数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊～10泊	11泊～20泊	21泊～30泊	31泊以上	無回答
親族・知人にみてもらった	78	28.2%	17.9%	10.3%	3.8%	11.5%	19.2%	2.6%	3.8%	0.0%	2.6%
短期入所生活援助事業を利用した	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
仕方なく子どもを同行させた	17	35.3%	23.5%	17.6%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%
その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

■親族・知人にみてもらった場合の困難度

問 27-1 問 27 で「ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

保護者の用事でお子さんを泊りがけで「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と回答した方の困難度をみると、「特に困難ではない」とした方が46.2%で最も多くなっています。

しかし、「非常に困難」(6.4%)と「どちらかという困難」(44.9%)を合わせた『困難である』とした方は51.3%と半数以上になっています。



9. 5歳以上児童の小学校就学後の放課後の過ごし方について

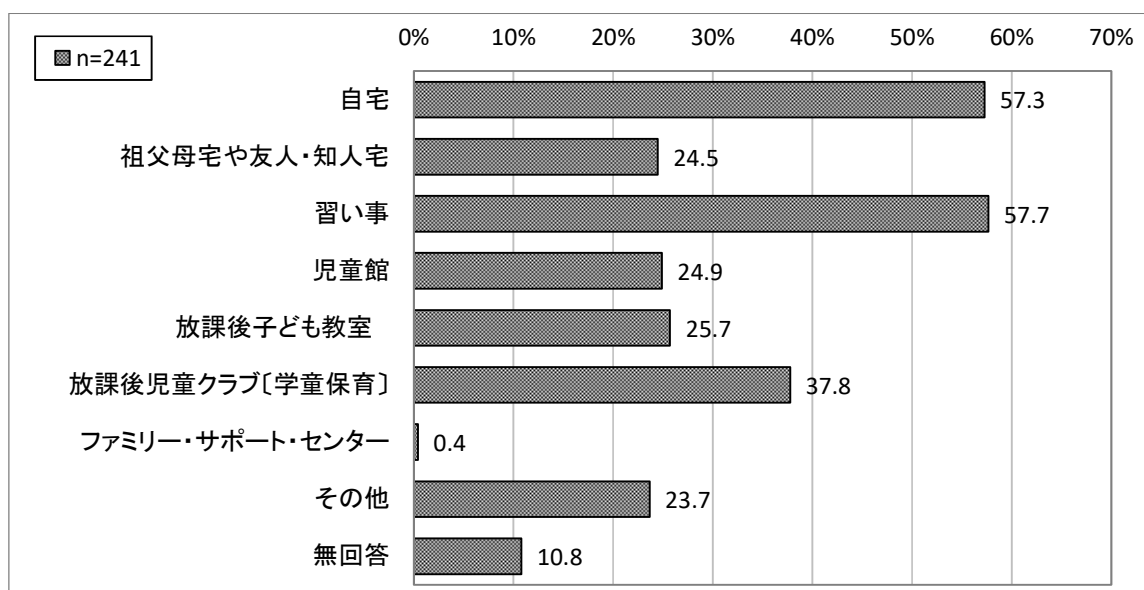
※「5歳以上」は平成25年度以前の生年を対象としています。

(1) 放課後の過ごし方の希望

■低学年

問28 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

5歳以上のお子さんの放課後の過ごし方の希望をみると、低学年の間では、「習い事」(57.7%)と「自宅」(57.3%)がほぼ同割合で多くなっています。



■1週間あたりの希望日数

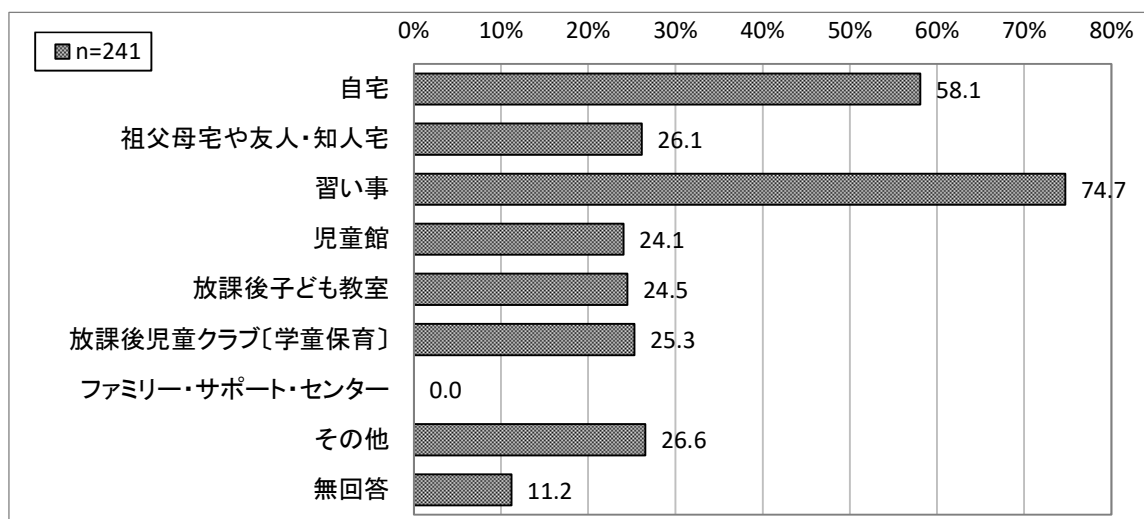
小学校低学年における放課後の過ごし方の希望ごとの1週間あたり希望日数をみると、“自宅”では「2日」、「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事」「児童館」「放課後子ども教室」では「1日」とした方が最も多くなっています。“放課後児童クラブ”では「5日以上」が多くなっています。

	n数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	138	29.0%	31.9%	19.6%	2.2%	12.3%	5.1%
祖父母宅や友人・知人宅	59	64.4%	22.0%	6.8%	0.0%	1.7%	5.1%
習い事	139	40.3%	39.6%	14.4%	1.4%	0.7%	3.6%
児童館	60	50.0%	16.7%	13.3%	5.0%	10.0%	5.0%
放課後子ども教室	62	48.4%	27.4%	12.9%	4.8%	1.6%	4.8%
放課後児童クラブ[学童保育]	91	11.0%	17.6%	20.9%	8.8%	38.5%	3.3%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他	57	50.9%	26.3%	12.3%	1.8%	1.8%	7.0%

■高学年

問 29 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。

5歳以上のお子さんの放課後の過ごし方の希望をみると、高学年では、「習い事」(74.7%)が最も多く、次いで「自宅」(58.1%)となっています。



■1週間あたりの希望日数

小学校高学年における放課後の過ごし方の希望ごとの1週間あたり希望日数をみると、“習い事”と“放課後児童クラブ”では「2日」とした方が最も多くなっています。

上記以外では「1日」が最も多くなっています。

	n数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	140	35.0%	30.7%	15.0%	2.1%	10.0%	7.1%
祖父母宅や友人・知人宅	63	49.2%	39.7%	4.8%	0.0%	1.6%	4.8%
習い事	180	24.4%	45.0%	22.2%	3.3%	2.8%	2.2%
児童館	58	43.1%	20.7%	15.5%	3.4%	8.6%	8.6%
放課後子ども教室	59	45.8%	30.5%	13.6%	3.4%	1.7%	5.1%
放課後児童クラブ[学童保育]	61	6.6%	29.5%	27.9%	4.9%	23.0%	8.2%
その他	64	46.9%	34.4%	7.8%	1.6%	4.7%	4.7%

■放課後児童クラブの希望終了時間

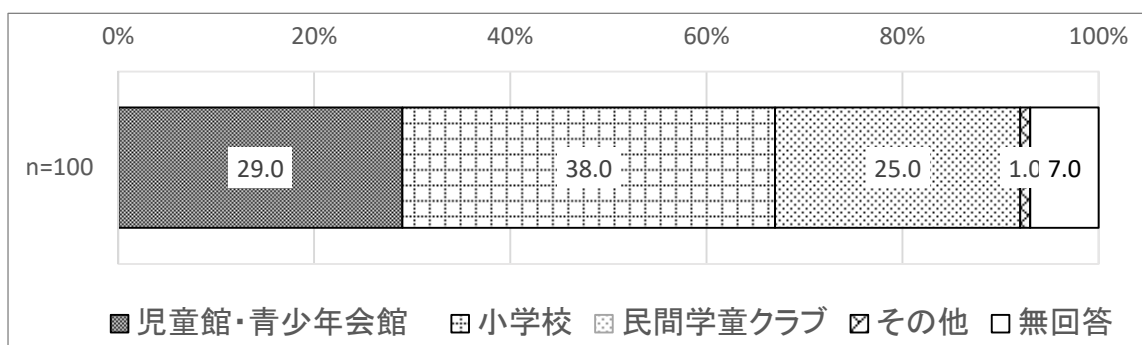
小学校低学年および高学年の放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の放課後児童クラブの希望終了時間をみると、“低学年” “高学年”ともに「18時まで」が最も多くなっています。

	n数	16時まで	17時まで	18時まで	19時まで	無回答
低学年	91	8.8%	28.6%	37.4%	14.3%	11.0%
高学年	61	4.9%	19.7%	31.1%	19.7%	24.6%

■放課後児童クラブを利用する場所

問 30 問 28 または問 29 で「6. 放課後児童クラブ[学童保育]」に○をつけた方にうかがいます。放課後児童クラブを利用する場所としてどこを希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

放課後児童クラブを利用する場所の希望としては、「小学校」が38.0%で最も多く、次いで「児童館・青少年会館」が29.0%となっています。

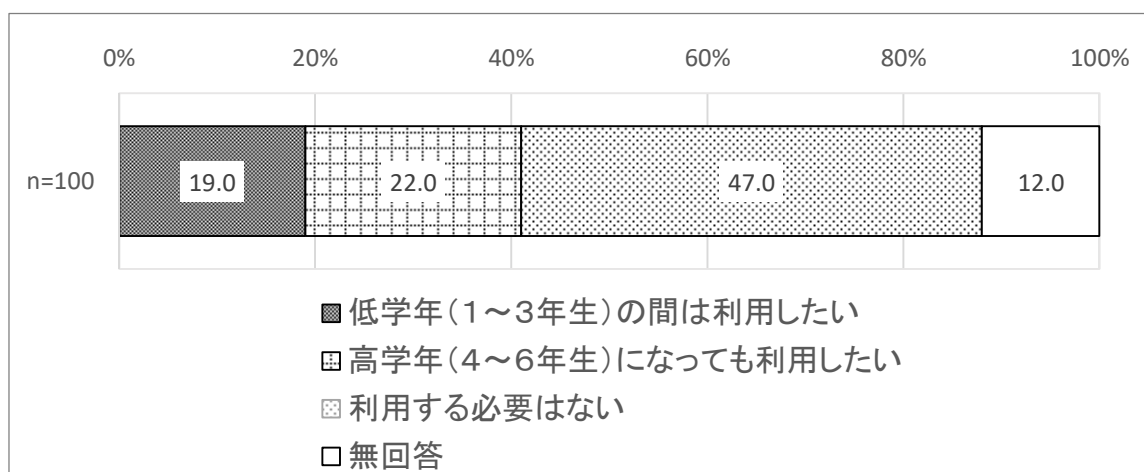


(2) 土曜・休日等の放課後児童クラブの利用希望

問 31 問 28 または問 29 で「6. 放課後児童クラブ[学童保育]」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

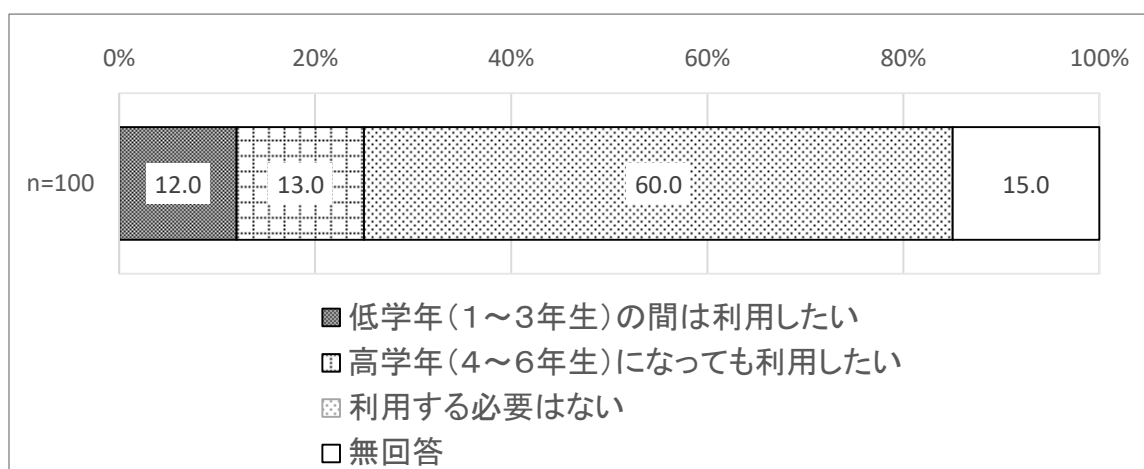
①土曜日

小学校低学年および高学年の放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の土曜日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用する必要はない」が47.0%で最も多くなっています。次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（22.0%）、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（19.0%）となっています。



②日曜・祝日

小学校低学年および高学年の放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用する必要はない」が60.0%と最も多くなっています。「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（12.0%）と「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（13.0%）は1割強の利用希望になっています。



■利用したい時間帯

土曜・休日等の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用開始時間をみると、“土曜日” “日曜・祝日” とともに「9時」が多くなっています。

【利用開始時間】

	n 数	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	無回答
土曜日	41	7.3%	36.6%	43.9%	7.3%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%
日曜・祝日	25	4.0%	36.0%	48.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

土曜・休日等の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用終了時間をみると、“土曜日” “日曜・祝日” とともに「17時」と「18時」が最も多くなっています。

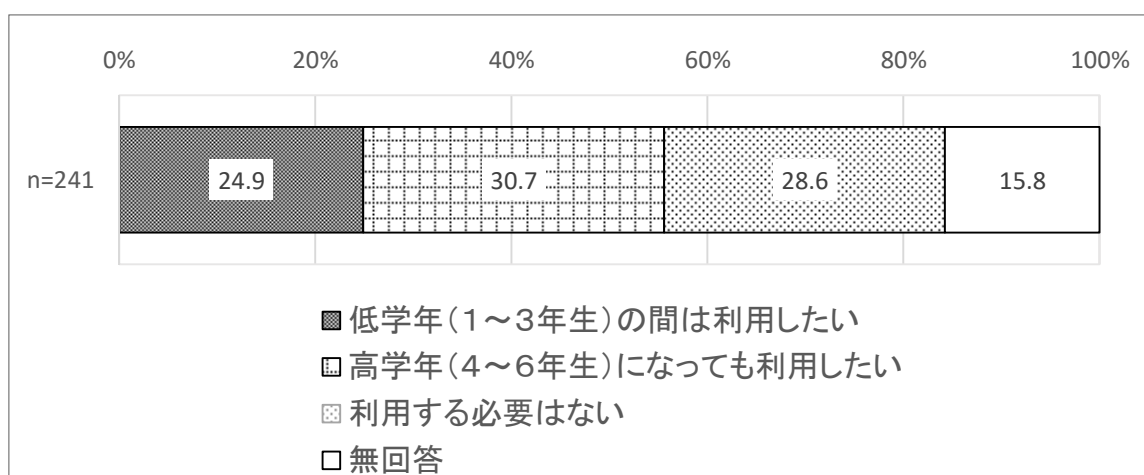
【利用終了時間】

	n 数	14時	15時	16時	17時	18時	19時	無回答
土曜日	41	0.0%	7.3%	9.8%	31.7%	31.7%	9.8%	9.8%
日曜・祝日	25	0.0%	4.0%	8.0%	32.0%	32.0%	12.0%	12.0%

(3) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

問 32 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

お子さんの長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望をみると、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が30.7%で最も多く、次いで「利用する必要はない」（28.6%）、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（24.9%）となっています。



■利用したい時間帯

長期休暇中の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用開始時間をみると、「9時」が55.2%と半数を超えています。

【利用開始時間】

n 数	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	無回答
134	9.0%	28.4%	55.2%	3.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	1.5%	2.2%

長期休暇中の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用終了時間をみると、「17時」が最も多くなっています。

【利用終了時間】

n 数	14時	15時	16時	17時	18時	19時	無回答
134	3.7%	12.7%	11.2%	29.1%	27.6%	10.4%	5.2%

10. 職場との両立支援制度について

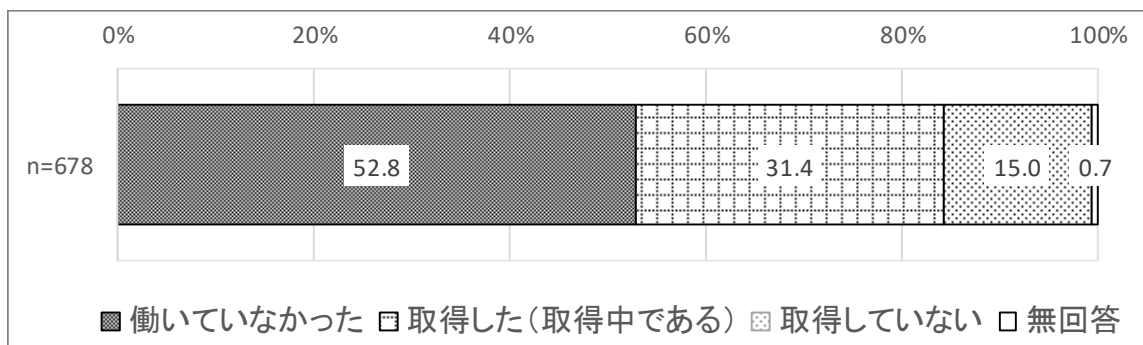
(1) 育児休業の取得状況

問 33 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

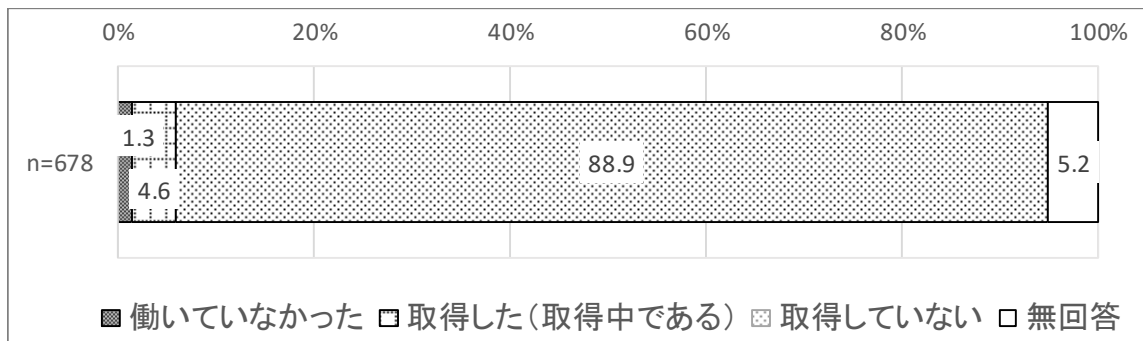
保護者の育児休業の取得状況をみると、母親では「働いていなかった」（52.8%）とした方が半数以上を占めています。「取得した（取得中である）」とした方は31.4%、「取得していない」とした方は15.0%となっています。

父親では、「取得していない」とした方が88.9%と多数を占めています。

①母親



②父親

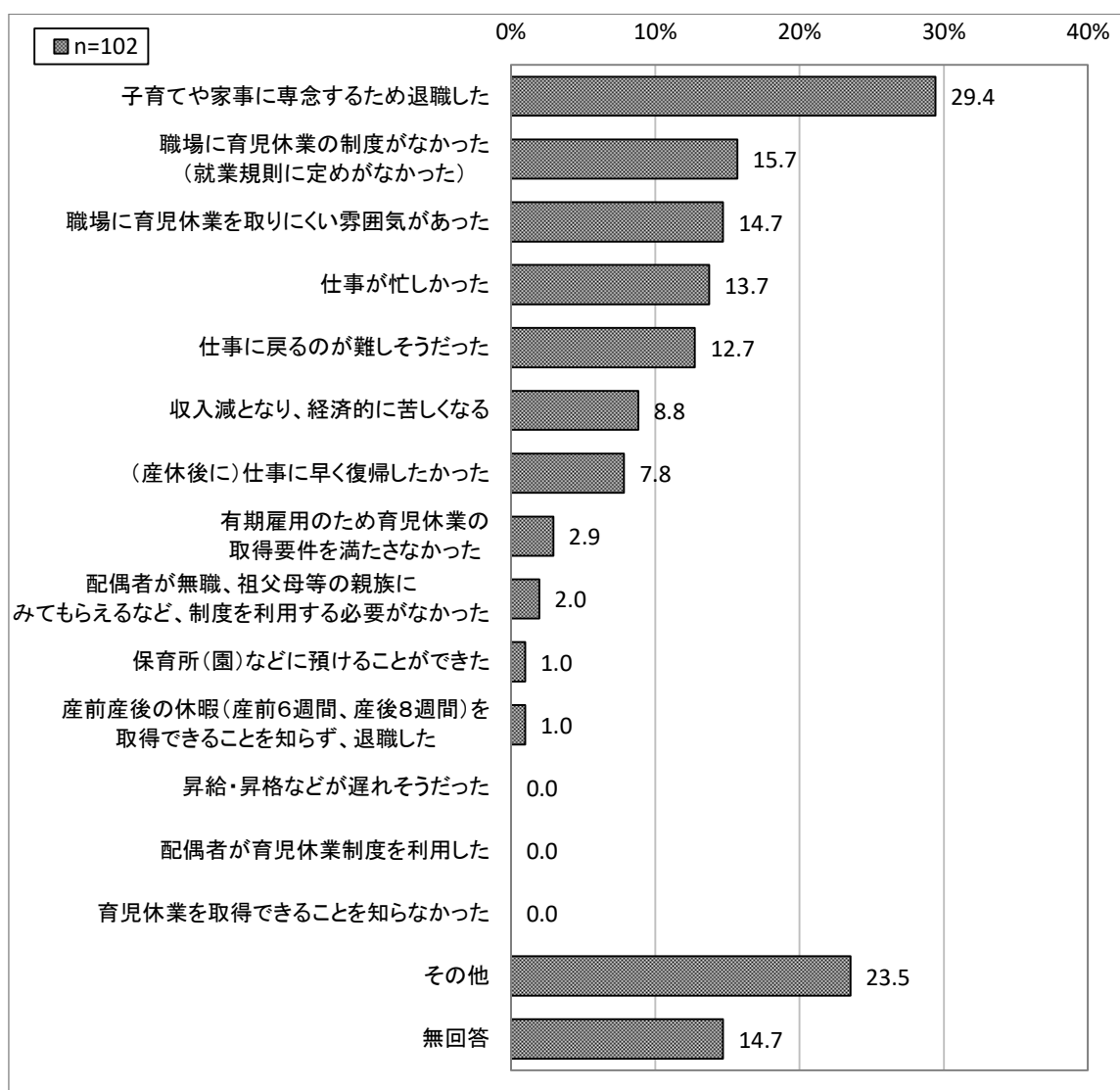


■ 育児休業を取得していない理由

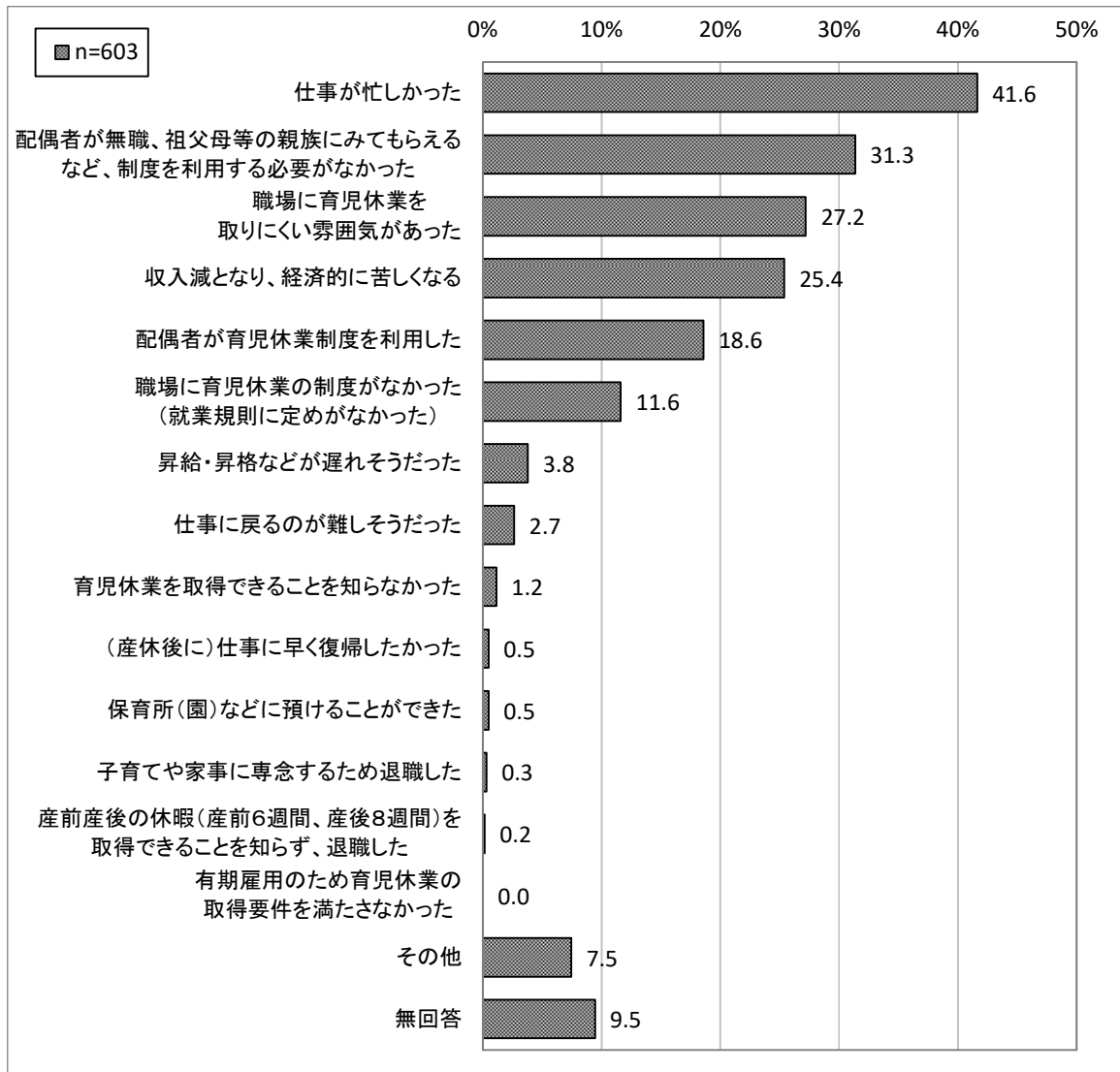
① 母親

保護者の育児休業の取得状況で「取得していない」と回答した方の未取得の理由をみると、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が29.4%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」(15.7%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(14.7%)、などが続いています。

父親では「仕事が忙しかった」が41.6%で最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(31.3%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(27.2%)が続いています。



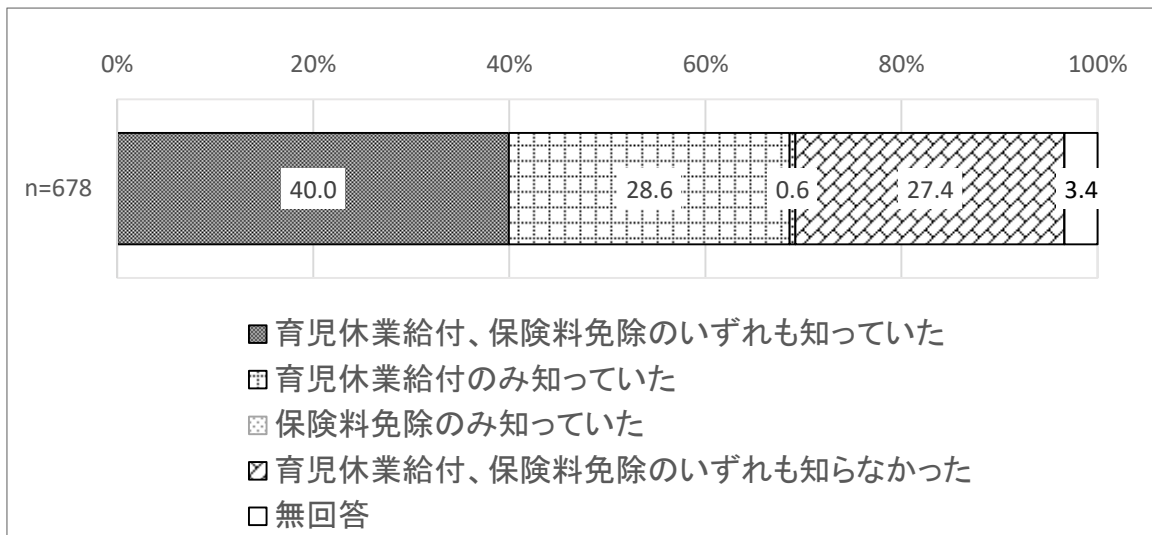
②父親



(2) 育児休業給付や保険料免除の認知度

問 33-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月、最長2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

育児休業給付や保険料免除の認知度をみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」(40.0%)と「育児休業給付のみ知っていた」(28.6%)、「保険料免除のみ知っていた」(0.6%)を合わせた『少なくともどちらかを知っていた』方は69.2%と7割近くを占めていますが、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」という方も27.4%と4人に1人の割合になっています。

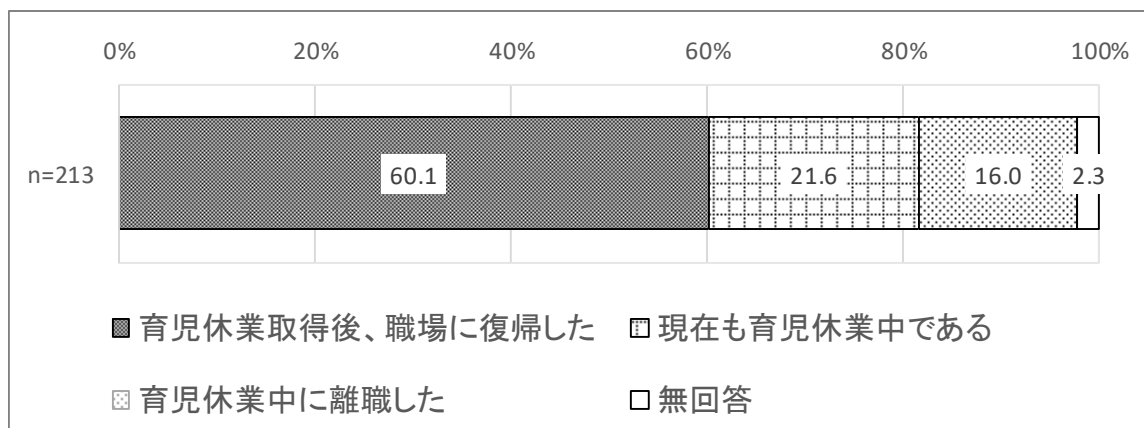


(3) 育児休業取得後の状況

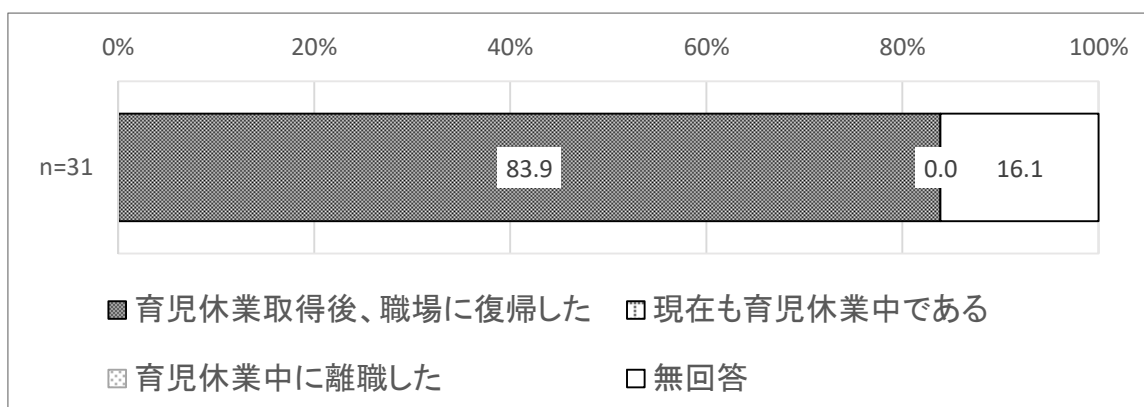
問 33-2 問 33 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

育児休業を取得した方のその後の状況をみると、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」との回答が6割を占めています。

①母親



②父親



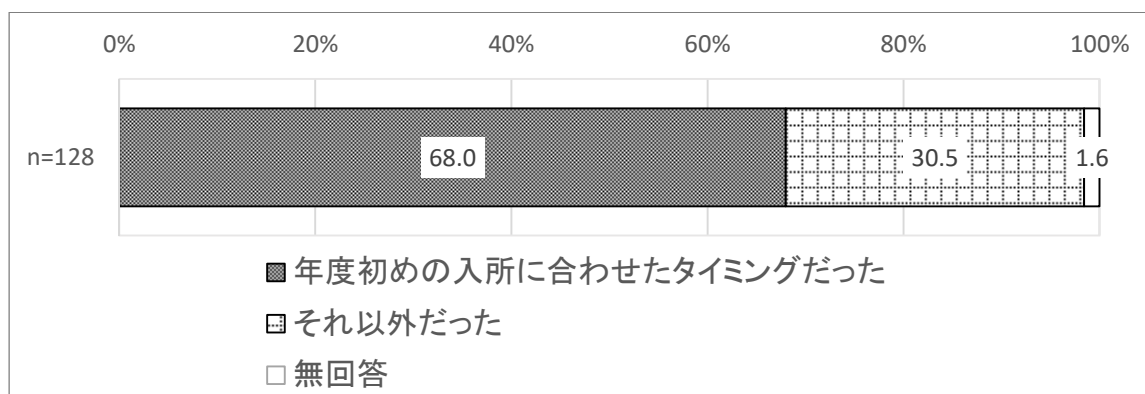
■職場復帰のタイミング

問 33-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

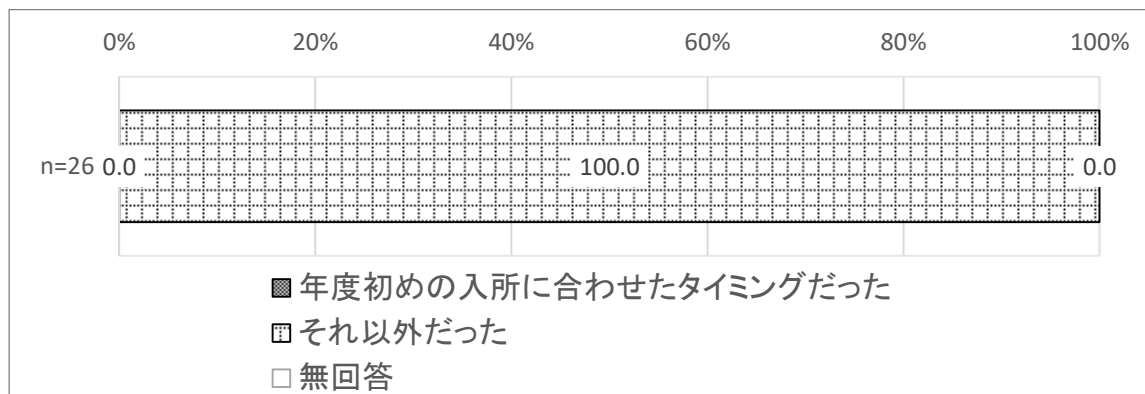
育児休業取得後の状況で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方の職場復帰のタイミングをみると、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」との回答が68.0%と7割近くを占めています。

また、父親では「それ以外だった」との回答が100%となっています。

①母親



②父親



■職場復帰時の子どもの年齢（月齢）

問 33-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度は何歳まで取得でき、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

育児休業取得後に職場復帰した際のお子さんの年齢をみると、“母親－実際”の復帰時期では「7～12か月」が32.0%と最も多く、次いで「13～18か月」が31.3%、「6か月以下」が16.4%で続いています。

“母親－取得できる期間”では、「7～12か月」と「31～36か月」がともに21.1%で最も多くなっています。

“母親－希望”の復帰時期では「7～12か月」が21.1%と最も多くなっています。

	n数	6か月以下	7～12か月	13～18か月	19～24か月	25～30か月	31～36か月	37か月以上	無回答
母親－実際	128	16.4%	32.0%	31.3%	10.2%	3.1%	2.3%	0.0%	4.7%
母親－取得できる期間	128	0.8%	21.1%	16.4%	16.4%	1.6%	21.1%	0.8%	21.9%
母親－希望	128	0.8%	21.1%	11.7%	12.5%	3.9%	15.6%	0.8%	33.6%
父親－実際	26	26.9%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	69.2%
父親－取得できる期間	26	0.0%	7.7%	11.5%	3.8%	0.0%	11.5%	0.0%	65.4%
父親－希望	26	7.7%	3.8%	3.8%	3.8%	0.0%	11.5%	0.0%	69.2%

■3歳まで休暇を取得できる制度があった場合

問 33-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の育児休業の希望期間は、母親では「31～36か月」が42.2%と最も多くなっています。

	n数	6か月以下	7～12か月	13～18か月	19～24か月	25～30か月	31～36か月	37か月以上	無回答
母親	128	2.3%	14.8%	7.8%	14.1%	2.3%	42.2%	2.3%	14.1%
父親	26	7.7%	11.5%	11.5%	3.8%	0.0%	26.9%	0.0%	38.5%

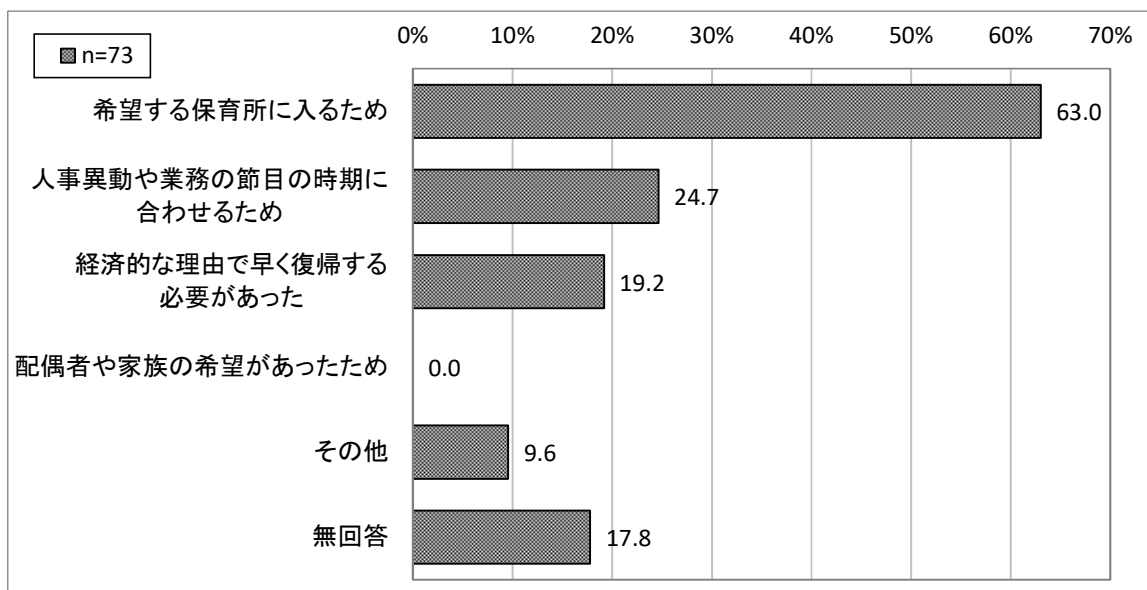
■希望時期より早く職場復帰した理由

問 33-6 問 33-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

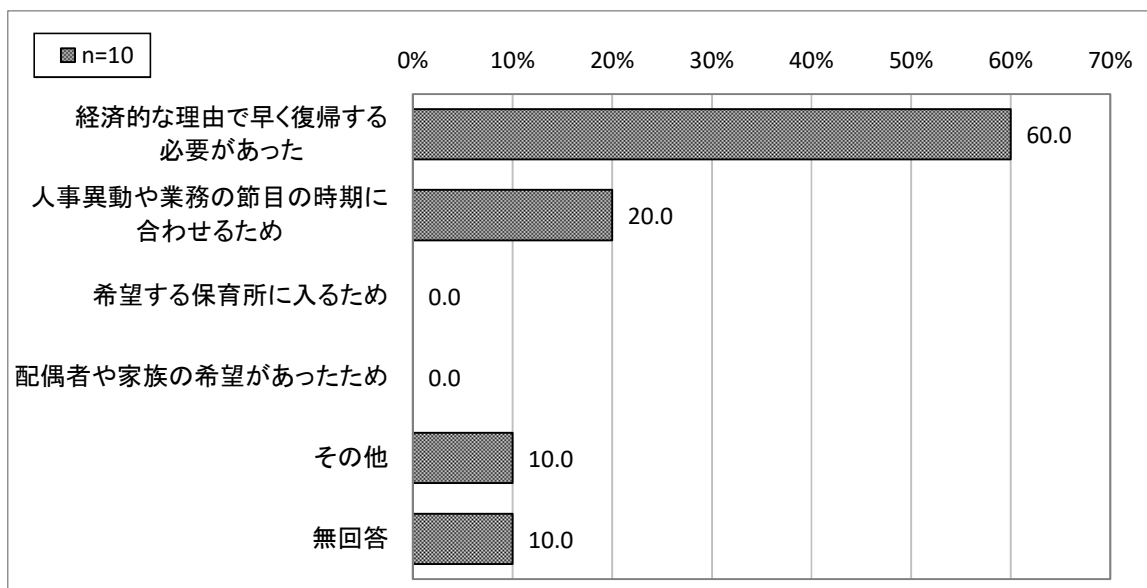
<「希望」より早く復帰した方>

育児休業取得後に職場復帰した際に実際の復帰時期と希望の復帰時期が違う方の、希望時期より早く職場復帰した理由をみると、母親では「希望する保育所に入るため」が最も多くなっています。

①母親



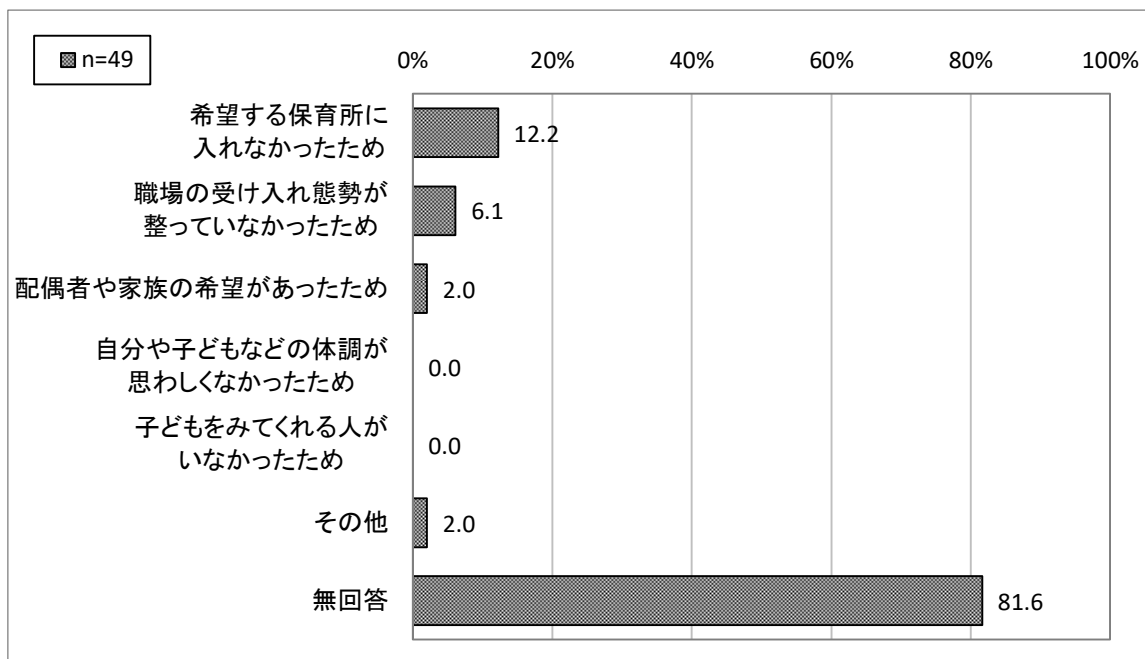
②父親



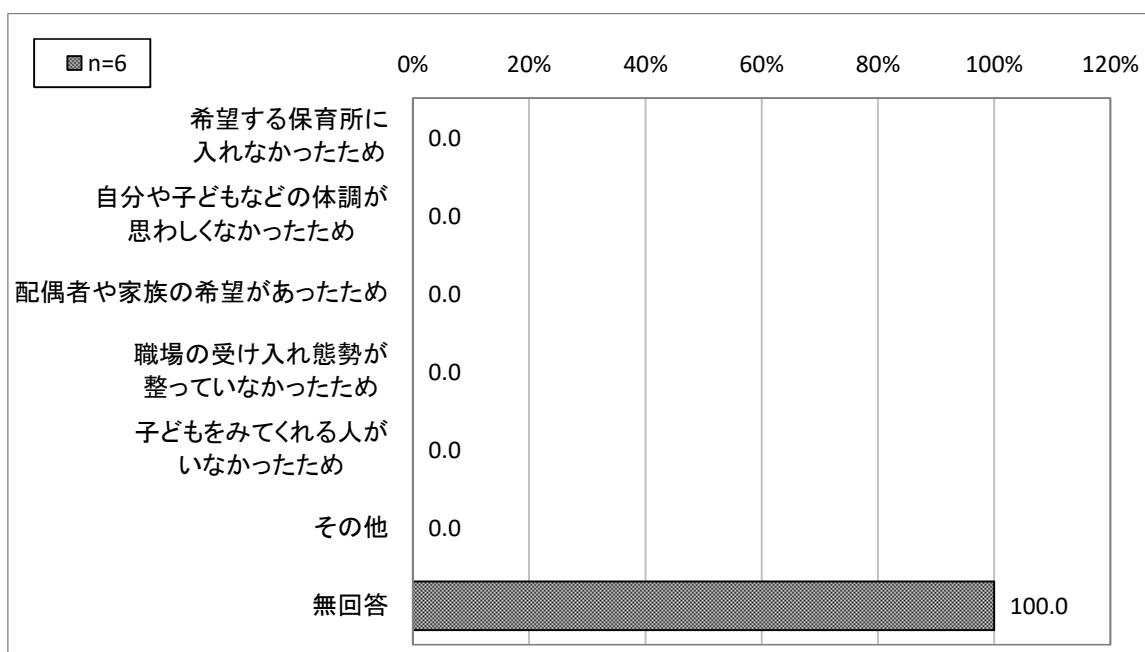
<「希望」より遅く復帰した方>

育児休業取得後に職場復帰した際に実際の復帰時期と希望の復帰時期が違う方の、希望時期より遅く職場復帰した理由をみると、無回答以外は、母親では「希望する保育所に入れなかったため」が最も多くなっています。

①母親



②父親

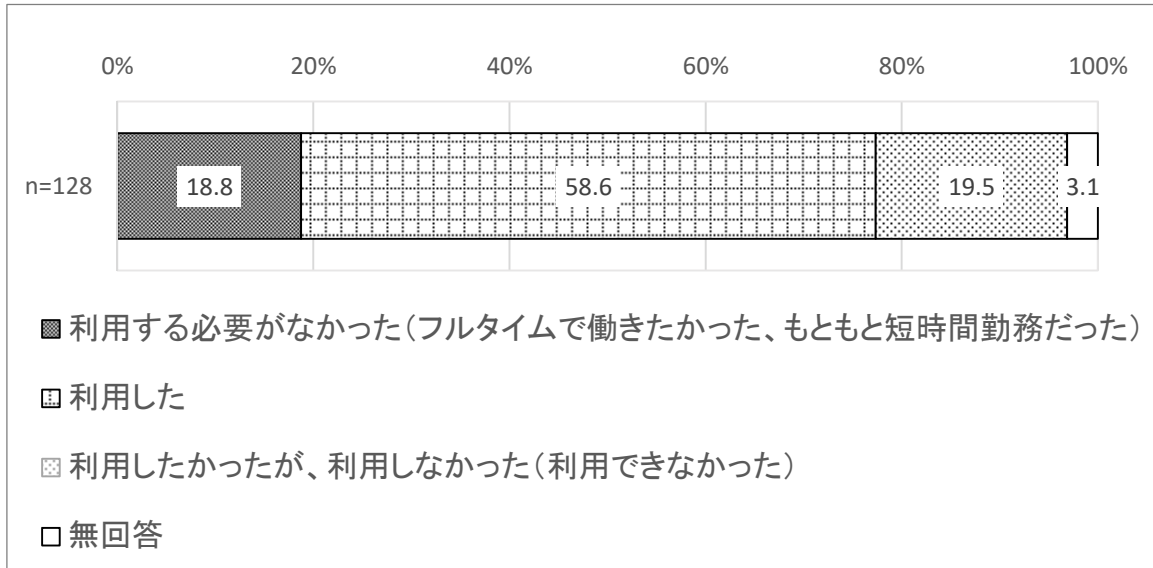


(4) 短時間勤務制度の利用

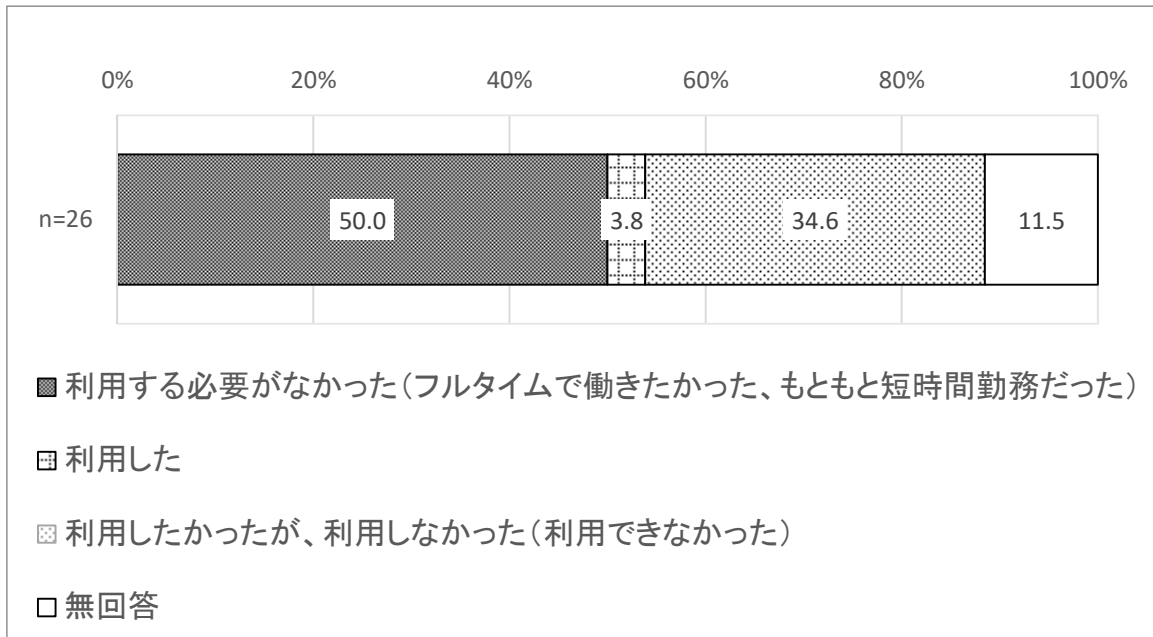
問 33-7 問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

短時間勤務制度の利用については、母親では、「利用した」が58.6%で最も多くなっています。父親では、「利用する必要がなかった」が50.0%と半数になっています。

①母親



②父親

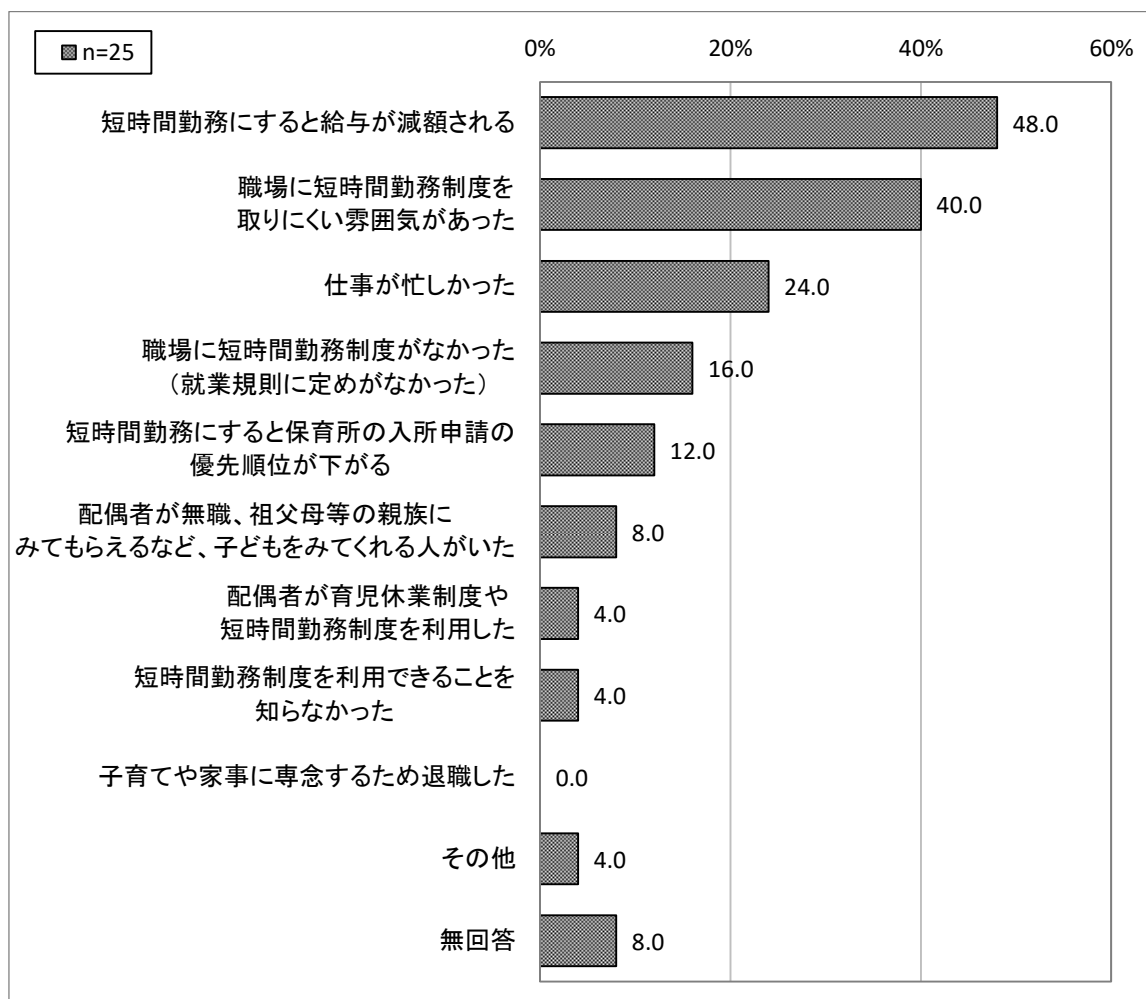


■短時間勤務制度を利用しなかった理由

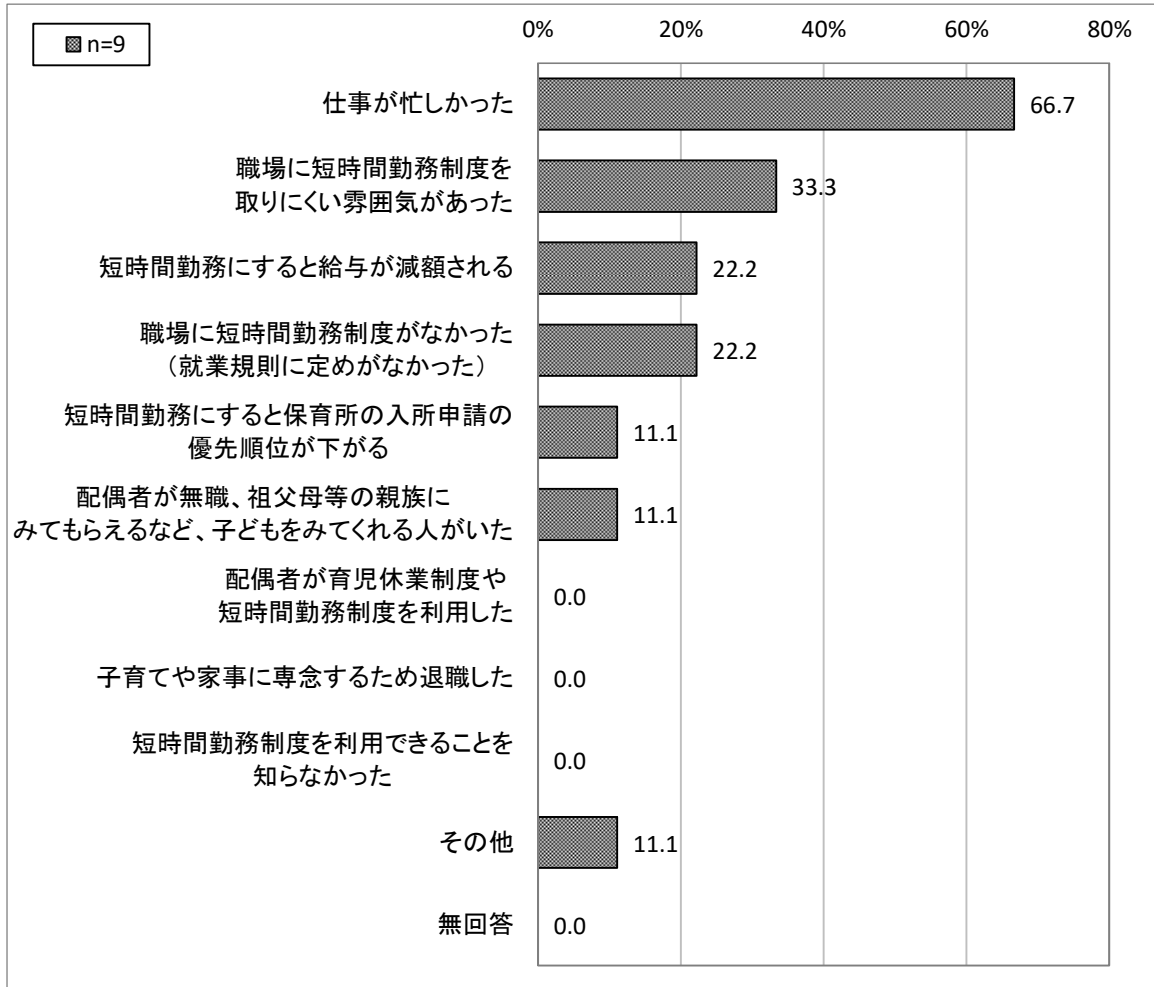
問 33-8 問 33-7 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

短時間勤務制度を利用しなかった理由としては、母親では、「短時間勤務にすると給与が減額される」が48.0%で最も多くなっています。

①母親



②父親

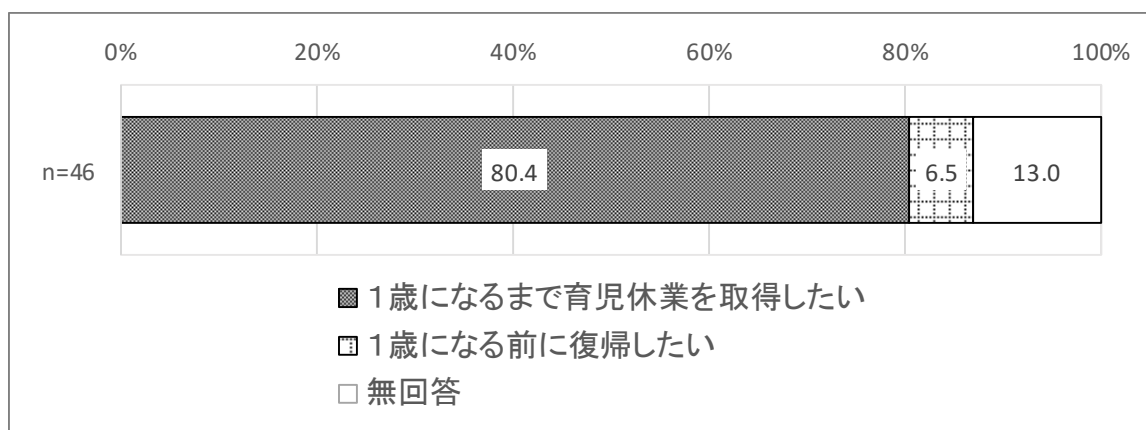


(5) 1歳時に必ず利用可能な事業がある場合の育児休業期間の希望

問 33-9 問 33-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

育児休業を取得した方で「現在も育児休業中である」と回答した方の、1歳時に必ず利用可能な事業がある場合の育児休業期間の希望をみると、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」とした方が80.4%と8割を占めています。

①母親

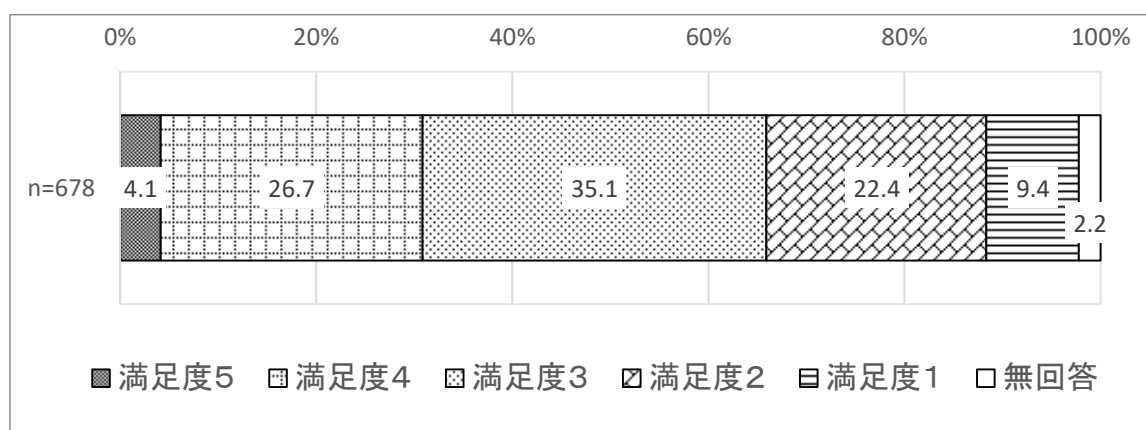


※父親は該当者なし

11. 子育ての環境や支援への満足度

問 34 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

居住地域での子育て環境や支援への満足度については、「満足度3」が35.1%で最も多くなっています。満足度1から5までにそれぞれ1ポイントから5ポイントを付与すると、平均で2.94ポイントとなっています。



子育てをする上で、気軽に相談できる人の存在有無別でみると、気軽に相談できる人がいない方では、平均値 2.00 ポイントと全体に比べ低くなっています。

		合計	満足度 5	満足度 4	満足度 3	満足度 2	満足度 1	無回答	平均
全体		678	4.1%	26.7%	35.1%	22.4%	9.4%	2.2%	2.94
居住地区	木古庭	23	4.3%	26.1%	34.8%	26.1%	8.7%	0.0%	2.91
	上山口	19	0.0%	21.1%	47.4%	21.1%	5.3%	5.3%	2.89
	下山口	46	8.7%	41.3%	30.4%	6.5%	10.9%	2.2%	3.31
	一色	183	6.0%	33.9%	32.2%	19.7%	6.6%	1.6%	3.13
	堀内	162	4.9%	24.1%	34.6%	25.3%	9.3%	1.9%	2.90
	長柄	236	1.7%	21.2%	37.3%	25.0%	11.9%	3.0%	2.75
気軽に相談できる人	いる／ある	650	4.2%	27.5%	35.5%	22.2%	8.5%	2.2%	2.97
	いない／ない	21	4.8%	0.0%	23.8%	28.6%	38.1%	4.8%	2.00

12. 自由意見

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

分類	件数
公園・遊び場について	126
保育所・保育園について	49
料金・負担等について	42
学童について	30
交通について	27
一時預かりについて	26
病児・医療について	25
相談・集まりについて	24
児童館について	18
待機児童について	15
子育て支援センターについて	10
土日、休日の対応について	8
幼稚園について	6
その他	68

アンケート最後の自由意見については、379件の意見が寄せられ、意見内容としては上表のような内容となっています。（1つの意見に複数の内容記載があるため各分類件数の合計は記載計に一致しません。）

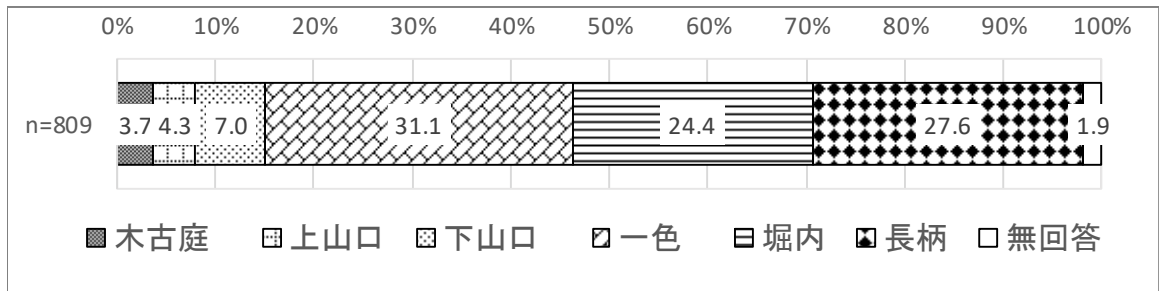
第3章 小学生児童調査結果

1. 回答者および対象児童の属性

(1) 居住地域

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

住まいの地区は、「一色」が31.1%で最も多く、次いで「長柄」(27.6%)、「堀内」(24.4%)と続いています。

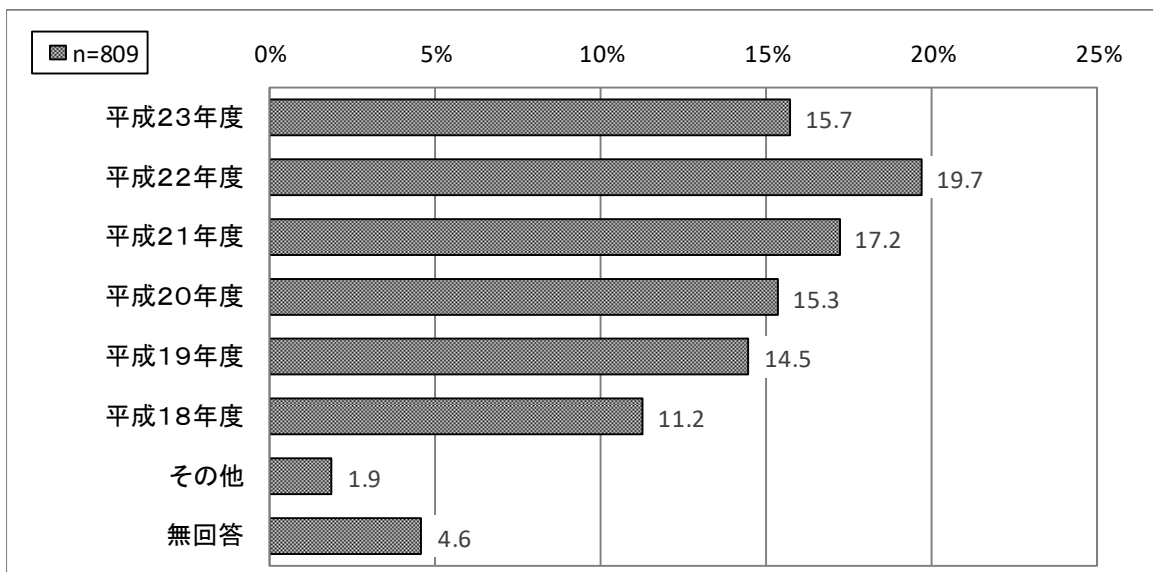


(2) 対象生徒の生年

問2 お子さんとアンケート調査を記入している保護者の生年月をご記入ください。

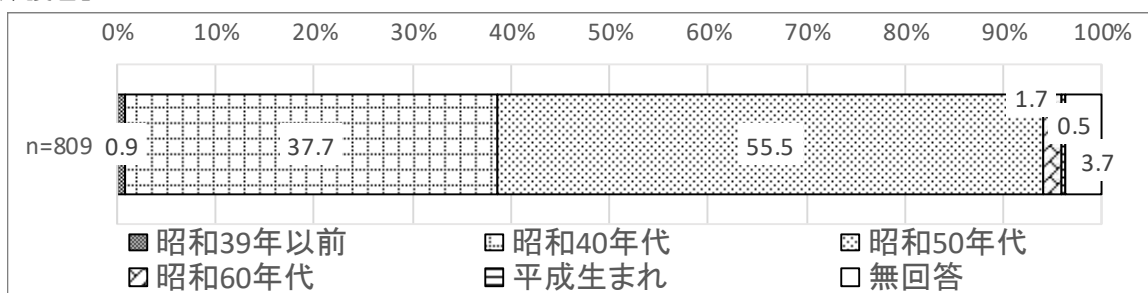
お子さんの生年をみると、「平成22年度」が19.7%で最も多く、次いで「平成21年度」(17.2%)、「平成23年度」(15.7%)と続いています。

【お子様】



保護者の生年をみると、「昭和 50 年代」が 55.5%と半数以上を占め、次いで「昭和 40 年代」（37.7%）となっています。

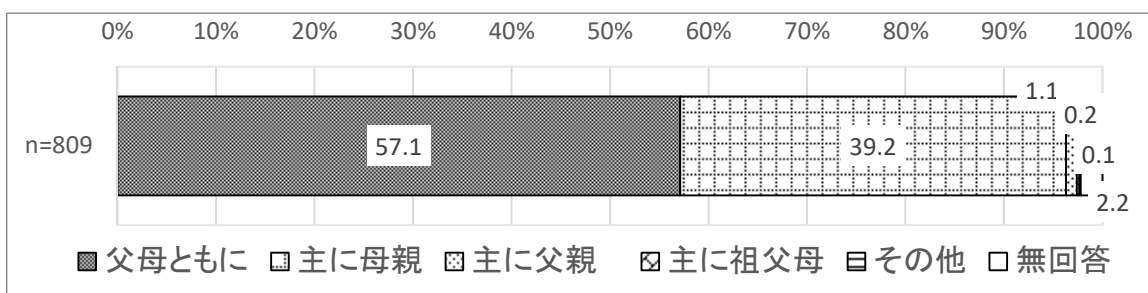
【保護者】



(3) 主に子育てを行っている方

問3 お子様の子育て(教育を含む)を主に行っているのは、お子様からみてどなたですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

お子さんの子育てを主に行っている方は、「父母ともに」（57.1%）とした方が半数を超えています。「主に母親」とした方は 39.2%となっています。

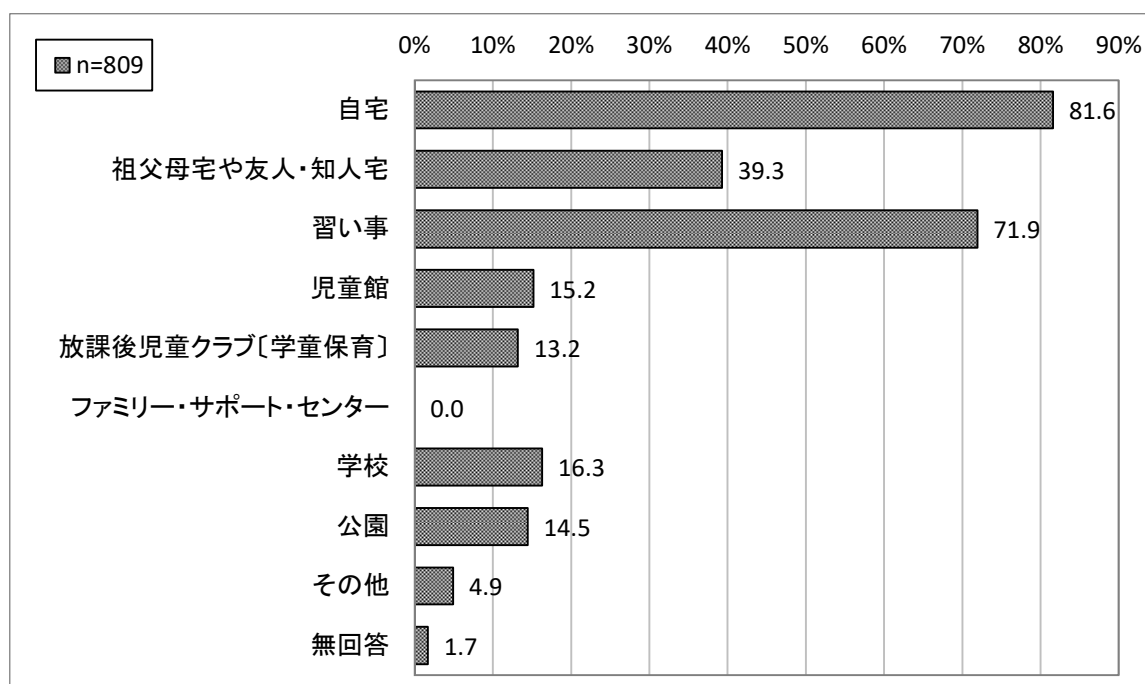


2. 放課後の過ごし方について

(1) 現在の放課後の過ごし方

問4 お子様は現在、放課後(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。

放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」が81.6%と8割以上になっており、次いで「習い事」が71.9%と7割以上になっています。



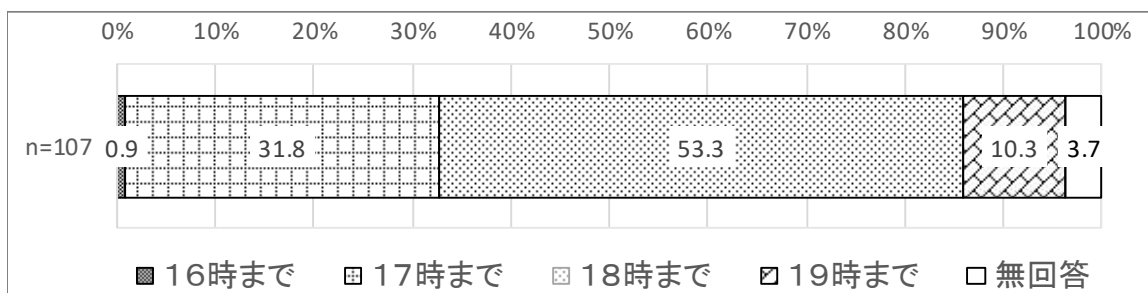
■ 1週間あたりの日数

放課後の過ごし方の1週間あたりの日数をみると、「自宅」と「習い事」では「2日」、「祖父母宅や友人・知人宅」「児童館」「学校(校庭)」「公園」では「1日」とした方が最も多くなっています。「放課後児童クラブ〔学童保育〕」では「5日以上」が多くなっています。

	n数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	660	20.3%	26.2%	18.8%	11.4%	20.3%	3.0%
祖父母宅や友人・知人宅	318	51.3%	32.4%	10.7%	0.9%	3.1%	1.6%
習い事	582	30.1%	35.4%	21.6%	8.8%	3.6%	0.5%
児童館	123	48.8%	25.2%	9.8%	9.8%	4.1%	2.4%
放課後児童クラブ〔学童保育〕	107	9.3%	17.8%	23.4%	15.0%	32.7%	1.9%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学校	132	52.3%	24.2%	12.1%	5.3%	4.5%	1.5%
公園	117	59.0%	21.4%	10.3%	4.3%	1.7%	3.4%
その他	40	25.0%	47.5%	7.5%	7.5%	5.0%	7.5%

■放課後児童クラブの終了時間

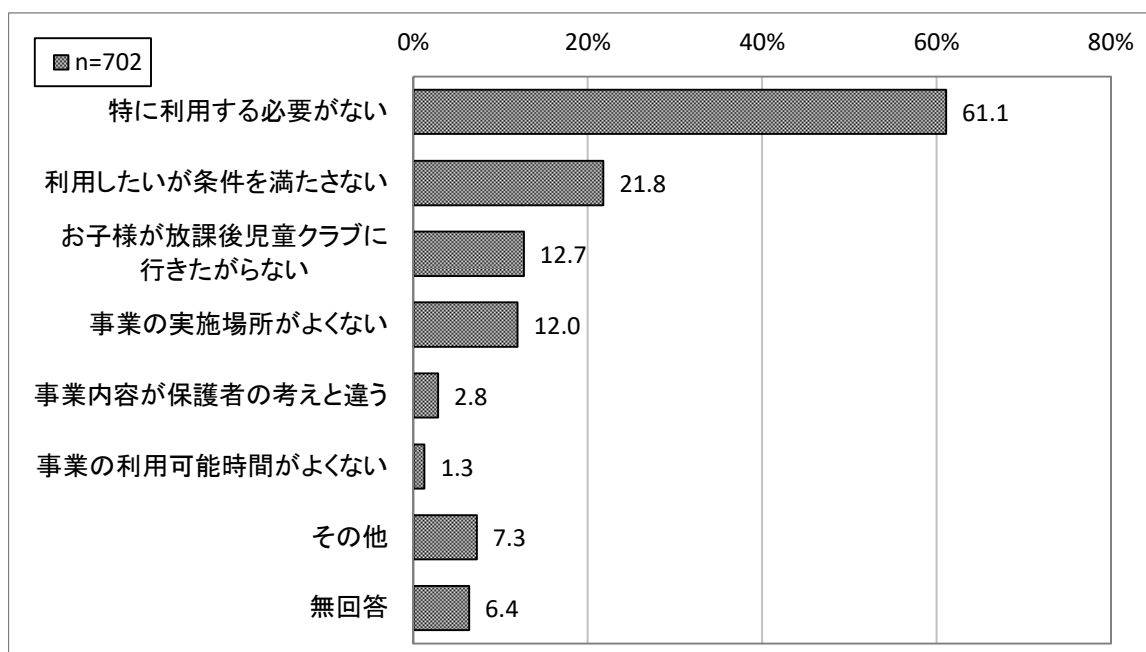
放課後児童クラブの終了時間をみると、「18時まで」が53.3%で最も多くなっています。



■放課後児童クラブを利用していない理由

問5 現在、放課後児童クラブを利用していない方にうかがいます。放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。(複数回答可)

放課後児童クラブを利用していない理由としては、「特に利用する必要がない」が61.1%で最も多くなっています。

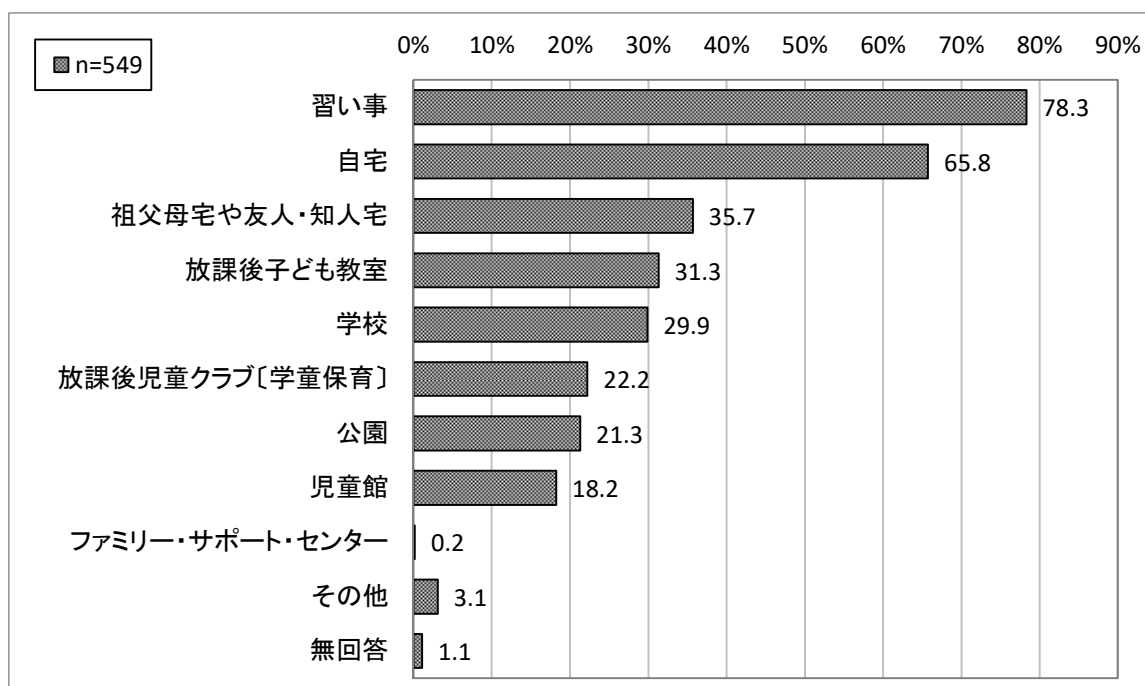


(2) 今後の放課後の過ごし方（2学年上がった時）

※平成20年度から平成23年度の生年生徒を対象としています。

問6 お子さんが今より2学年上がった時、お子さんに放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

今より2学年上がった時の放課後の過ごし方の希望をみると、「習い事」（78.3%）が最も多く、次いで「自宅」（65.8%）となっています。



■ 1週間あたりの希望日数

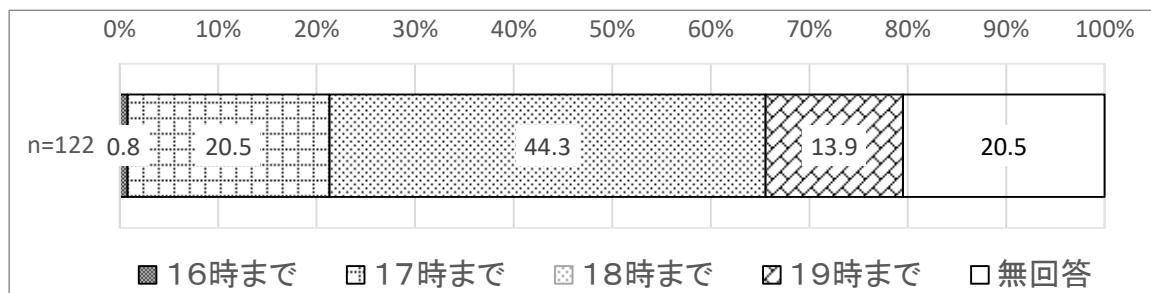
放課後の過ごし方の希望ごとの1週間あたり希望日数をみると、“習い事”は「2日」、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」では「5日以上」とした方が最も多くなっています。

上記以外では「1日」が最も多くなっています。

	n数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	361	31.3%	31.0%	14.1%	5.3%	10.2%	8.0%
祖父母宅や友人・知人宅	196	52.0%	28.6%	7.7%	0.0%	1.5%	10.2%
習い事	430	24.2%	40.2%	21.4%	6.7%	3.0%	4.4%
児童館	100	53.0%	22.0%	11.0%	2.0%	2.0%	10.0%
放課後子ども教室	172	39.5%	32.0%	14.0%	4.7%	2.9%	7.0%
放課後児童クラブ〔学童保育〕	122	9.0%	25.4%	22.1%	9.0%	27.9%	6.6%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学校	164	41.5%	32.3%	11.0%	2.4%	3.0%	9.8%
公園	117	45.3%	28.2%	12.0%	0.9%	3.4%	10.3%
その他	17	47.1%	23.5%	11.8%	0.0%	0.0%	17.6%

■放課後児童クラブの希望終了時間

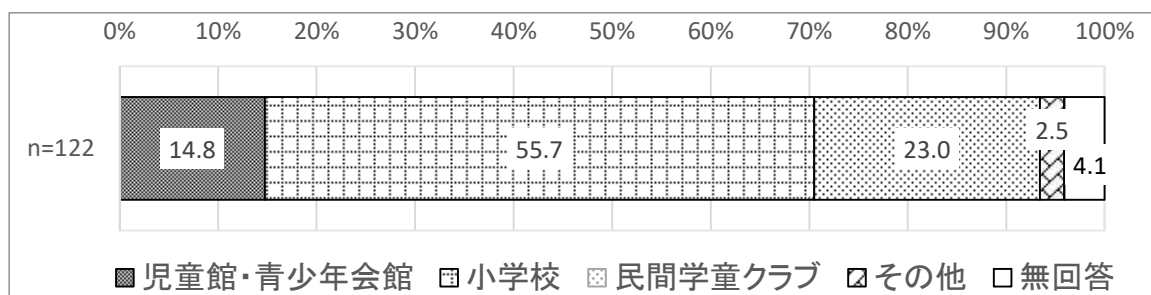
放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の放課後児童クラブの希望終了時間をみると、「18時まで」が最も多くなっています。



■放課後児童クラブを利用する場所

問7 問6で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。放課後児童クラブを利用する場所としてどこを希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

放課後児童クラブを利用する場所の希望としては、「小学校」が55.7%で最も多く、次いで「民間学童クラブ」が23.0%となっています。

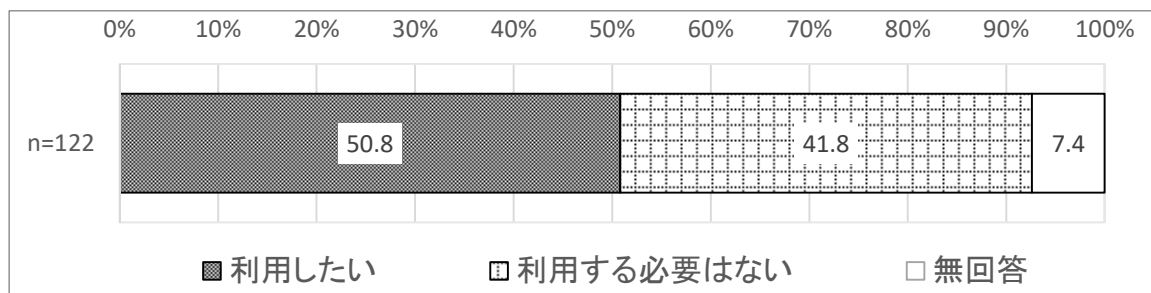


(3) 土曜・休日等の放課後児童クラブの利用希望

問8 問6で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

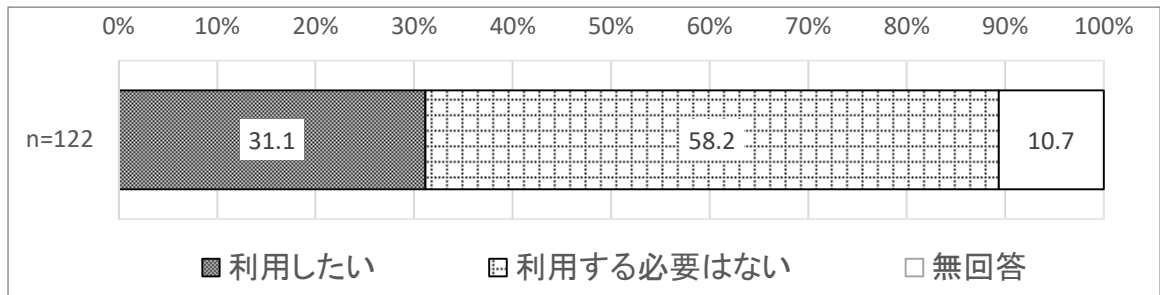
①土曜日

放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の土曜日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用したい」が50.8%と半数となっています



②日曜・祝日

放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」と回答した方の日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用する必要はない」が58.2%と最も多くなっています。



■利用したい時間帯

土曜日・休日等の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用開始時間をみると、“土曜日”は「9時」、「日曜・祝日」は「8時」が多くなっています。

【利用開始時間】

	n数	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	無回答
土曜日	62	3.2%	38.7%	45.2%	6.5%	1.6%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	1.6%
日曜・祝日	38	2.6%	47.4%	31.6%	10.5%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%

土曜日・休日等の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用終了時間をみると、“土曜日”“日曜・祝日”ともに「18時」が最も多くなっています。

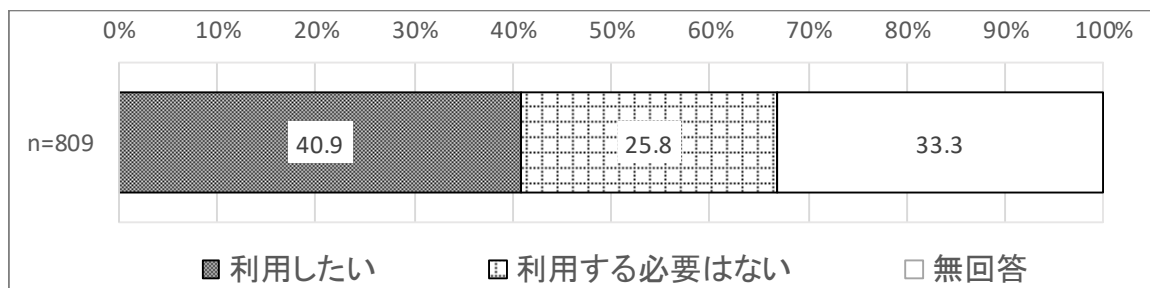
【利用終了時間】

	n数	14時	15時	16時	17時	18時	19時	無回答
土曜日	62	3.2%	6.5%	16.1%	25.8%	37.1%	8.1%	3.2%
日曜・祝日	38	2.6%	7.9%	13.2%	15.8%	42.1%	10.5%	7.9%

(4) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

問9 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

お子さんの長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用したい」が40.9%と4割になっています。

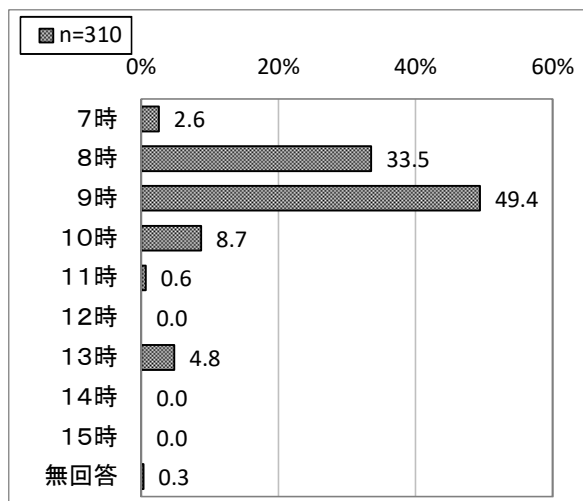


■利用したい時間帯

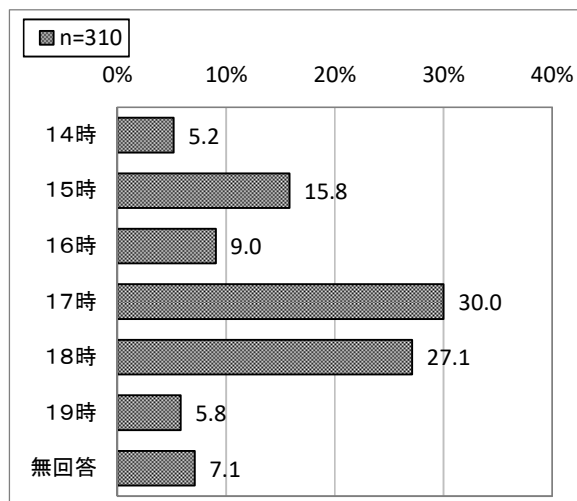
長期休暇中の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用開始時間をみると、「9時」が49.4%と約5割になっています。

利用終了時間は、「17時」が30.0%で最も多く、次いで「18時」が27.1%となっています。

【利用開始時間】



【利用終了時間】

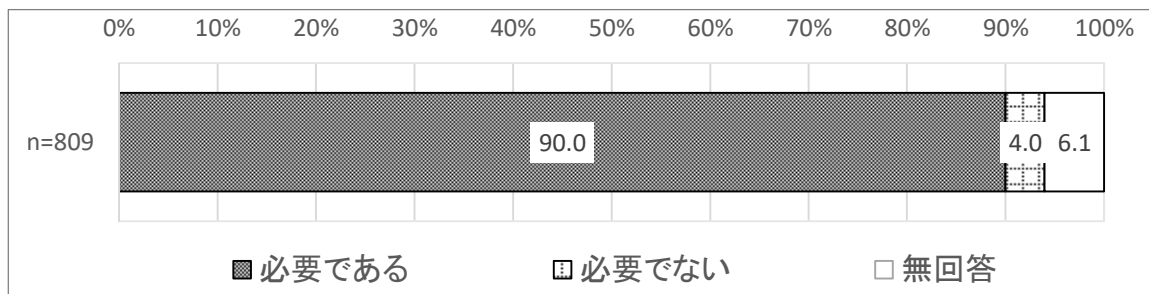


3. 放課後子ども教室について

(1) 放課後子ども教室の必要性

問 10 「放課後子ども教室」は必要だと思いますか。

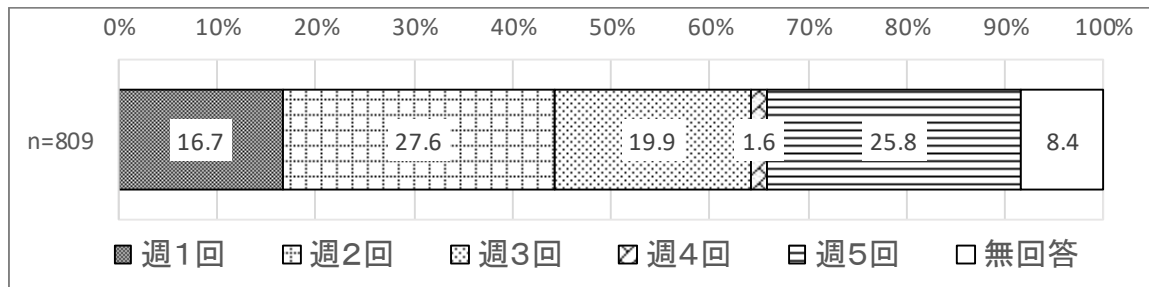
放課後子ども教室の必要性については、「必要である」との回答が90.0%と9割を占めています。



■放課後子ども教室の開催回数

問 11 「放課後子ども教室」は週何回くらいの開催が良いと思いますか。

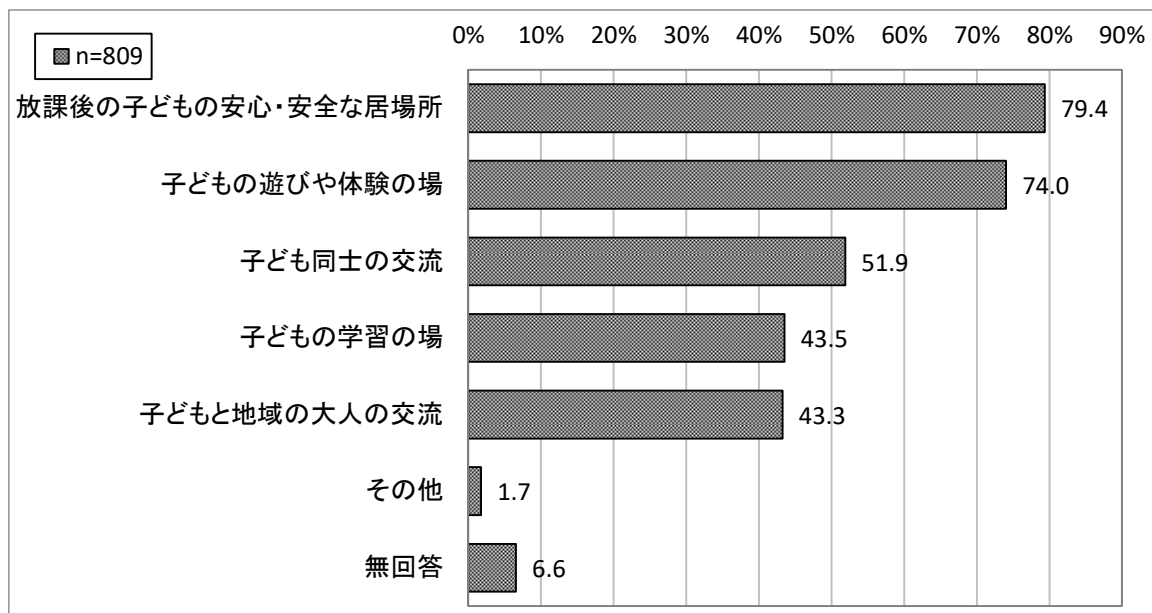
放課後子ども教室の回数については、「週2回」が27.6%で最も多く、次いで「週5回」(25.8%)となっています。



(2) 放課後子ども教室に期待すること

問 12 「放課後子ども教室」に期待することは何ですか。(複数回答可)

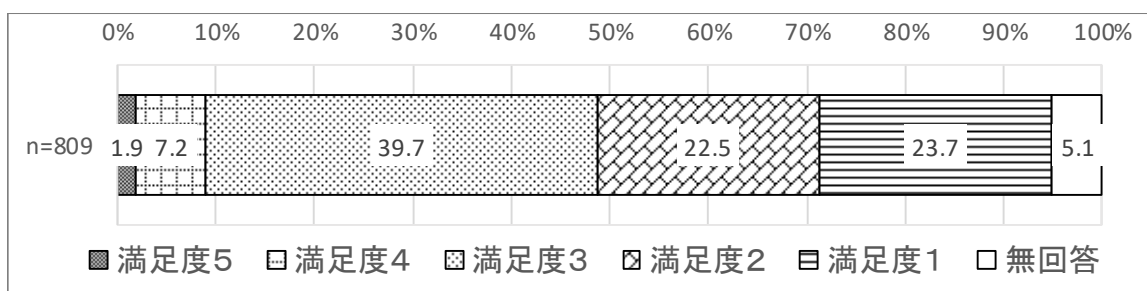
放課後子ども教室に期待することとしては、「放課後の子どもの安心・安全な居場所」が79.4%で最も多く、次いで「子どもの遊びや体験の場」(74.0%)、「子ども同士の交流」(51.9%)と続いています。



4. 町の放課後の過ごし方に関する支援策の満足度

問 14 現在の町の放課後の過ごし方に関する支援策(放課後児童クラブを含みます)への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

町の放課後の過ごし方に関する支援策については、「満足度3」が39.7%で最も多くなっています。満足度1から5までにそれぞれ1ポイントから5ポイントを付与すると、平均で2.38ポイントとなっています。



居住地区別に満足度をみると、長柄でやや平均値が低くなっています。

<居住地区別満足度>

		合計	満足度5	満足度4	満足度3	満足度2	満足度1	無回答	平均
全体		809	1.9%	7.2%	39.7%	22.5%	23.7%	5.1%	2.38
居住地区	木古庭	30	0.0%	13.3%	63.3%	10.0%	6.7%	6.7%	2.89
	上山口	35	0.0%	20.0%	48.6%	22.9%	5.7%	2.9%	2.85
	下山口	57	1.8%	15.8%	36.8%	21.1%	21.1%	3.5%	2.55
	一色	252	0.4%	5.2%	47.2%	18.3%	26.6%	2.4%	2.33
	堀内	197	4.1%	6.6%	42.1%	26.9%	16.2%	4.1%	2.53
	長柄	223	2.2%	5.4%	27.8%	26.9%	34.1%	3.6%	2.12

5. 自由意見

問 13 お子さんの放課後の過ごし方について、不安に感じている、困っていることはありますか。ご自由にお書きください。

分類	件数
公園・遊び場について	181
学童について	73
小学校の放課後利用について	54
留守番について	42
児童館について	40
テレビ、ゲームについて	39
交通について	31
土日、休日の対応について	30
不審者について	24
その他	92

アンケート最後の自由意見については、503 件の意見が寄せられ、意見内容としては上表のような内容となっています。（1つの意見に複数の内容記載があるため各分類件数の合計は記載計に一致しません。）

葉山町 子育て支援に関する調査結果報告書

平成31年3月

発行：葉山町 福祉部 子ども育成課

〒240-0192 神奈川県三浦郡葉山町堀内 2135 番地

電話：046-876-1111(代表)